

## 資料目次

資料 1	アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、 ディプロマ・ポリシーの関連図	p.3
資料 2	カリキュラムマップ	p.4
資料 3	カリキュラムツリー	p.7
資料 4	カリキュラムマトリックス	p.8
資料 5	履修モデル 1 グローバル社会モデル	p.9
資料 6	履修モデル 2 多文化共生モデル	p.10
資料 7	履修モデル 3 表象文化モデル	p.11
資料 8	本学履修科目登録単位上限の細則	p.12
資料 9	教育実習受入承諾書	
	9-1 清心中学校、清心女子高等学校	p.14
	9-2 岡山県立岡山大安寺中等教育学校	p.15
資料 10	本学教職員就業規則	p.16
資料 11	時間割（案）	p.44
資料 12	図書購入見積・リスト、書架購入費等見積	
	12-1 図書購入見積・リスト	p.46
	12-2 書架購入費等見積	p.62
資料 13	本学評議会運営細則	p.63
資料 14	本学教授会細則	p.64
資料 15	本学の組織	
	15-1 組織規程	p.66
	15-2 組織規程（運営組織図）	p.69
資料 16	本学事務分掌規程	p.70
資料 17	本学教務委員会規程	p.80

資料 18	本学学生委員会規程	p.82
資料 19	本学保健センター規程	p.84
資料 20	本学インクルーシブ教育研究センター規則	p.85
資料 21	本学障害学生支援委員会規程	p.86
資料 22	特別配慮学生に対する支援について	p.87
資料 23	本学奨学生選考委員会に関する規程	p.91
資料 24	本学内部質保証推進委員会規程	p.93
資料 25	本学自己点検・自己評価委員会規程	p.95
資料 26	本学 SD 等推進委員会規程	p.100
資料 27	本学 FD 等推進委員会規程	p.102
資料 28	本学アドバイザー制に関する規程	p.103
資料 29	本学キャリアサポート委員会規程	p.105

アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーの関連図

アドミッション・ポリシー

カリキュラム・ポリシー

コア科目、グローバルスタディーズ科目、英語発展科目、実践外国語科目などの専攻科目を履修することで、グローバル社会を生き抜くための知識と技能を身につける

ディプロマ・ポリシー

高卒相当の知識の上に基礎科目、専門科目をステップを踏んで教育

**AP1:知識・技能**  
基本的な国語力や英語力、公民や地理歴史の基本的な知識を身につけている。



**CP1:知識・技能**  
学科の「基礎科目」の履修によりグローバル社会論、多文化共生論、表象文化論の各学問領域の概要を知り、「専攻科目」として段階的に配置されたそれらの発展科目やグローバルスタディーズ科目の履修を通じて国際理解力を身につけるとともに、日本文化の国際発信力を磨くことができる。専攻科目には英語によって教授される「英語展開科目」群、英語力向上科目と外国語科目からなる「実践外国語科目」群が配され、そこから一定単位以上の履修が求められる。英語で学ぶ科目と英語を学ぶ科目の履修により英語力を身につけることができる。



**DP1:知識・技能**  
グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。

理解力、論理的な思考力、表現力を、演習科目を通じて社会に通用する能力にむずびつける

**AP2:思考力・判断力・表現力等の能力**  
専門知識や技能を学ぶための、基礎的な知識、理解力、論理的な思考力を有している。自分で考え、判断したことを、口頭や文章で伝える表現力を持っている。



**CP2:思考力・判断力・表現力等の能力**  
基礎演習や導入演習ではアカデミックな情報収集の方法と表現力の基礎を学び、少人数編成の研究演習、卒業研究では、集めた資料やデータを適切に処理し、説得的に表現するプレゼンテーション能力を身につける。情報系基礎科目、社会情報系科目群の学びによってデータ利用の基礎的能力を身につけることができる。

演習科目で社会の問題解決に主体的に取り組む中で思考力・判断力・表現力を身につける

**DP2:思考力・判断力・表現力等の能力**  
国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに社会情報系科目の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。

卒業研究、体験実習科目などで多様な人との協働活動を行うことを通じて社会で通用するコミュニケーション・協働活動能力の獲得に結びつける

**AP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**  
国内外各地でおこる様々な事象について、深く探求する意欲を持っている。そして、多様な人々との協働により、豊かで安全かつ平和な国際社会構築への貢献に意欲を有している。



**CP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**  
国内外研修プログラムや国際交流現場体験プログラムの履修により実地での見聞を広めるとともに、学修中盤期以降での国際地域情報 I～IXの選択的履修により、志を同じくする仲間とともに日本を含む国内外の特定地域を深く学修し、研究演習 I・II、卒業研究を通じ、グループワークを実践し、課題を発見し、解決する能力を培うとともに、協働活動能力を修得することができる。

研究演習、体験実習科目、卒業研究でのグループワークを通じて社会で通用するコミュニケーション・協働活動能力を身につける

**DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**  
国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。

国際文化学部国際文化学科 カリキュラム・マップ

<p><b>DP1:知識・技能</b> グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。</p>	<p><b>DP2:思考力・判断力・表現力等の能力</b> 国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに<b>社会情報系科目</b>の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。</p>	<p><b>DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度</b> 国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。</p>
---	---	---

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			ディプロマポリシーとの対応		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	DP1	DP2	DP3
基礎科目	専門基礎科目	基礎演習	1前	2			○		○	◎	○
		グローバル社会論基礎	1前	2			○		◎	○	
		多文化共生論基礎	1前	2			○		◎	○	
		Intensive English	1前	2				○	◎	○	
		導入演習	1後	2				○	○	◎	○
		表象文化論基礎	1後	2			○		◎		
	基礎情報系科目	ICTリテラシ	1前	2			○		○	○	
		統計学基礎	1後	2			○		○	○	
専攻科目	グローバル社会系科目	国際法	2前		2		○		○		
		国際関係論	2前		2		○		○		
		平和学	2後		2		○		○		
		国際経済法	3前		2		○		○		
		国際社会学	3前		2		○		○		
	多文化共生系科目	グローバル化と人の移動	2前		2		○		○		
		多文化共生論	2前		2		○		○		
		文化人類学	2前		2		○		○		
		言語文化論	2後		2		○		○		
		華僑華人論	2後		2		○		○		
		ジェンダーと平等・差異	3後		2		○		○		
		多文化共生政策	2後		2		○		○		
	表象文化系科目	岡山学	1前		2		○		○		
		身体表象論	2前		2		○		○		
		日本文化論	2前		2		○		○		
		メディア論	2後		2		○		○		
		日本近代美術史	2後		2		○		○		
		宗教人類学	3前		2		○		○		
日英比較文学史		3前		2		○		○			
文学と芸術		3前		2		○		○			

国際文化学部国際文化学科 カリキュラム・マップ

**DP1:知識・技能**  
 グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。

**DP2:思考力・判断力・表現力等の能力**  
 国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに**社会情報系科目**の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。

**DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度**  
 国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			ディプロマポリシーとの対応		
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	DP1	DP2	DP3
専攻科目	グローバルスタディーズ科目	近現代の日本		2		○			○		
		近現代の中国	1前	2		○			○		
		近現代の欧米	1前	2		○			○		
		近現代の韓国朝鮮	1後	2		○			○		
		近現代の東南アジア	1後	2		○			○		
		アジア経済史	2前	2		○			○		
		国際地域情報Ⅰ	2後	2		○			○	◎	
		国際地域情報Ⅱ	3前	2		○			○	◎	
		国際地域情報Ⅲ	2前	2		○			○	◎	
		国際地域情報Ⅳ	2後	2		○			○	◎	
		国際地域情報Ⅴ	2前	2		○			○	◎	
		国際地域情報Ⅵ	2後	2		○			○	◎	
		国際地域情報Ⅶ	2前	2		○			○	◎	
		国際地域情報Ⅷ	2後	2		○			○	◎	
	国際地域情報Ⅸ	2後	2		○			○	◎		
	体験科目・実習	国内外研修プログラム	2前		2				○	○	◎
		国際交流現場体験プログラム	3前		1				○	○	◎
	英語展開科目	Studies of Globalization	1後		2		○			○	
		Studies of Multiculturalism	1後		2		○			○	
		Global History	2前		2		○			○	
Cultural Representation Studies		2前		2		○			○		
International Law		2後		2		○			○		
Japanese Culture		2後		2		○			○		
Language and Culture Studies		3前		2		○			○		
International Relations		3前		2		○			○		
Economic History		3後		2		○			○		
Okayama Studies		3後		2		○			○		

国際文化学部国際文化学科 カリキュラム・マップ

<p><b>DP1:知識・技能</b> グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。</p>	<p><b>DP2:思考力・判断力・表現力等の能力</b> 国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに<b>社会情報系科目</b>の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。</p>	<p><b>DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度</b> 国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。</p>
---	---	---

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			ディプロマポリシーとの対応			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	DP1	DP2	DP3	
専攻科目	実践外国語科目	Practical English		2			○		◎	○		
		English Presentation	2前		2			○		○	◎	
		Project Based English	2後		2		○		○	◎		
		英語学概説	2前		2		○		◎	○		
		総合インドネシア語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合インドネシア語Ⅱ	3前		2			○		○		
		総合スワヒリ語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合スワヒリ語Ⅱ	3前		2			○		○		
		総合ベトナム語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合ベトナム語Ⅱ	3前		2			○		○		
		総合ポルトガル語Ⅰ	2後		2			○		○		
		総合ポルトガル語Ⅱ	3前		2			○		○		
		実践中国語Ⅰ	2後		2			○		○		
		実践中国語Ⅱ	3前		2			○		○		
専攻科目	関連業科研究	研究演習Ⅰ	3前	2				○		○	◎	○
		研究演習Ⅱ	3後	2				○		○	◎	◎
		卒業研究	4通	4				○		○	◎	◎
専攻科目	社会情報系科目	情報数学Ⅱ	1前		2		○		○	○		
		情報数学Ⅲ	1後		2		○		○	○		
		プログラミング入門Ⅰ	1前		2			○		○	○	
		プログラミング入門Ⅱ	1前		2			○		○	○	
		プログラミング演習	1後		2			○		○	○	
		統計学Ⅱ	2前		2		○		○	○		
		地理情報システム	2後		2		○		○	○		
		データハンドリング	2前		2		○		○	○		
		マイクロ経済学	2前		2		○		○	○		
		企業データ論	3前		2		○		○	○		
		マーケティング概論	3後		2		○		○	○		
		計量経済分析	3後		2		○		○	○		

# 国際文化学部国際文化学科カリキュラムツリー

アドミッション・ポリシー AP

カリキュラム・ポリシー CP

ディプロマ・ポリシー DP

AP1:知識・技能  
基本的な国語力や英語力、公民や地理歴史の基本的な知識を身につけている。

AP2:思考力・判断力・表現力等の能力  
専門知識や技能を学ぶための、基礎的な知識、理解力、論理的な思考力を有している。自分で考え、判断したことを、口頭や文章で伝える表現力を持っている。

AP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
国内外各地でおこる様々な事象について、深く探求する意欲を持っている。そして、多様な人々との協働により、豊かで安全かつ平和な国際社会構築への貢献に意欲を有している。

CP1-1:学科の「基礎科目」の履修によりグローバル社会論、多文化共生論、表象文化論の各学問領域の概要を知り、「専攻科目」として段階的に配置されたそれらの発展科目やグローバルスタディーズ科目の履修を通じて国際理解力を身につけるとともに、日本文化の国際発信力を磨くことができる。

CP2-1:基礎演習や導入演習ではアカデミックな情報収集の方法と表現力の基礎を学び、少数人数編成の研究演習、卒業研究では、収集した資料やデータを適切に処理し、説得的に表現するプレゼンテーション能力を身につける。

CP2-2:専攻科目には英語によって教授される「英語展開科目」群、英語力向上科目と外国語科目からなる「実践外国語科目」群が配され、そこから一定単位以上の履修が求められる。英語で学ぶ科目と英語を学ぶ科目の履修により英語力を身につけることができる。

CP2-2:情報系基礎科目、社会情報系科目群の学びによってデータ利用の基礎的な能力を身につけることができる。

	1年1期	1年2期	2年1期	2年2期	3年1期	3年2期	4年1期	4年2期
基礎科目	キリスト教文化 教養科目 英語科目(4単位) ドイツ語/フランス語/中国語/韓国語/ロシア語から選択(6単位)	健康科目 自立力育成科目 情報科目 基礎演習 グローバル社会論基礎 多文化共生論基礎 Intensive English ICTリテラシー	導入演習 表象文化論基礎 統計学基礎					
専攻科目	グローバル社会系科目 多文化共生系科目 表象文化系科目 岡山学	国際法 国際関係論 グローバル化と人の移動 多文化共生論 文化人類学 日本文化論 身体表象論	平和学 言語文化論 華僑華人論 多文化共生政策 メディア論 日本近代美術史	国際経済法 国際社会学 ジェンダーと平等・差異	国際地域情報Ⅰ 国際地域情報Ⅳ 国際地域情報Ⅴ 国際地域情報Ⅶ	国際地域情報Ⅱ 国際地域情報Ⅵ 国際地域情報Ⅷ	国際地域情報Ⅲ 国際地域情報Ⅷ 国際地域情報Ⅸ	国際地域情報Ⅷ 国際地域情報Ⅸ
学外科目	グローバルスタディーズ科目 体験実習科目 英語展開科目 実践外国語科目	近現代の日本 近現代の中国 近現代の欧米	近現代の韓国朝鮮 近現代の東南アジア アジア経済史	国際地域情報Ⅰ 国際地域情報Ⅳ 国際地域情報Ⅴ 国際地域情報Ⅶ	国際地域情報Ⅱ 国際地域情報Ⅵ 国際地域情報Ⅷ	国際地域情報Ⅲ 国際地域情報Ⅷ 国際地域情報Ⅸ	国際地域情報Ⅷ 国際地域情報Ⅸ	国際地域情報Ⅷ 国際地域情報Ⅸ
卒業研究関連科目								卒業研究
他学科の学科科目	情報数学Ⅱ プログラミング入門Ⅰ・Ⅱ	情報数学Ⅲ プログラミング演習	マイクロ経済学 統計学Ⅱ データハンドリング	地理情報システム 企業データ論	計量経済分析 マーケティング概論			
卒業研究関連科目								卒業研究

DP1:知識・技能  
グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。

DP2:思考力・判断力・表現力等の能力  
国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力をもち、さらに社会情報系科目の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。

CP3-2:学修中盤期以降での国際地域情報Ⅰ～Ⅸの選択的履修により、志を同じくする仲間とともに日本を含む国内外の特定地域を深く学修する。

DP3:主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度  
国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。

CP3-1:国内外研修プログラムや国際交流現場体験プログラムの履修により実地での見聞を広める。

CP3-3:研究演習Ⅰ・Ⅱ、卒業研究を通じ、グループワークを実践し、課題を発見し、解決する能力を培うとともに協働活動能力を修得することができる。

アドミッション・ポリシー  
「AP」

AP1

知識・技能

基本的な国語力や英語力、公民や地理歴史の基本的な知識を身につけている。

AP2

思考力・判断力・表現力等の能力

専門知識や技能を学ぶための、基礎的な知識、理解力、論理的な思考力を有している。自分で考え、判断したことを、口頭や文章で伝える表現力を持っている。

AP3

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

国内外各地でおこる様々な事象について、深く探求する意欲を持っている。そして、多様な人々との協働により、豊かで安全かつ平和な国際社会構築への貢献に意欲を有している。

カリキュラム・ポリシー  
「CP」

CP1-1

学科の「基礎科目」の履修により**グローバル社会論**、**多文化共生論**、**表象文化論**の各学問領域の概要を知り、「専攻科目」として段階的に配置された**それらの発展科目**や**グローバルスタディーズ科目**の履修を通じて国際理解力を身につけるとともに、日本文化の国際発信力を磨くことができる。

CP1-2

専攻科目には英語によって教授される「**英語展開科目**」群、**英語力向上科目**と**外国語科目**からなる「**実践外国語科目**」群が配され、そこから一定単位以上の履修が求められる。英語で学ぶ科目と英語を学ぶ科目の履修により英語力を身につけることができる。

CP2-1

**基礎演習**や**導入演習**ではアカデミックな情報収集の方法と表現力の基礎を学び、少人数編成の**研究演習**、**卒業研究**では、集めた資料やデータを適切に処理し、説得的に表現するプレゼンテーション能力を身につける。

CP2-2

**情報系基礎科目**、**社会情報系科目群**の学びによってデータ利用の基礎的能力を身につけることができる。

CP3-1

**国内外研修プログラム**や**国際交流現場体験プログラム**の履修により実地での見聞を広める。

CP3-2

学修中盤期以降での**国際地域情報 I～IX**の選択的履修により、志を同じくする仲間とともに日本を含む国内外の特定地域を深く学修する。

CP3-3

**研究演習 I・II**、**卒業研究**を通じ、グループワークを実践し、課題を発見し、解決する能力を培うとともに、協働活動能力を修得することができる。

		1年		2年		3年		4年			
		1期	2期	1期	2期	1期	2期	1期	2期		
全学共通科目		キリスト教科目(人間論/キリスト教学I～XVI)									
		教養科目									
基礎科目		英語IA/IB/IIA/IIIA									
		ドイツ語/フランス語/中国語/コリア語から選択(6単位)									
基礎科目		健康科目(心と体の健康論/体育実技I～III)									
		自立力育成科目									
基礎科目		情報科目									
		基礎演習 グローバル社会論基礎 多文化共生論基礎 Intensive English		導入演習 表象文化論基礎							
情報系基礎科目		ICTリテラシ		統計学基礎							
専攻科目		グローバル社会系科目		国際法 国際関係論		平和学		国際経済法 国際社会学			
		多文化共生系科目		グローバル化と人の移動 多文化共生論 文化人類学		言語文化論 準備単入論 多文化共生政策		ジェンダーと平等・差異			
		表象文化系科目		岡山学		身体表象論 日本文化論		メディア論 日本近代美術史		日英比較文学史 文学と芸術 宗教学	
グローバルスタディーズ科目		近現代の日本 近現代の中国 近現代の欧米		近現代の韓国朝鮮 近現代の東南アジア		アジア経済史 国際地域情報III 国際地域情報V 国際地域情報VII		国際地域情報I 国際地域情報IV 国際地域情報VI 国際地域情報VIII 国際地域情報IX		国際地域情報II	
体験実習科目				国内外研修プログラム				国際交流現場体験プログラム			
英語展開科目		Studies of Globalization Studies of Multiculturalism		Cultural Representation Studies Global History		International Law Japanese Culture		Language and Culture Studies International Relations		Economic History Okayama Studies	
実践外国語科目		Practical English		English Presentation 英語学概説		Project Based English 総合インドネシア語I 総合スワヒリ語I 総合ベトナム語I 総合ポルトガル語I 実践中国語I		総合インドネシア語II 総合スワヒリ語II 総合ベトナム語II 総合ポルトガル語II 実践中国語II			
卒業研究関連科目								研究演習I		研究演習II	
社会情報系科目		プログラミング入門I プログラミング入門II 情報数学II		プログラミング演習 情報数学III		マイクロ経済学 統計学II データハンドリング		地理情報システム		企業データ論 計量経済分析 マーケティング概論	
他学科の学教科目											
キリスト教文化研究所開講科目 教職に関する科目											

ディプロマ・ポリシー  
「DP」

DP1

知識・技能

グローバル社会を生き抜くために英語力に磨きをかけ、さらにもう一つの言語に挑戦して実用的な語学力を身につけている。グローバル社会系諸理論、多文化共生系諸理論を総合的に習得するとともに、表象文化系科目群の学びを通じて日本文化を相対的かつ客観的に理解して自らのアイデンティティを確立している。

DP2

思考力・判断力・表現力等の能力

国際理解に関わる様々な領域の理論を学際的に修得し、国内外特定地域の特質を深く探求する積極性と行動力を持ち、さらに社会情報系科目の学びを活用し、専門的な手法によって深く考察し、判断し、簡潔に他者に伝える力を身につけている。

DP3

主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

国内外社会におけるグローバルな課題を意識しており、人と協働しながら課題解決を行う能力を身につけている。



履修モデル1 グローバル社会モデル

		必要 単位	必修	1年1期	1年2期	2年1期	2年2期	3年1期	3年2期	4年1期	4年2期	合計 単位						
卒業 必要 単位 124	学 科 目 78	全 学 共 通 科 目	30	6	人間論		キリスト教学VII	キリスト教学I				31						
				4	教養科目	社会学		キリスト教学I	科学史									
				4	外国語科目	英語IIA		英語IIIA		特別演習英語A	特別演習英語B							
				6	英語IA・IB	中国語IIA・IIB		中国語IIIA・IIIB										
				3	健康科目	中国語IA・IB												
				4	自立力育成科目	体育実技I・心と体の健康論												
				4		わたしたちの社会と政治	自立力育成ゼミVII											
				4			わたしたちの社会と法											
				12	基礎科目	12	基礎演習	導入演習								16		
				4			情報系基礎科目	4	ICTリテラシ	統計学基礎								
					専 攻 科 目	62	4	グローバル社会系 科目		国際法			国際経済法				10	
				4			コア 科目	4	多文化共生系科目		国際関係論		平和学	国際社会学				8
				4			表 象 文 化 系 科 目	4	岡山学		グローバル化と人の移動		華僑華人論					8
				10			グ ロ ー バ ル ス タ ー ディー ズ 科 目 10単位以上	10	近現代の中国	近現代の東南アジア	多文化共生論		多文化共生政策					12
	体 験 実 習 科 目						日本文化論	メディア論	文学と芸術					3				
10	上 記 以 外 の 専 攻 科 目	10	Studies of Globalization	Studies of Globalization			アジア経済史	国際地域情報IV	国際地域情報II					24				
4	卒 業 研 究 関 連 科 目	4	4	4			国際地域情報III							4				
2	社 会 情 報 系 科 目	2	2	2			国内外研修プログラム		国際交流現場体験プログラム					8				
	他 学 科 の 学 科 科 目						International Law		Economic History									
	キ リ ス ト 教 文 化 研 究 所 開 講 科 目						総合ベトナム語I	総合ベトナム語II	Okayama Studies	実践中国語I	実践中国語II		2					
							Practical English		研究演習I	研究演習II		4						
										卒業研究		4						
							地理情報システム											
						ミクロ経済学		企業データ論	マーケティング概論									
124				25	21	27	22	16	11	4	4	130						

卒論テーマ「日系企業のベトナム進出」、中国語とベトナム語を身につけ、社会科学系科目をある程度体系的に履修し、データを処理する力を付けている。グローバル企業就職を想定

履修モデル2 多文化共生モデル

		必要単数	必修	1年1期	1年2期	2年1期	2年2期	3年1期	3年2期	4年1期	4年2期	合計単位			
卒業 単 位 目 録	全 学 共 通 科 目	30	6 4 4 6 3 4	キリスト教科目	人間論	キリスト教学Ⅰ		キリスト教学Ⅱ				31			
				教養科目	心理学Ⅰ（心理学概論）	キリスト教学Ⅰ		歴史学A			文学C				
				外国語科目	英語ⅠA・ⅠB	英語ⅡA	英語ⅢA		特別演習英語A	特別演習英語B					
				健康科目	コリア語ⅠA・ⅠB	コリア語ⅡA・ⅡB	コリア語ⅢA	コリア語ⅢB							
				自立力育成科目他	体育実技Ⅰ・心と体の健康論			共生と文化を考える							
				基礎科目	12	12	基礎演習	導入演習							
				専門基礎科目			グローバル社会論基礎	表象文化論基礎							
				情報系基礎科目	4	4	多文化共生論基礎								
							Intensive English								
				コア科目	4	4	ICTリテラシ	統計学基礎							
				グローバル社会系科目					国際法		国際社会学				
				多文化共生系科目	4	4			国際関係論	平和学					
				表象文化系科目	4	4	岡山学		グローバル化と人の移動	華僑華人論	文化人類学		ジェンダーと平等・差異		
				グローバルスタディーズ科目 10単位以上	10	10			多文化共生論	多文化共生政策			言語文化論		
体験実習科目					日本文化論	メディア論	文学と芸術								
上記以外の専攻科目	10	10					宗教人類学								
卒業研究関連科目	4	4			国際地域情報Ⅶ	国際地域情報Ⅸ	国際地域情報Ⅱ								
	4	4				国際地域情報Ⅵ									
社会情報系科目	2	2	情報数学Ⅱ	情報数学Ⅲ	統計学Ⅱ	地理情報システム									
	2	2			ミクロ経済学										
他学科の学科科目								地域社会学							
キリスト教文化 研究所開講科目										キリスト教文化特講Ⅰ					
124			29	19	22	23	22	9	6	4	134				

卒業テーマ「ブラジルへの日系移民とその帰郷」、コリア語とポルトガル語を学び、国際交流現場体験プログラムで岡山のブラジリアンコミュニティに触れ、統計処理や地理情報システムの手法も学び、大学院進学を考えている学生を想定。

履修モデル3 表象文化論モデル

		必要単位	必修	1年1期	1年2期	2年1期	2年2期	3年1期	3年2期	4年1期	4年2期	合計単位					
卒業 必要 単 位 124	学 科 目 78	全学 共通 科目	30	6	人間論			キリスト教学Ⅰ 社会学	キリスト教学Ⅱ 文学A 特別演習英語A			31					
				4	教養科目												
				4	外国語科目	英語ⅠA・ⅠB	英語ⅡA	英語ⅢA									
				6	健康科目	フランス語ⅠA・ⅠB	フランスⅡA・ⅡB	フランスⅢA・ⅢB									
				3	自立力育成科目	心と体の健康論		体育実技Ⅱ									
				4		ことばと社会	共生と文化を考える										
				12	基礎科目	12	基礎演習	導入演習								16	
							グローバル社会論基礎 多文化共生論基礎 Intensive English	表象文化論基礎									
				4	情報系基礎科目	4	ICTリテラシ	統計学基礎									
				62	コア 科目	4	グローバル社会系 科目			国際法 国際関係論	平和学		国際社会学				8
							多文化共生系科目			文化人類学 多文化共生論	言語文化論			ジェンダーと平等・差異 多文化共生政策			10
							表象文化系科目	岡山学		日本文化論 身体表象論	メディア論 日本近代美術史		文学と芸術 日英比較文学史				14
					グローバルスタディー ズ科目 10単位以上	10	近現代の日本 近現代の欧米	近現代の韓国朝鮮	国際地域情報Ⅴ	国際地域情報Ⅰ	国際地域情報Ⅱ			国際地域情報Ⅶ			14
					体験実習科目						国際交流現場体験プログラム						1
上記以外の専攻科目	10		Studies of Globalization Studies of Multiculturalism Practical English		Cultural Representation Studies English Presentation	Project Based English Japanese Culture	Language and Culture Studies	Okayama Studies International Law				20					
卒業研究関連科目	4						研究演習Ⅰ	研究演習Ⅱ				4					
社会情報系科目	2	プログラミング入門Ⅰ										6					
	2			マイクロ経済学			マーケティング概論										
他学科の学科科目																	
キリスト教文化 研究所開講科目										キリスト教文化特講Ⅰ	キリスト教文化特講Ⅱ	4					
124				30	19	24	18	18	13	4	6	132					

卒論テーマ「文学を通じた日英社会の比較」、欧米社会に関心があり、就職活動前にTOEIC成績向上の為に特別演習英語A・Bを履修。地元国際交流関連機構又はグローバル企業への就職を想定。

## ノートルダム清心女子大学履修科目登録単位上限の細則

(趣旨)

第1条 この細則は、ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）履修規程第6条 第3項の規定に基づき、学生が修得すべき単位数について各学期及び年間に登録できる単位数の上限（以下「履修科目登録単位の上限」という）について必要な事項を定める。

(履修科目登録単位の上限)

第2条 履修科目の登録単位の上限は、単位互換制度に基づく履修科目を含め、1年間に49単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、ノートルダム清心女子大学成績等の評価とGPA制度に関する規程第4条に規定する年度GPAについて、直前の年度GPAが3.10以上の場合、履修科目の登録単位の上限は、単位互換制度に基づく履修科目を含め、1年間に51単位とする。

(除外科目)

第3条 履修科目登録単位の上限の対象としない科目は、次のとおりとする。

- 一 学則別表V～IXに掲げる授業科目
- 二 児童学科においては、前一号の科目に加えて、別表1に掲げる授業科目

附 則

この細則は、2003年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この細則は、2004年4月1日から施行する。
- 2 細則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

附 則

この細則は、2006年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この細則は、2007年4月1日から施行する。
- 2 細則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この細則は、2009年4月1日から施行する。
- 2 細則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この細則は、2010年4月1日から施行する。
- 2 細則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この細則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 細則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この細則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 細則改正前に在学する学生については、なお従前の例による。

別表 1

人間生活学部 児童学科 学科科目
教育原理
教職基礎論
教育思想史
教育・学校心理学
発達心理学 I
発達心理学 II
青少年問題
学校経営論
教育法規
家庭教育
特別支援教育基礎論
教育課程論
国語科指導法
社会科指導法
算数科指導法
理科指導法
生活科指導法
音楽科指導法
図画工作科指導法
家庭科指導法
体育科指導法
小学校英語科指導法
道徳教育の理論と方法
総合的な学習の時間の指導法
特別活動の指導法
教育方法論
情報通信技術を活用した教育の理論及び方法
教育課程の理論と方法
健康の指導法
人間関係の指導法
環境の指導法
言葉の指導法
音楽表現の指導法
造形表現の指導法
身体表現の指導法
指導法の理論と方法
生徒指導の理論と方法
教育相談及び進路指導・キャリア教育の理論と方法
幼児理解及び教育相談の理論と方法
初等教育実習事前事後指導
初等教育実習
教職実践演習 (幼・小)

# 教育実習受入承諾書

令和 5 年 1 月 27 日

ノートルダム清心女子大学  
学 長 津 田 葵 殿

清心中学校・清心女子高等学校  
校長 松 沢 克 彦



貴学が行う中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状取得に係る教育実習（中等教育実習Ⅰまたは中等教育実習Ⅱ）について、下記のとおり実習を受け入れることを承諾します。

## 記

- 1 実習先  
清心中学校・清心女子高等学校（岡山県倉敷市二子 1200 番地）
- 2 受入れに係る学部学科・免許種類  
国際文化学部国際文化学科…中学校教諭一種免許状（外国語（英語））  
高等学校教諭一種免許状（外国語（英語））  
情報デザイン学部情報デザイン学科…高等学校教諭一種免許状（情報）
- 3 受入時期  
毎年 5 月から 6 月までの 3 週間（又は 2 週間）
- 4 受入れ可能人数  
清心中学校：10 名，清心女子高等学校：10 名

# 教育実習受入承諾書

令和 5 年 / 月 27 日

ノートルダム清心女子大学

学長 津 田 葵 殿

岡山県立岡山大安寺中等教育学校

校長 竹 内 成



貴学が行う中学校教諭一種免許状及び高等学校教諭一種免許状取得に係る教育実習（中等教育実習Ⅰまたは中等教育実習Ⅱ）について、下記のとおり実習を受け入れることを承諾します。

## 記

### 1 実習先

岡山県立岡山大安寺中等教育学校（岡山県岡山市北区北長瀬本町19-34）

### 2 受入れに係る学部学科・免許種類

国際文化学部国際文化学科…中学校教諭一種免許状（外国語（英語））

高等学校教諭一種免許状（外国語（英語））

情報デザイン学部情報デザイン学科…高等学校教諭一種免許状（情報）

### 3 受入時期

毎年5月から6月までの3週間（又は2週間）

### 4 受入可能人数

20名

# 教職員就業規則

学校法人ノートルダム清心学園

ノートルダム清心女子大学



# 目次

第1章 総 則 .....	1
(目的) .....	1
(教職員の定義) .....	1
(適用範囲) .....	1
(労働条件の変更) .....	1
第2章 採用及び異動 .....	1
(採用) .....	1
(就職希望者の提出書類) .....	1
(採用内定者の提出書類) .....	2
(マイナンバーの利用) .....	2
(身元保証) .....	3
(労働条件の明示) .....	3
(試用期間) .....	3
(人事異動等) .....	3
(事務引継ぎ) .....	3
第3章 休職及び復職 .....	4
(私傷病時の手続き等) .....	4
(休職事由) .....	4
(休職期間) .....	4
(復職) .....	5
第4章 退職及び解雇 .....	5
第1節 定年及び退職 .....	5
(定年) .....	5
(再雇用) .....	6
(退職) .....	6
(退職の手続き) .....	6
(退職及び解雇時の手続) .....	6
第2節 解 雇 .....	7
(解雇理由) .....	7
(解雇予告) .....	7
(解雇制限) .....	7
第5章 勤 務 .....	8
第1節 勤務時間、休憩及び休日 .....	8
(所定労働時間及び休日) .....	8

(1 か月単位の変形労働時間制) .....	8
(1 年単位の変形労働時間制) .....	9
(教員の勤務時間、休憩及び休日) .....	9
(出張) .....	9
(職場外労働) .....	9
(時間外、休日労働等) .....	9
(非常時における労働) .....	10
第2節 休 暇.....	10
(年次有給休暇) .....	10
(特別休暇) .....	11
(産前産後の休業) .....	13
(母子健康管理のための休暇等) .....	13
(生理日の措置) .....	13
(育児時間) .....	14
(育児・介護休業法に関する休業、休暇等) .....	14
(裁判員休暇) .....	14
(休業) .....	14
第6章 服務規律 .....	14
(職務遂行) .....	14
(服務心得) .....	15
(出退勤) .....	15
(欠勤・遅刻及び早退等) .....	15
(出勤の制限) .....	15
(機密保持) .....	15
(個人情報管理義務) .....	16
(情報機器の調査及びデータ管理) .....	16
(本学の信用保持) .....	16
(副業・兼業) .....	16
(金品授受の禁止) .....	17
(ハラスメントの禁止) .....	17
(事故報告等) .....	17
第7章 給与及び退職慰労金 .....	17
(給与) .....	17
(退職慰労金) .....	17
第8章 表彰及び懲戒.....	18
(表彰) .....	18

(懲戒の種類、程度) .....	18
(懲戒事由) .....	18
(教唆・ほう助) .....	19
(懲戒の決定に至るまでの仮処分) .....	19
(懲戒手続き) .....	19
(処分の通知) .....	19
(懲戒の公示) .....	19
(処分に対する異議申立て) .....	19
(損害賠償) .....	20
第9章 安全衛生 .....	20
(安全衛生) .....	20
(設備器物の取扱い) .....	20
(非常災害時の処置) .....	20
(感染症の予防対策) .....	20
(就業禁止) .....	20
(感染症発生時の対応) .....	21
(健康診断) .....	21
(医師による面接指導) .....	21
(自己保健義務) .....	22
(ストレスチェック) .....	22
第10章 災害補償 .....	22
(災害補償) .....	22
(療養専念の義務) .....	22
(休業補償) .....	22
(通勤災害) .....	23
第11章 教育訓練 .....	23
(教育・研修) .....	23
第12章 知的財産権の取扱い .....	23
(知的財産権) .....	23

## 第1章 総 則

### (目的)

第1条 この規則は、労働基準法（昭和22年法律第49号。以下「労基法」という。）第89条の規定に基づき、学校法人ノートルダム清心学園（以下「本学園」という。）が設置するノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）の教職員の就業に関して必要な事項を定めることを目的とする。

2 この規則に定めのない事項については、労基法、その他の関係法令及び本学の諸規則の定めによる。

### (教職員の定義)

第2条 教職員の区分及び職種は次のとおりとする。

- (1) 事務系職員（事務職員、技術職員、警備員、管理人、実験実習助手、実習助手）
- (2) 教員（教授、准教授、講師、助教、助手）
- (3) 有期契約教員（特別招聘教授、特任教授、客員教授、外国人教員客員講師、教授（有期契約）、准教授（有期契約）、講師（有期契約））
- (4) 臨時職員（臨時事務職員、臨時技術職員、臨時警備員）
- (5) 定年再雇用教職員（嘱託、継続雇用者）

### (適用範囲)

第3条 この規則は、前条第1号及び第2号の教職員に適用し、前条第3号、第4号及び第5号の就業については、別に定める。

2 教員の就業については、この規則に定めるもののほか、別に定めるノートルダム清心女子大学教員就務規程（以下「教員規程」という。）による。

### (労働条件の変更)

第4条 この規則に定める労働条件及び服務規律等については、法律の改正、社会状況の変動及び本学園並びに本学の経営状況等の必要性により改定することがある。

## 第2章 採用及び異動

### (採用)

第5条 本学園に就職を希望する者の中から選考を行い、所定の手続きを経た者を教職員として採用する。

### (就職希望者の提出書類)

第6条 教職員として就職を希望する者は次の各号に掲げる書類を提出しなければならない。ただし、本学園が認めた場合は、書類の一部の提出を省略することがある。

- (1) 履歴書（提出日前3か月以内に撮影した写真を貼付すること）
- (2) 各種資格証明書又は免許状の写し（教員採用の場合は学位取得証明書を含む）
- (3) 最終学歴の学業成績証明書（新卒者の場合）及び卒業（見込）証明書
- (4) 在留カード又は特別永住者証明書の写し（外国籍を有する者に限る。）

- (5) 健康診断書（提出日前3か月以内に受診したものに限る。）
  - (6) その他本学が必要とするもの
- 2 本学園は採用選考の合格者（以下「採用内定者」という。）に対して、合格した旨及び採用予定日を記載した文書（以下「内定通知書」という。）を交付する。

#### （採用内定者の提出書類）

第7条 前条第2項の交付を受けた者は、次の書類を提出しなければならない。ただし、本学園が認めた場合は提出書類の一部を省略する場合がある。

- (1) 履歴書（本学が定める様式により求めに応じて提出）
  - (2) 誓約書及び身元保証書
  - (3) 住民票記載事項証明書
  - (4) 源泉徴収票（入職の年に給与所得があった者）
  - (5) 前職の直近の給与明細書
  - (6) 給与所得者の扶養控除等申告書
  - (7) 年金手帳の写し又は基礎年金番号を証明できる書類の写し
  - (8) 雇用保険被保険者証（所持者のみ提出）
  - (9) 個人番号（以下「マイナンバー」という。）カード又は通知カード及び身分確認のための写真付きの身分証明書（運転免許証又はパスポート）
  - (10) その他本学が必要とする書類
- 2 前項の提出書類の記載事項に変更が生じた場合、及び本学が書類の更新を求めた場合には、ただちに総務部に「身上異動届」を提出しなければならない。
- 3 採用内定者が、第1項の書類を本学が定める期限内に提出しない場合、又は提出した書類に重大な詐欺（又は虚偽）があると認められる場合は、採用を取り消すことがある。
- 4 前項のほか、採用内定当時知ることができず、また、知ることが期待できなかった事実が判明し、採用することが適当でないと判断するときは、採用を取り消すことがある。
- 5 採用内定者が扶養対象家族を有し、扶養対象家族のマイナンバーを本学に通知するにあたっては、虚偽のないように確実に確認をしなければならない。
- 6 第1項の規定に基づいて提出された書類（採用前に提出された履歴書を含む。ただし、マイナンバーを除く。）は、本学における人事管理の事務のために利用する。

#### （マイナンバーの利用）

第8条 本学は、教職員及び扶養対象家族のマイナンバーについて、以下の手続に利用する。

- (1) 日本私立学校振興・共済事業団関係届出事務
- (2) 雇用保険関係届出事務
- (3) 労働者災害補償保険法（以下「労災保険法」という。）関係届出事務
- (4) 国民年金第三号被保険者関係届出事務
- (5) 給与所得・退職所得に係る源泉徴収票作成事務

### (身元保証)

第9条 身元保証人は、経済的に独立し本学園が適当と認めた者1名とし、原則として、親権者又は親族人とする。

2 教職員は、身元保証人の住所及び氏名に変更があったとき並びに身元保証人が死亡したときなどは、その都度本学に届け出なければならない。

### (労働条件の明示)

第10条 本学は、教職員の採用に際しては、この規則を周知するとともに、採用時の給与、就業場所、従事する業務、労働時間、休日その他の労働条件が明らかとなる書面を交付する。

### (試用期間)

第11条 教職員として新たに採用した者には、採用の日から3か月間の試用期間を設ける。ただし、本学が認める者については、試用期間を短縮し、又は設けないことがある。

2 試用期間中又は試用期間終了時において、本採用の教職員とすることが不適当と認められたときは、本学園は採用を取り消し、本採用を行わない。ただし、改善の余地があるなど本学が特に必要と認めた場合には、通算6か月間まで試用期間を延長することがある。

3 試用期間は勤続年数に通算する。

### (人事異動等)

第12条 本学園は、業務の都合により、配置転換、転勤、従事する職務内容の変更又は他部門の応援若しくは本学園が設置する学校園に出向又は異動(以下「人事異動」という。)を命ずることがある。教職員は、正当な理由がない限りこれを拒むことができない。

2 人事異動方針により、人事異動を命ずる場合には、その理由を事前に明示して本人の同意を得るものとする。

3 教職員の人事異動は次の場合に行う。

- (1) 役職任命又は解任の場合
- (2) 職務又は職制改革の場合
- (3) 本人の適職と認める職に異動させる場合
- (4) 局部的に人員の過不足を生じた場合
- (5) 事業の拡張、縮小、合理化の場合
- (6) 復職者で休職前の職務に復帰できない場合
- (7) その他事業及び経営上必要と認められる場合

4 本学は業務上の都合により、教職員に兼務(併せて他の職に就けることをいう。以下同じ。)を命ずることがある。

### (事務引継ぎ)

第13条 前条の人事異動を命じられた者並びに退職する者は速やかに、かつ、業務引継書により、確実に業務の引継ぎを完了し、また、人事異動を命じられた者にあつては、指定された日までに着任しなければならない。

### 第3章 休職及び復職

#### (私傷病時の手続き等)

- 第14条 私傷病により勤務日に休む場合は、原則として年次有給休暇届を提出しなければならない。
- 前項の場合で年次有給休暇の残日数がない場合は、欠勤届を提出しなければならない。
  - 私傷病による欠勤が連続10日以上にわたる場合は、医師の診断書を提出しなければならない。
  - 私傷病により欠勤が長期に及ぶ場合は、医師の診断書を添付して「傷病による長期欠勤承認願」を提出しなければならない。
  - 私傷病による長期欠勤として本学が特に承認した場合は、給与規程第10条に定める俸給を支給する。
  - 私傷病時の長期欠勤についての取扱いは、「傷病による長期欠勤に関する規程」に定める。

#### (休職事由)

第15条 教職員が、次の各号のいずれかに該当するときは、休職を命じる場合がある。

##### (1) 自己都合休職

傷病外の私的事情による欠勤が3か月（欠勤中の所定休日も含む。）以上にわたるとき。

##### (2) 私傷病休職

業務外の傷病（通勤途上の災害による傷病を含む。以下「私傷病」という。）による欠勤が3か月（欠勤中の所定休日も含む。）以上にわたるとき。また、精神の疾患により労務の提供が不完全であり、その疾患が治癒しないなど業務に支障が生じると本学が判断したとき。ただし、欠勤を断続して繰り返し、連続して1か月勤務できない場合は欠勤期間として通算する。

##### (3) その他休職 その他特別な事情があり休職させることが適当と認められるとき

2 第1号による休職は、本学が特に休職が必要であると認めた場合に限る。

#### (休職期間)

第16条 休職期間は、本学が休職を発令した日から次のとおりとする。ただし、休職は法定外の福利措置であるため、休職の事由、傷病等の程度により、休職を認めない場合や休職期間を短縮することがある。

休職事由	休職期間
①自己都合休職	1年
②私傷病休職	
③その他休職	本学が認める期間

- 2 私傷病休職の場合で、本学が特別の事情があると認めるときは、休職期間を一定期間延長することがある。
- 3 教職員が休職期間満了前に復職した場合で、復職後3か月以内に同様又はその他の事由により再び欠勤した場合は、以前の休職期間と当該欠勤期間を合算して、一つの休職期間として取り扱う。
- 4 休職期間中の私立学校共済組合掛金・保険料、住民税その他教職員の月例給与から通常控除されるものについて求められた場合は、毎月10日までに総務部へ支払わなければならない。
- 5 傷病による休職期間中は治療に専念しなければならず、治療目的から逸脱する行為が認められた場合は、休職を打ち切ることがある。
- 6 私傷病休職の場合、少なくとも1か月に1回は傷病の状況について、本学に報告をしなければならない。
- 7 休職期間中は年次有給休暇及び特別休暇を申請することはできない。ただし、産前産後休業は除く。
- 8 休職期間は勤続年数に通算しない。

#### (復職)

第17条 休職期間満了までに休職事由が消滅せず、就業不能のときは、第20条により退職とする。

- 2 教職員の休職事由が消滅したと本学が認めた場合、又は休職期間が満了した場合は、原則として、休職前の職務(以下「旧職務」という。)に復帰するものとする。ただし、旧職務への復帰が困難な場合又は不相当と本学が認める場合には、旧職務とは異なる職務に配置することがある。
- 3 休職中の教職員が復職を希望する場合には、復職願(私傷病による休職の場合は医師の診断書添付)を本学に提出しなければならない。
- 4 休職事由が傷病による場合は、休職期間満了時までには治癒(休職前に行っていた通常の業務を遂行できる程度に回復することをいう。)した場合に復職させるものとする。
- 5 前項の復職可否の判断を本学が行うに当たり、本学指定の医師への受診、主治医に対して、面談のうえでの意見聴取を求めた場合には、教職員はその実現に協力しなければならない。

## 第4章 退職及び解雇

### 第1節 定年及び退職

#### (定年)

第18条 教職員の定年は次のとおりとし、定年に達した日以降の最初の3月31日をもって退職とする。

- (1) 事務系職員 満60歳



(2) 教員（教授を除く。） 満 60 歳

(3) 教員（教授） 満 65 歳

2 定年に関する規程は別に定める。

#### (再雇用)

第 19 条 次に掲げる教職員が希望した場合は、次のとおり定年退職日の翌日から再雇用する。なお、再雇用期間は 1 年間であり、更新することができる。

(1) 事務系職員

満 65 歳以降の最初の 3 月 31 日まで

(2) 准教員（教授を除く）

満 65 歳以降の最初の 3 月 31 日まで

(3) 教員（教授）

大学院論文指導担当者（専任又は兼担）で、所属長及び評議会が推薦し、学長及び理事長が認め、理事会の議を経た者に限り、満 67 歳以降の最初の 3 月 31 日まで

2 前項の規定にかかわらず、学科、専攻、大学院の課程の新設置等、特段の事情がある場合の任用期間については、理事長が特に必要と認めた者は、理事会の議を経た者に限り、前項の年齢を超え、特段の事情が達成あるいは解消されて最初の 3 月 31 日まで有期契約教員として雇用することがある。

#### (退職)

第 20 条 教職員が、次の各号のいずれかに該当するときは退職とする。

(1) 本人の希望により退職を願い出て本学が承認したとき。

(2) 定年に達したとき。

(3) 死亡したとき。

(4) 休職期間が満了し、休職事由がなお消滅しないとき。

(5) 期間の定めがある雇用においてその期間が満了したとき。

(6) 本学園の役員に就任したとき。

(7) その他、本学園及び教職員が退職について合意したとき。

#### (退職の手続き)

第 21 条 教職員は自己の都合により退職しようとするときは、少なくとも退職日の 1 か月以上前までに、所属長を経由して学長に退職願を提出しなければならない。

2 退職願を提出した者は、退職日までに担当職務の引継書を作成し、本学が指名した教職員に対し、引継ぎを完了しなければならない。

#### (退職及び解雇時の手続)

第 22 条 教職員が退職し、又は解雇された場合は、私立学校共済組合員証等本学から貸与された物品、その他本学に属するものを直ちに返還しなければならない。

3 退職し又は解雇された教職員が、退職証明書、解雇理由証明書等の交付を請求したときは、本学園は遅滞なくこれを交付するものとする。

- 4 退職し又は解雇された教職員は、退職し又は解雇された後も本学園及び本学で知り得た秘密情報を他へ漏えいしてはならない。
- 5 退職し又は解雇された教職員は、離職後といえども、その在職中に行った職務、行為並びに離職後の守秘義務に対して責任を負うとともに、これに違反し本学が損害を受けたときには、その損害を賠償しなければならない。

## 第2節 解 雇

### (解雇理由)

第23条 教職員が次の各号のいずれかに該当する場合は、解雇する。

- (1) 精神若しくは身体の障害、衰弱老衰又は疾病その他により業務に堪えられないとき。
- (2) 正当な理由なく、無断欠勤が1週間に及んだとき。
- (3) 勤務状況、勤務成績又は業務能率が不良で就業に適さないと認められるとき。
- (4) この規則に定める服務規律にしばしば違反し、就業に適さないと認めたとき。
- (5) 事業の縮小又は合理化の必要により剰員となったとき。
- (6) 天災事変その他やむを得ない事由により、事業の継続が困難となったとき。
- (7) その他、本学園が教職員として勤務させることが不相当と認めたとき。

### (解雇予告)

第24条 前条の定めにより、教職員を解雇する場合は、30日前に予告して解雇するか、又は平均賃金の30日分以上の解雇予告手当を支払う。なお予告期間を短縮する場合には、短縮した日数1日につき平均賃金の1日分を予告手当として支給する。

2 次の各号に該当する場合は、解雇の予告をせず、又は解雇予告手当を支給することなく解雇する。

- (1) 本人の責めに帰すべき事由で解雇するとき。
- (2) 試用期間中の者を雇入れ後14日以内に解雇するとき。
- (3) 2か月以内の期間を定めて雇用した者を解雇するとき。
- (4) 天災事変その他やむを得ない事由のため、事業の継続が不可能となった場合で労働基準監督署長の認定を受けたとき。

### (解雇制限)

第25条 教職員が次の各号に該当するときは、それぞれ各号に定める期間中は解雇しない。ただし、天災事変その他やむを得ない事由のため、事業の継続が不可能となった場合、又は法令に定める打切補償を行った場合（法律上打切補償を支払ったとみなされる場合を含む。）には、この限りでない。

- (1) 業務上の傷病による療養のために休業する期間及びその後30日間
- (2) 産前産後の女性教職員が産前産後休業する期間及びその後30日間

## 第5章 勤 務

### 第1節 勤務時間、休憩及び休日

#### (所定労働時間及び休日)

第26条 事務系職員の所定労働時間は、1日7時間00分以内、1週間39時間以内とする。

- 2 始業・終業時刻及び休憩時間は次のとおりとする。ただし、業務の都合その他やむを得ない事由によりこれらを繰り上げ、又は繰り下げることがある。

区分	始業時刻	終業時刻	休憩時間	実働時間
土曜日以外	基本 8時30分	16時30分	60分	7時間00分
	9時30分	17時30分	60分	7時間00分
	10時30分	18時30分	60分	7時間00分
土曜日	基本 8時30分	12時30分	0分	4時間00分
	12時30分	16時30分	0分	4時間00分

- 3 前項のシフト勤務について業務上の必要がある場合、前月末日までに申請し、学長の許可を受けなければならない。
- 4 休日は次のとおりとする。
- (1) 日曜日
  - (2) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する日
  - (3) 創立記念日（12月8日）
  - (4) クリスマス（12月25日）
  - (5) 年末年始（12月29日から1月3日）
  - (6) その他学長が定める日
- 5 業務の都合その他やむを得ない事由がある場合は、あらかじめ前項の休日を他の日に振り替えることがある。
- 6 休憩時間は自由に利用することができる。

#### (1か月単位の変形労働時間制)

第27条 前条にかかわらず、事務系職員の所定労働時間は、毎月1日を起算日とする1か月単位の変形労働時間制による場合があり、その場合には、1か月を平均して週40時間以内とする。

- 2 始業・終業の時刻及び休憩時間は、別に定める。
- 3 休日は、前月末日までに勤務カレンダーを作成し通知する。
- 4 業務の都合その他やむを得ない事由がある場合は、前項に定める休日を他の日に振り替えることがある。
- 5 1か月単位の変形労働時間制を取り入れる場合は、前月末日までに申請し、学長の許可を受けなければならない。

### (1 年単位の変形労働時間制)

第 28 条 第 26 条及び第 27 条にかかわらず、労使協定があるときは、所定労働時間は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までの 1 年を平均して週 40 時間以内とする 1 年単位の変形労働時間制を採用することができる。

- 2 始業・終業時刻及び休憩時間は、別に定める。
- 3 前項の適用を受ける職員の休日は、別に定める年間カレンダーによるものとする。
- 4 業務の都合その他やむを得ない事由がある場合は、前項に定める休日を他の日と振替えることがある。
- 5 1 年単位の変形労働時間制を取り入れる場合は、労使協定を締結しなければならない。

### (教員の勤務時間、休憩及び休日)

第 29 条 教員の勤務時間、休憩及び休日に関する事項については、別に定める教員規程による。

### (出張)

第 30 条 本学は、業務上必要がある場合には、教職員に出張を命じることがある。

- 2 出張中は、特別の指示がない限り所定労働時間を労働したものとみなす。
- 3 出張の費用については、旅費規程による。

### (職場外労働)

第 31 条 教職員が業務の都合により、労働時間の全部又は一部を職場外で勤務する場合において、労働時間を算定しがたいときは、所定労働時間を労働したものとみなす。ただし、当該業務を遂行するために所定労働時間を超えて勤務することが必要になる場合、通常必要とされる時間を労働したものとみなす。

### (時間外、休日労働等)

第 32 条 業務の都合その他やむを得ない事由があるときは、時間外労働又は休日労働を命じることがある。

- 2 時間外労働又は休日労働を命じられた者は、正当な理由なくこれを拒否することはできない。
- 3 この規則に定める労働時間を超え、又は休日に労働させる場合は、事前に労使協定を締結し、これを所轄労働基準監督署長に届け出るものとする。
- 4 妊娠中又は産後 1 年を経過しない女性（以下「妊産婦」という。）教職員が請求した場合は、第 1 項に定める時間外労働、休日労働及び深夜労働はさせない。また、妊産婦である変形労働時間制の適用対象教職員が請求した場合は、1 週 40 時間、1 日 8 時間を超えて労働させることはない。
- 5 やむを得ず時間外労働及び休日労働の必要性が生じた場合、教職員は事前に所属長に申し出て許可を得なければならない。教職員が、許可なく労働時間外及び休日に業務を行った場合、当該業務に該当する部分の通常給与及び割増賃金を支払わないことがある。

### (非常時における労働)

第33条 災害その他やむを得ない事由により、臨時に勤務する必要が生じたときは、労働基準監督署長の許可を受け（急を要する場合は事後届け出る。）、勤務時間を延長し、又は休日若しくは深夜に勤務させることがある。

第33条の2 教職員が次の各号のいずれかに該当し、学長が認めた場合は、当該時間については職務専念義務免除時間とする。

- (1) 教職員代表者活動にかかる時間
- (2) 本学園指定の健康診断実施機関での健康診断を受信する時間

## 第2節 休 暇

### (年次有給休暇)

第34条 採用の日から2か月継続勤務し、全労働日の8割以上出勤した教職員に対し、12労働日の年次有給休暇を与える。その後1年間継続勤務するごとに、当該1年において全労働日の8割以上出勤した教職員に対しては、次表のとおり勤続年数に応じた日数の年次有給休暇を与える。

週所定 労働時間	週所定 労働日数	1年間所定 労働日数	勤 続 年 数						
			2 か月	1 年 2 か月	2 年 2 か月	3 年 2 か月	4 年 2 か月	5 年 2 か月	6 年 2 か月
30時間以上			12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	18 日	20 日
30時間 未満	5日以上	217日以上	12 日	13 日	14 日	15 日	16 日	18 日	20 日
	4日	169～216日	9日	10日	10日	11日	12日	13日	15日
	3日	121～168日	6日	7日	8日	8日	9日	10日	11日
	2日	73～120日	4日	5日	5日	5日	6日	6日	7日
	1日	48～72日	2日	2日	2日	2日	3日	3日	3日

- 2 勤続年数の計算に当たっては、採用の日から2か月経過した日を勤続年数2か月とし、その後、最初に到来する4月1日を勤続年数1年2か月とみなし、以後は年次有給休暇の年度を4月1日から1年間とする。
- 3 前項の出勤率の算定につき、次の各号に掲げる期間は出勤したものとみなす。
  - (1) 業務上の負傷、疾病による療養のための休業期間
  - (2) 産前産後の休業期間
  - (3) 年次有給休暇を取得した期間
  - (4) 育児・介護休業法に基づく育児休業及び介護休業期間
  - (5) 特別休暇
  - (6) 裁判員休暇
- 4 年次有給休暇を取得しようとするときは、原則として1週間以上前までに所定の様式に

より、あらかじめ期日を指定して、所属長を経て、学長に届け出なければならない。ただし、事業の正常な運営を妨げる場合には、指定した時季を変更することがある。

- 5 当該年度に取得しなかった年次有給休暇は、次年度に限り繰り越すことができる。ただし、繰り越すことができる日数の上限は当該年度に付与された有給休暇日数のうち最大20日までとし、それを超える日数は切り捨てるものとする。
- 6 第1項の付与する年次有給休暇のうち、5日を超える分については、労使協定により、取得する時季を指定することがある。
- 7 第1項の付与する年次有給休暇のうち、5日については、年次有給休暇を付与した日から1年以内に、教職員の意見を聴取したうえで、本学が取得の時季を指定するものとする。ただし、本人が自ら年次有給休暇を取得し、又は労使協定の定めにより計画的付与が行われたときには、その日数分は5日から控除する。
- 8 本学は、警備員の宿直を除き、年次有給休暇を午前と午後の半日ずつに分割して付与することができる。教職員が半日単位の年次有給休暇を取得したときは、0.5労働日の年次有給休暇が消化されたものとして取り扱う。ただし、1日の所定労働時間が7時間以上の場合に限るものとする。
- 9 本学は、教職員代表との書面による協定を締結した場合は、一年度につき5日を限度として、1時間単位での年次有給休暇を取得することができる。
- 10 年次有給休暇については、通常の給与を支払う。

#### (特別休暇)

第35条 次の各号のいずれかに該当するときは、本人の請求により有給となる特別休暇を与える。なお、慶弔に関する事項で休暇以外の取扱いについては、別に定める慶弔規定による。

##### (1) 慶祝休暇

ア 本人の結婚	連続	7日
イ 子女の結婚	連続	3日
ウ 兄弟姉妹の結婚		1日
エ 配偶者の出産	連続	3日

##### (2) 忌引休暇

ア 父母・配偶者及び子女の死亡	連続	7日
イ 同居の祖父母・兄弟姉妹、孫及び配偶者の父母の死亡	連続	5日
別居の場合	連続	3日
ウ 同居の伯(叔)父・伯(叔)母の死亡	連続	2日
別居の場合		1日
エ 配偶者の祖父母・兄弟姉妹の死亡		1日

##### (3) ボランティア休暇

教職員が国内において自発的に、かつ、報酬を得ないで次に掲げる社会に貢献する活

動（専ら親族に対する支援となる活動を除く。）を行う場合で、その勤務しないことが適当であると認められるときは、その年度内において 7 日の範囲内でボランティア休暇を認める。ただし、「ウ」については、別途医師が必要と認めた期間とする。

- ア 災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）に基づく救助が行われる程度の規模の災害が発生した場合において、被災した市町村又はその属する都道府県若しくはこれに隣接する都道府県で日常生活を営むうえで支障が生じている被災者、又は団体等に対して被災者等を支援するために必要な活動を行う場合
- イ 国又は地方公共団体等が主催し、又は後援するものであって、社会に貢献する活動を行う場合で所属長が認めたもの
- ウ 骨髄移植のための骨髄若しくは末梢血幹細胞移植のための末梢血幹細胞の提供希望者として、その登録を実施する者に対して登録の申し出を行い、又は配偶者、父母、子及び兄弟姉妹以外の者に、骨髄移植のため骨髄若しくは末梢血幹細胞移植のため末梢血幹細胞を提供する場合で、当該申出又は提供に伴い必要な検査、入院等のため勤務しないことがやむを得ないと認められるときは、その必要と認められる期間
- エ 身体障害者療護施設、特別養護老人ホームその他の主として身体若しくは精神上の障害がある者又は負傷し若しくは疾病にかかった者に対して、必要な措置を講ずることを目的とする施設において、ボランティア活動と位置付けられている活動
- オ 身体上若しくは精神上の障害、負傷又は疾病により常態として日常生活を営むのに支障がある者の介護、その他身体上の障害等により常態として日常生活を営むのに支障がある者に対して行う調理、衣類の洗濯及び補修、慰問その他直接的に援助する活動

#### （４）その他の本学が承認する休暇

教職員が次の各号の理由により遅刻早退し、又は全日勤務しないときは届け出るものとし、承認されたときはこれを欠勤として取扱わない。

- ア 公民権の行使 …… 学長が必要と認める期間
- イ 天災又はその他の災害 …… 学長が必要と認めた期間
- ウ 感染症予防のため、就業を禁止されたときはその期間（本人の罹病したときを除く。）
- エ 法令によって交通が遮断され、又は交通機関の故障によって出勤不可能となったときはその期間
- オ その他諸般の事情やむを得ない場合であって、学長が認めたもの

2 特別休暇は、1 日、半日又は時間単位で取得することができる。なお、時間単位で取得できる日数は年間 5 日以内とする。

3 特別休暇を取得しようとする者は、事前に所属長に届け出なければならない。ただし、

緊急やむを得ない場合には、事後速やかに届け出るものとする。

#### (産前産後の休業)

第36条 6週間(多胎妊娠の場合は14週間)以内に出産予定の女性教職員が申し出た場合には、産前6週間以内(多胎妊娠の場合は14週間以内)の休暇を与える。申し出る際は、「産前産後休暇申請書」を提出するものとする。

- 2 産後は申出の有無にかかわらず、出産日の翌日から8週間の休暇を与える。ただし、産後6週間を経過し、本人から請求があった場合には、医師により支障がないと認められた業務へ就業させることがある。
- 3 産前産後休暇を申し出る場合は、母子健康手帳の写し(分娩予定日があるページ)又は医師の診断書を添付して、「産前産後休暇申請書」を提出するものとする。
- 4 産前産後休業については、通常の給与を支払う。

#### (母子健康管理のための休暇等)

第37条 妊娠中又は産後1年を経過しない女性教職員から、所定労働時間内に、母子保健法に基づく保健指導又は健康診査を受けるために、通院休暇の請求があったときは、次の範囲で休暇を与える。ただし、この休暇については、通常の給与を支払う。

##### (1) 産前の場合

妊娠23週まで	4週に1回
妊娠24週から35週まで	2週に1回
妊娠36週から出産まで	1週に1回

ただし、医師等がこれと異なる指示をしたときは、その指示により必要な時間

##### (2) 産後(1年以内)の場合

医師等の指示により必要な時間

- 2 妊娠中又は産後1年を経過しない女性教職員から、保健指導又は健康診査に基づき勤務時間等について医師等の指導を受けた旨の申出があった場合、次の措置を講ずることとする。ただし、不労時間に対する部分は原則給与を支払わない。

##### (1) 通勤時の混雑を避けるよう指導された場合は、妊娠中の通勤の緩和措置

・・・1時間以内の時差出勤

##### (2) 休憩時間について指導された場合は、妊娠中の休憩措置

・・・休憩回数の増加、休憩時間の延長

##### (3) 妊娠中、出産後の諸症状の発生又はそのおそれがあると指導された場合は、妊娠中、出産後の諸症状に対応する措置

・・・作業の軽減、勤務時間の短縮、休業等

#### (生理日の措置)

第38条 生理日の就業が著しく困難な女性教職員が請求したときは、1日又は半日若しくは請求があった時間における就労を免除する。



2 この措置による日又は時間は、給与を支払わない。

#### (育児時間)

第39条 生後1年未満の子を育てる女性教職員は、あらかじめ申し出て、休憩時間のほかに1日2回、各々30分の育児時間を受けることができる。

2 前項の時間は、通常の給与を支払う。

#### (育児・介護休業法に関する休業、休暇等)

第40条 育児休業、介護休業、子の看護休暇、介護休暇及び育児・介護休業法に関するその他の制限及び措置については、別に定める育児・介護休業規程による。

#### (裁判員休暇)

第41条 教職員が次のいずれかに該当し、当該教職員から請求があった場合には、裁判員休暇を与える。

(1) 裁判員候補者として裁判所に出頭するとき。

(2) 裁判員又は補充裁判員として裁判審理に参加するとき。

2 裁判員休暇の付与日数は、裁判員候補者や裁判員として裁判所に出頭するために必要な日数とする。

3 裁判員休暇を取得するときは、裁判所からの裁判員候補者としての出頭日の通知又は裁判員若しくは補充裁判員としての裁判審理参加日の通知から、1週間以内に所定の手続きにより届け出なければならない。事後の届出は受理しないものとする。

4 裁判員候補者として出頭又は裁判員若しくは補充裁判員として裁判審理に参加した教職員は、出勤後速やかに、裁判所が発行する証明書等を提出しなければならない。

5 裁判員休暇については、給与を支払わないが、年次有給休暇の権利発生のための出勤率算定にあたっては、出勤したものとみなす。

#### (休業)

第42条 本学園は、経営上の都合により通常の業務が困難となった場合又は特別の事由があるときは、教職員の全部又は一部を休業させることがある。

2 懲戒処分が決定するまでの間、自宅待機を命じる場合は休業として扱う。

3 休業の時期及び日数はあらかじめ通知する。

4 休業が本学の責任によるものであるときは、平均賃金の6割に相当する休業手当を支払う。教職員は残りの4割を放棄するものとする。

## 第6章 服務規律

### (職務遂行)

第43条 教職員は、キリスト教精神に根ざした聖ジュリー・ピリアートの教育理念を理解したうえで、本学の方針及び社会的責任並びに上司の職務上の指示に従って、職務上の責任を自覚し、誠実かつ公正に職務を遂行するとともに、本学の秩序の維持に努めなければならない。

- 2 学長は、教職員の人格を尊重し常にこれを指導・育成し、互いに協力してその職責を果たし、明るい職場づくりと職場の活性化に努めなければならない。
- 3 所属長は、教職員がこの章に定める服務規律を遵守できるよう教育及び訓練の実施、職場環境の整備並びに労働条件の改善に努めるものとする。

#### (服務心得)

第44条 教職員は、この規則を遵守し、次の事項に留意しなければならない。

- (1) 学内者及び学外者への対応は、親切丁寧に対応すること。また、接遇・応対技術のスキルアップに努めること。
- (2) 災害防止のため、常に安全衛生に注意し、業務を遂行すること。
- (3) 私傷病その他やむを得ない事由で遅刻、早退、欠勤等する場合は、事前に所属長に届け出ること。
- (4) 常に創意工夫して業務の効率化を図ること。
- (5) 勤務時間中に私用の業務を行い、又は他の教職員に私用の業務を依頼しないこと。
- (6) 酒気を帯びて勤務しないこと。
- (7) 本学の施設、車両、機器その他物品を大切に管理、保全すること。
- (8) 許可を受けないで業務に関係ない活動を行わないこと。
- (9) その他所属長の指示事項を遵守すること

#### (出退勤)

第45条 教職員は、所定始業時刻から就業し、所定終業時刻後は、所属長の承認を受けた場合を除き、速やかに退勤しなければならない。

- 2 教職員は、出勤及び退勤時に出勤の記録をしなければならない。

#### (欠勤・遅刻及び早退等)

第46条 疾病その他やむを得ない事由で欠勤する場合は所定の様式をもって当日の始業前までにその予定日数と事由とを所属長を経て学長に届出なければならない。ただし、やむを得ない場合には事後速かにこれを届出なければならない。疾病による欠勤が引続き10日以上に及ぶときは医師の診断書を提出しなければならない。また、遅刻早退は所属長の承認を得なければならない。

#### (出勤の制限)

第47条 教職員が次の各号のいずれかに該当するときは、出勤を禁止し、又は退勤させることがある。

- (1) 就業又は出勤を禁止しているとき。
- (2) 暴言、暴力等粗暴な挙動が認められるとき。
- (3) 伝染性疾患に罹患している者で感染症法により就業制限とされているとき。
- (4) その他前各号に準ずると認められるとき。

#### (機密保持)

第48条 教職員は、在職中及び退職後において、業務上知り得た情報及び教職員、学生そ

の他関係者の個人情報、特定個人情報等を一切、第三者に開示、漏えい、提供してはならない。(ツイッター等のインターネットサイトへの書込み等を含む。)

#### (個人情報管理義務)

第49条 教職員は、本学の教職員、学生その他関係者の個人情報の管理に十分注意を払うとともに、自らの業務に関係のない情報を不当に取得してはならない。

2 前項の個人情報を正当な理由なく開示し、利用目的を超えて取扱い、又は漏えいしてはならない。在職中はもとより、退職後においても同様とする。

3 教職員に関する個人情報が職務の都合上必要となった場合は、「個人情報提供申請書」を本学に提出し、承認を受けるものとする。これによって知り得た情報は申請された業務以外には使用しないものとし、業務終了後は速やかに総務部まで返却しなければならない。

4 個人情報管理についての詳細は、別に定める「個人情報の保護に関する規則」による。

#### (情報機器の調査及びデータ管理)

第50条 教職員は、情報機器の使用について、次の事項を遵守しなければならない。

(1) 本学の情報機器を業務以外の目的で使用しないこと。

(2) 私物の情報機器を業務目的で使用しないこと。

(3) パスワードを設定する等、アクセス権限のない者の起動操作を制限すること。

(4) 本学が指定した不正ソフトウェア(ウイルス・スパイウェア等)対策ソフトをインストールし、定期的に定義ファイルを更新すること。

(5) 本学の許可なくソフトウェアをインストールしないこと。

(6) 私物のUSB等の電子記録媒体、携帯電話、オーディオ機器等を接続しないこと。

#### (本学の信用保持)

第51条 教職員は、公私を問わず、本学の信用を傷つけ、又は本学の不名誉となるような行為をしてはならない。

2 教職員は、業務上の行為が法令に抵触するおそれがあるとき(以下「不正行為」という。)は、自己の判断によることなく、所属長の指示を受けなければならない。

3 不正行為防止に関する細則は、別に定める。

4 教職員は、本学内における不正行為を確認したときは、前項の細則に従って相談又は通報することができる。

5 本学は、教職員から組織的又は個人的な不正行為に関する相談又は通報があった場合は、「ノートルダム清心学園公益通報に関する規程」により処理するものとする。

6 本学は、前項の相談又は通報をした教職員に対し、一切の不利益取扱いはしない。

#### (副業・兼業)

第52条 教職員は、副業・兼業を行うときは、事前に所属長に「兼業許可願」を提出し、学長の許可を受けなければならない。

2 教職員は、次の各号に該当する副業、兼業を行ってはならない。

- (1) 本学の労務提供に影響を及ぼすか、又はそのおそれがあるとき。
  - (2) 本学の秘密情報が漏えいするおそれがあるとき。
  - (3) 労働時間が長時間にわたり、生命又は健康を害するか、又はそのおそれがあるとき。
  - (4) 本学の秩序、名誉、信用を損なうか、又はそのおそれがあるとき。
- 3 第1項で申し出た事項に変更があった場合は、速やかに再度書面で許可願を行わなくてはならない。

#### **(金品授受の禁止)**

第53条 教職員は、本学の許可なく、業務に関し取引先より金品の贈与又は供応を受けてはならない。

- 2 教職員は、取引先から金品を借用してはならない。

#### **(ハラスメントの禁止)**

第54条 教職員は、他の教職員の権利及び尊厳を尊重し、セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント及び妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメント（以下「ハラスメント」という。）及びこれらに該当すると疑われるような行為を行ってはならない。また、ハラスメントに対する教職員の対応により当該教職員の労働条件につき不利益を与えることも禁止する。

- 2 ハラスメントに関しては、別に定める「ハラスメント防止のための基本方策」による。

#### **(事故報告等)**

第55条 教職員は、次の各号の事故、災害等を発生させ又は被災したときは、速やかに発生状況を詳細に報告し、所属長の指示を受けなければならない。

- (1) 本学の車両により交通事故を発生させたとき。
  - (2) 出張中事故により被災し、又は病気にかかったとき。
  - (3) 業務中に身体の異常が生じたとき。
  - (4) 通勤途上、交通事故を発生させ、又は被災したとき。
  - (5) その他前各号に準ずる事故が発生したとき。
- 2 万一、人身事故を発生させた場合は、人命尊重の見地により直ちに応急処置をし、救急車の手配、警察への連絡、負傷者の救護を最優先にしなければならない。

### **第7章 給与及び退職慰労金**

#### **(給与)**

第56条 教職員の給与は、別に定める給与規程による。

#### **(退職慰労金)**

第57条 教職員の退職慰労金は、別に定める退職慰労金規程による。

## 第8章 表彰及び懲戒

### (表彰)

第58条 教職員が次の各号のいずれかに該当する場合は、審議のうえこれを表彰する。

- (1) 永年にわたり誠実に勤務し、他の教職員の模範となった者
- (2) 本学園又は本学に多大の功労があった者
- (3) 学術上有益な研究業績があった者
- (4) 本学の発展に功績があった者
- (5) 災害を未然に防止し又は災害に際し特に功労があった者
- (6) その他前各号に準ずる程度の行為又は功労があつて表彰の価があると認めたる者

2 表彰は、通常、本学の創立記念日若しくは該当者のある都度行い、賞状を授与するものとし、これに賞品又は賞金を付加することがある。

### (懲戒の種類、程度)

第59条 懲戒の種類は、その情状により次のとおりとする。

- (1) けん責 始末書を提出させて将来を戒める。
- (2) 減給 始末書を提出させて減給する。ただし、1回につき平均賃金の1日分の半額、かつ総額は一賃金計算期間における賃金総額の10分の1以内で減じる。
- (3) 出勤停止 始末書を提出させて7日以内の出勤を停止する。その期間の賃金は支払わない。
- (4) 降格 3階級を限度として、等級を降格する。なお、この場合の給与は降格等級に相当する給与に引き下げる。
- (5) 降任 2階級を限度として、役職を降任する。なお、この場合の給与は降任に相当する等級の給与に引き下げる。
- (6) 諭旨退職 懲戒解雇相当の事由がある場合で、本人に反省が認められるときは退職願を3日以内に提出するように勧告する。ただし、勧告に従わないときは懲戒解雇とする。
- (7) 懲戒解雇 予告期間を設けることなく即時解雇する。この場合において、所轄労働基準監督署長の認定を受けたときは、予告手当を支給しない。

### (懲戒事由)

第60条 教職員が次の各号のいずれかに該当するときは、情状に応じ、けん責、減給又は出勤停止、降格又は降任とする。

- (1) 正当な理由なく勤務しないとき。
- (2) 許可を得ず遅刻又は早退するなど勤務を怠ったとき。
- (3) 故意又は重大な過失により本学に損害を与えたとき。
- (4) 窃盗、横領、傷害等の刑法犯に該当する行為があつたとき。
- (5) 本学の名誉又は信用を著しく傷つけたとき。
- (6) 素行不良で本学の秩序又は風紀を乱したとき。

- (7) 重大な経歴詐称をしたとき。
  - (8) この規則に定める遵守事項に違反をしたとき。
  - (9) その他この規則に違反し、又は前各号に準ずる不都合な行為があったとき。
- 2 教職員が次の各号のいずれかに該当するときは、諭旨退職又は懲戒解雇に処する。ただし、情状により減給又は出勤停止とする場合がある。
- (1) 前項各号に該当し、再三の注意を受けても改めないとき。
  - (2) 正当な理由なくしばしば業務上の指示又は命令に従わないとき。
  - (3) 故意又は重大な過失により本学に損害を与え、又は本学の信用を害したとき。
  - (4) 犯罪に該当する行為があり、本学の信用を害したとき。
  - (5) 第6章（服務規律）に違反する重大な行為があったとき。
  - (6) その他この規則及び本学の諸規程に違反し、又は非違行為を繰り返し、あるいは前各号に準ずる重大な行為があったとき。

#### (教唆・ほう助)

第61条 教職員が他の教職員をそそのかし、又はその行為を助けて懲戒に該当する行為をさせたときは、懲戒行為をした者に準じて処分する。

#### (懲戒の決定に至るまでの仮処分)

第62条 教職員が懲戒に該当する行為をした場合、その懲戒処分が決定するまで自宅で謹慎させることがある。この場合、平均賃金の6割に相当する休業手当を支払い、その期間の給与を支払わない。

#### (懲戒手続き)

第63条 懲戒は、懲戒委員会の議を経て行う。

- 2 懲戒委員会の構成、招集、議決の方法等に関する細則は、別に定める。

#### (処分の通知)

第64条 懲戒処分は、懲戒の事由及び処分の内容を明示した書面を交付して行う。

- 2 懲戒解雇に該当するときであって、行方が知れず懲戒解雇処分の通知が本人に対してできない場合は、届出住所又は家族の住所への郵送により懲戒解雇の通知が到達したものとみなす。

#### (懲戒の公示)

第65条 懲戒は、本学内に公示することがある。

#### (処分に対する異議申立て)

第66条 懲戒の決定に際しては、本人の弁明の機会を与えるものとする。

- 2 懲戒処分を受けた教職員がその処分に異議があるときは、処分の通知を受けた日から7日以内に、懲戒委員会に対し事実及び証拠を挙げて異議申立てをすることができる。
- 3 前項の異議申立てがあったときは、本学は再度懲戒委員会に附議し、その答申に基づき最終の処分通知を行う。
- 4 異議の申立ては、1回に限るものとする。

### (損害賠償)

第67条 教職員及び教職員であった者が故意又は過失によって本学に損害を与えたときは、損害の全部又は一部を賠償しなければならない。本学は、被った損害の回収をするため教職員本人の同意を得て、その月例給与、期末手当又は退職慰労金から優先的に相殺することができる。

- 2 本学は、身元保証人に対し、その教職員に請求するのと並行して損害賠償を請求することができる。
- 3 損害賠償を行ったことによって懲戒を免れることはできない。なお、その賠償の責任は退職後も免れない。

## 第9章 安全衛生

### (安全衛生)

第68条 教職員は、就業に当たって常に職場の整理整頓に努め、危険物の取り扱いに注意し、危害防止・安全保持に協力しなければならない。

- 2 教職員は、本学の施設、設備等の衛生に努め、疾病の予防、健康の保持に努めなければならない。

### (設備器物の取扱い)

第69条 教職員は設備器物を取扱う場合は、関係法令、規則及び本学の指示命令を守るとともに、取扱いを十分注意し、これを滅失し又はき損しないようにしなければならない。教職員の重大な過失によって滅失又はき損したときは、その損害を賠償しなければならない。

### (非常災害時の処置)

第70条 火災その他非常災害の発生する危険を予知し、又は異常を発見したときは直ちに所属長に報告し、臨機の処置をとらなければならない。

- 2 火災その他非常災害が発生した場合は、互いに協力してその被害を最小限にとどめるよう努力し、緊急を要するときは、生命の安全を優先し避難誘導等適切な措置を講じなければならない。

### (感染症の予防対策)

第71条 本学は、教職員を感染症から保護し、かつ、利用者への感染を防止するため、日常的に衛生管理及び教職員の健康管理等を実施するとともに、感染症の予防の措置を講じるものとする。

### (就業禁止)

第72条 本学は、次の各号のいずれかに該当する教職員については、医師の意見に基づき、就業を禁止する。

- (1) 病毒伝播のおそれのある伝染性の疾病にかかった者
- (2) 心臓、肝臓、肺等の疾病で労働のため病勢が著しく増悪するおそれのある疾病にか

かった者

(3) 前各号に準ずる疾病で厚生労働大臣が定める疾病にかかった者

(4) 前各号の他、感染症法等の法令に定める疾病にかかった者

- 2 前項の規定にかかわらず、本学は、当該教職員の心身の状況が業務に適さないと判断した場合、その就業を禁止することがある。
- 3 就業禁止の間は通常の俸給を支払う。ただし、疾病が長期にわたる場合は、給与規程第10条に定める俸給を支払う。
- 4 就業禁止時の長期欠勤についての取扱いは、「傷病による長期欠勤に関する規程」に定める。

#### (感染症発生時の対応)

第73条 教職員が学校保健安全法施行規則第18条に定める感染症にかかった場合、学内感染及び感染拡大防止のため、学校保健安全法第19条に定める学生の出席停止に準じ、就業を禁止する。

- 2 前項の感染症にかかった教職員は、「感染症罹患届」に事由を記載し、医師の診断書を添付して総務部まで届け出るものとする。
- 3 教職員が回復して出勤する場合は、医師の診断書を総務部に提出するものとする。

#### (健康診断)

第74条 本学は、常時雇用される教職員について毎年1回（深夜労働に従事する者は、6か月ごとに1回）定期的に健康診断を行う。

- 2 本学は、法令で定める有害業務に従事する教職員に対しては、当該業務に係る特殊健康診断を行う。
- 3 本学が指定する集団検診を業務の都合で受信できない場合は、本学園指定の健康診断実施機関による健診を個別に受診するものとする。ただし、本学が指定する健診に代えて個人で人間ドック等を受信した者については、診断結果を本学に提出しなければならない。
- 4 健康診断の受診時間については、職務専念義務免除時間とする。
- 5 本学は、健康診断の結果を本人に速やかに通知するとともに、異常の所見があり、必要と認めるときは、就業を一定期間禁止し、又は配置転換を行い、その他健康保健上必要な措置を命ずることがある。

#### (医師による面接指導)

第75条 直近の1か月間における時間外・休日労働時間が1か月当たり80時間を超えている教職員であって、疲労の蓄積を感じている者は、医師による面接指導等の受診を本学に申し出ることができる。

※時間外・休日労働時間は、次式により算定した労働時間をいう。

時間外・休日労働時間＝総労働時間数－(算定期間1か月の総暦日数／7)×40

- 2 産業医は、前項の規定に該当する教職員に対し、医師による面接指導等を受診するよう勧奨することができる。



- 3 本学は、第1項の申出を受けた場合には、勤務の状況、疲労の蓄積状況、心身の状況について医師による面接指導等を実施し、面接指導の結果に基づき、必要があると認めるときは、当該教職員の実情を考慮して、就業場所の変更、作業の転換、労働時間の短縮、深夜業の回数の減少等の措置を講じるほか、医師の意見の本学への報告その他の適切な措置を講じる。
- 4 本学は、当該面接指導の結果の記録を作成し、これを5年間保存する。

#### (自己保健義務)

第76条 教職員は、日頃から自らの健康の保持・増進に努め、所定の健康診断は必ず受診し、健康に支障があると感じたときは、速やかに所定の様式により診断書を付けて申し出るとともに、その回復のために療養に努めなければならない。

#### (ストレスチェック)

- 第77条 本学は、教職員の心理的な負担の程度を把握するため、医師、保健師等による検査(ストレスチェック)を労働安全衛生法の定めにしたがって実施する。
- 2 本学は、前項のストレスチェックを実施した場合には、検査結果を通知された教職員の希望に応じて医師による面接指導を行う。
  - 3 本学は、前項の面接指導の結果、医師の意見を聴いたうえで、必要な場合は、作業の転換、労働時間の短縮その他の適切な就業上の措置を講じる。

## 第10章 災害補償

### (災害補償)

- 第78条 本学は、教職員が、業務上の傷病を受け又は死亡したとき、療養、死亡に必要な措置を講ずるとともに法令の定めるところにより災害補償を行う。ただし、補償を受けるべき教職員が同一の理由により労災保険法若しくは自動車損害賠償保障法によって保険給付を受けるときはこの給付額に相当する補償を行わないこととする。
- 2 負傷又は死亡の原因が業務に起因したものであるか否かは、所轄労働基準監督署長の認定による。

### (療養専念の義務)

- 第79条 教職員は、業務上の負傷又は疾病により休業するときは、療養に専念しなければならない。
- 2 休業期間中は、少なくとも2週間に1回は、傷病等の状況について本学に報告しなければならない。

### (休業補償)

第80条 教職員が業務上の負傷又は疾病による療養のため休業し、賃金を受けないときの休業補償は、労災保険法の定めるところによる。ただし、労災保険法による支給が開始するまでの最初の休業3日間、本学は1日につき平均賃金の6割を支給する。

### (通勤災害)

第81条 教職員が、通常の通勤途上において、負傷・疾病・障害又は死亡の災害を被った場合は、労災保険法の定めるところにより保険給付を受けるものとする。

2 通勤災害の判断は、所轄労働基準監督署長の認定による。

3 所轄労働基準監督署長の認定を得られないときは、教職員は労災保険法による保険給付を受けることができない。また、本学が当該災害について補償を行うことはない。

## 第11章 教育訓練

### (教育・研修)

第82条 本学は、教職員に対して、職務に関する知識、技能等を修得させ、向上を図るために必要な教育・研修を行う。

2 教職員は、教育・研修の受講を命じられたときは、正当な理由なくこれを拒むことはできない。

## 第12章 知的財産権の取扱い

### (知的財産権)

第83条 教職員の知的財産権に関する事項は別に定めるノートルダム清心女子大学発明規程による。

#### 附 則

この規則は、昭和40年7月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成4年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成7年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成9年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

#### 附 則

この規則は、平成18年5月22日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、平成 22 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成 30 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、2019 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

1 この規則は、2021 年 4 月 1 日から施行する。

2 なお、2021 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日までの間は（2023 年度再雇用者まで）、第 19 条第 1 項第 3 号の「大学院論文指導担当者（専任又は兼担）で、所属長及び評議会が推薦し、学長及び理事長が認め、理事会の議を経た者に限り、満 67 歳以降の最初の 3 月 31 日まで」を「満 67 歳以降の最初の 3 月 31 日まで」に読み替える。

附 則

この規則は、2022 年 4 月 1 日から施行する。

2024~2027年度 国際文化学部 国際文化学科 授業時間割 (1期) (案)

曜日 時限	1 (9:00~10:30)				2 (10:45~12:15)				3 (13:00~14:30)				4 (14:45~16:15)				5 (16:30~18:00)			
	授業科目	担当	配当年次	教室	授業科目	担当	配当年次	教室	授業科目	担当	配当年次	教室	授業科目	担当	配当年次	教室	授業科目	担当	配当年次	教室
月	国際社会学	八尾 祥平	3	N-401	国際関係論	土佐 弘之	2	N-302	基礎演習	森川 まいか ほか6名	1	N-301	グローバル社会論基礎	八尾 祥平 ほか3名	1	N-301	英語 I B[国際]	調子 和紀 ほか3名	1	372-373ND, 第2CALL
	人間論[国際][文学]	嶋川 修 ほか2名	1	N-301	情報数学 II	中本 幸一 柳生 光義	1	N-501	ミクロ経済学	上林 篤幸	2	N-502	English Presentation	アナンド	2	N-302	日英比較文学史	富田 裕子	3	N-303
	法律学 I	山本 賢昌	1	2200JB	企業データ論	前川 浩基	3	N-601	哲学 II	嶋川 修	1	カサ200	宗教人類学	松平 勇二	3	N-303	倫理学 II	特田 渉	1	カサ200
	ドイツ語 I B	大杉 洋	1	7-2セミナー	体育実技 III[a]	枝松 三佳	2	記念館					日本語表現D	森田 恵子 久保田 正彦	1	2-2セミナー	情報メディア演習 [g]	西田 弘志	1	第10PIT
	フランス語 I A	Loïc Renoud	1	2-2セミナー	哲学 I	特田 渉	1	2300JB									教育心理学	西 隆太郎	2	640ND
	わたしたちの社会と経済	豊田 尚吾	1	640ND	ドイツ語 III A	杉林 周陽	2	2303JB									キリスト教思想特論 I	岡田 紅理子	2	2203JB
	わたしたちの社会と科学	小林 謙一	1	630ND	フランス語 III A	金子 真	2	203ND									教育方法論(情報通信技術を活用した教育の理論及び方法を学ぶ。)	高旗 浩志	3	630ND
火	多文化共生論基礎	末弘 美樹 ほか3名	1	N-301	多文化共生論	長村 裕佳子	2	N-302	近現代の欧米	森木 広太郎	1	N-301	ドイツ語 I A	杉林 周陽	1	2200JB	情報メディア演習 [c]	山下 隆尋	1	第10PIT
	グローバル化と人の移動	八尾 祥平	2	N-302	国際経済法	岩瀬 真央美	3	N-401	英語学概説	末弘 美樹	2	N-302	中国語 I B	富永 鉄平	1	630ND	自立力育成ゼミ V	Thomas Fast	1	2-2セミナー
	ドイツ語 III B	大杉 洋	2	2302JB	ICTリテラシ	小松 文子 ほか2名	1	N-301	体育実技 I [a]	安江 美保 ほか2名	1	100ND,300L, 記念館	倫理学 I	嶋川 修	2	640ND				
	中等教育実習事前事後指導[国際]	伊木 洋 ほか4名	4	201NDほか	情報学 I	小松原 実	1	第10PIT	特別演習英語C	伊藤 豊美	1	201ND	心理学 I (心理学概論)	平松 清志	1	カサ200				
					キリスト教 II	岡田 紅理子	2	カサ200	日本語表現B	小林 修典	1	2202JB	化学 II	稲垣 賢二	1	1202JA				
水	身体表象論	松平 勇二	2	N-302	日本文化論	富田 裕子	2	N-302	キリスト教 X VI	山根 道公	2	209ND	中国語 III A	趙 秋娥	2	630ND	情報メディア演習 [e]	宮川 佳夫	1	第10PIT
	Language and Culture Studies	末弘 美樹	3	N-401	International Relations	土佐 弘之	3	N-401	文学 A	中井 賢一	1	205ND	コリア語 III A	ベ・ジュンソプ	2	N-304	コリア語 I B	ベ・ジュンソプ	1	N-304
	プログラミング入門 I	河野 英太郎 魯 希琴	1	N-501	特別演習中国語 I	趙 秋娥	1	202ND	特別演習英語D	Stephen Shrader	1	第1CALL	学校経営論	伊藤 豊美	3	640ND				
					キリスト教 VI	小林 修典 ほか2名	1	630ND	中国語 I A	趙 秋娥 木村 泰枝	1	7-2セミナー								
					生物学 I	杉本 幸雄	1	2-2セミナー	コリア語 I A	ベ・ジュンソプ	1	N-304								
木	岡山学	永原 順子	1	N-301	プログラミング入門 II	鈴木 優 柳生 光義	1	N-502	近現代の日本	水野 敦洋	1	N-301	近現代の中国	森川 まいか	1	N-301	国際地域情報 VII	長村 裕佳子	2	N-302
	アジア経済史	陳 来幸 工藤 裕子	2	N-302	英語 III B[国際]	高橋 昌子 ほか2名	2	373ND, 第2CALL	国際地域情報 III	貴志 俊彦	2	N-401	国際地域情報 II	水野 敦洋	3	N-401	キリスト教 X II	杉山 博昭	2	カサ200
	研究演習 I	陳 来幸 ほか10名	3	研究室	体育実技 II [a]	関野 和美	2	100,640ND, 記念館	生物学 II	小林 謙一 ほか2名	1	520ND	キリスト教文化特論 I	岡田 紅理子	2	2203JB	文学 C	村中 孝衣	1	640ND
	歴史学 C	森木 広太郎	1	520ND	わたしたちの社会と政治	小田川 大典	1	520ND	発達心理学	湯澤 美紀	2	900C	キリスト教 X III	小林 修典	2	209ND	ポランティア実践 A	中井 俊雄	1	300L
	医学 I (人体の構造と機能及び疾病)	齋藤 信也	1	2200JB	自立力育成ゼミ III	小林 修典	1	2302JB	教育課程論	小橋 雅彦	2	2200JB	心理学 II (臨床心理学概論)	西 隆太郎	1	300L	情報メディア演習 [a]	西田 弘志	1	第20PIT
	フランス語 I B	萩原 直幸	1	2-2セミナー					英語科教育法 B	馬本 勉	3	N-302	キャリアデザイン発展	神崎 充	2	2300JB	情報メディア演習 [h]	宮川 佳夫	1	第10PIT
	医学 I (人体の構造と機能及び疾病)	齋藤 信也	1	2200JB													日本語表現 A	山根 道公	1	2-1セミナー
情報メディア演習 [d]	笹倉 万里子	1	第10PIT																	
金	国際法	岩瀬 真央美	2	N-302	国際地域情報 V	工藤 裕子	2	N-302	Cultural Representation Studies	富田 裕子 松平 勇二	2	N-302	英語 III A[国際]	Jason Williams ほか3名	2	206ND	Global History	森川 まいか	2	N-302
	総合ベトナム語 II	鈴木 康央	3	N-401	総合スワヒリ語 II	米田 信子	3	N-401	実践中国語 II	森川 まいか	3	N-401	総合インドネシア語 II	工藤 裕子	3	N-401	総合ポルトガル語 II	長村 裕佳子	3	N-401
	心と体の健康論	安江 美保	1	300L	統計学 II	左近 透 柳生 光義	2	N-302	歴史学 A	久野 洋	1	900C	キリスト教 X IV	小林 修典	2	2203JB	情報メディア演習 [f]	山下 隆尋	1	第10PIT
	日本国憲法 I	浅沼 友恵	1	カサ200	日本語表現 C	小林 修典	1	2202JB	中国語 III B	木村 泰枝	1	第1CALL	フランス語 III B	中島 和美	2	209ND				
	キリスト教文学演習 I	山根 道公	3	201ND	キリスト教文学特講 I	山根 道公	2	201ND	自立力育成ゼミ II	Christopher Creighton	2	2303JB								
				特別演習英語 F	Stephen Shrader	1	第1CALL	ディスカッションから社会を考える	濱西 栄司	1	2200JB									
				自立力育成ゼミ I	Christopher Creighton	1	373ND	女性の自立を考える	二階堂 裕子	1	2300JB									
土	英語 I A[国際]	Anand Sanohit ほか2名	1		ことばと社会	高阪 香津美	1		中等教育実習 I	伊木 洋 ほか4名	4									
	Intensive English	末弘 美樹 ほか2名	1		文学 D	山根 道公 高田 ひかり	1		中等教育実習 II	伊木 洋 ほか4名	4									
	文学と芸術	武田 雅哉	3		芸術 A	大谷 文彦	1		介護等体験の実践	立石 麻美子	3									
	文化人類学	上水流 久彦	2		芸術 B	池上 公平	1													
	国内外研修プログラム	陳 来幸 ほか2名	2		芸術 C	谷川 ゆき 森下 麻衣子	1													
	国際交流現場体験プログラム	小林 修典	3		海外英語演習 A	Christopher Creighton	1													
	卒業研究	陳 来幸 ほか10名	4		海外英語演習 B	Stephen Shrader	1													

2024~2027年度 国際文化学部 国際文化学科 授業時間割(2期)(案)

曜日 時限	1 (9:00~10:30)				2 (10:45~12:15)				3 (13:00~14:30)				4 (14:45~16:15)				5 (16:30~18:00)				
	授業科目	担当	配当 年次	教室	授業科目	担当	配当 年次	教室	授業科目	担当	配当 年次	教室	授業科目	担当	配当 年次	教室	授業科目	担当	配当 年次	教室	
月	ジェンダーと平等・差異	土佐 弘之	3	N-401	表象文化論基礎	貞志 俊彦 ほか3名	1	N-301	華僑華人論	陳 来幸	2	N-302	導入演習	森川 まいか ほか6名	1	N-301	文学B	遊佐 徹	1	200ND	
	情報数学Ⅲ	天野 憲樹 柳生 光義	1	N-501	国際地域情報Ⅵ	富田 裕子	2	N-302	教職基礎	小橋 雅彦	1	630ND	多文化共生政策	金山 勉	2	N-302	自立力育成ゼミⅣ	小林 謙一	1	2302JB	
	ドイツ語ⅡB	大杉 洋	1	7-2セミナー	歴史学B	鈴木 真	1	2-1セミナー	生徒指導及び進路指導・キャリア教育の理論と方法	伊木 洋	3	2300JB	計量経済分析	陳 光輝	3	N-601	情報メディア演習[m]	西田 弘志	1	第20PIT	
	フランス語ⅡA	Loïc Renoud	1	2-2セミナー	英語ⅡB[国際]	調子 和紀 ほか3名	1	372ND,373ND, 第2CALL					キャリアデザイン基礎	中西 由美香	1	640ND	教育原理	小林 修典	2	640ND	
	情報メディア演習[]	笹倉 万里子	1	第10PIT	英語科指導法演習B	馬本 勉	3	203ND					日本語表現E	森田 恵子 久保田 正彦	1	2-2セミナー	キリスト教思想特論Ⅱ	岡田 紅理子	2	2203JB	
	英語科指導法演習A	馬本 勉	3	203ND																	
	法学Ⅱ	山本 賢昌	1	2200JB																	
火	グローバル教養概論	陳 来幸 ほか3名	1	N-301	言語文化論	末弘 美樹	2	N-302	国際地域情報Ⅰ	富田 裕子	2	N-302	国際地域情報Ⅳ	岩瀬 真央美	2	N-302	日本近代美術史	松岡 智子	2	N-302	
	平和学	土佐 弘之	2	N-302	Economic History	陳 来幸 工藤 裕子	3	N-401	Okayama Studies	関根 紳太郎	3	N-401	ドイツ語ⅡA	杉林 周陽	1	2200JB	自立力育成ゼミⅤ	Thomas Fast	1	2-2セミナー	
	マーケティング概論	前川 浩基	3	N-601	プログラミング演習	河野 英太郎 ほか3名	1	N-301	科学史	九鬼 一人	1	204ND	中国語ⅡB	富永 鉄平	1	630ND	情報メディア演習[]	宮川 佳夫	1	第20PIT	
	教職実践演習(中・高)[国際]	伊木 洋 ほか4名	4	2300JB	キリスト教Ⅶ	岡田 紅理子	2	520ND	特別演習英語C	伊藤 豊美	1	201ND	コリア語ⅡA	ペ・ジュンソプ	1	N-503	コリア語ⅡB	ペ・ジュンソプ	1	N-503	
					情報学Ⅱ	小松原 実	1	第10PIT	ボランティア実践B	濱崎 結梨	1	300L	共生と文化を考える	岡田 紅理子	1	7-2セミナー	自立力育成ゼミⅦ	岡田 紅理子	1	208ND	
									中等教育実習事前事後指導[国際]	伊木 洋 ほか4名	4	210NDほか	日本国憲法Ⅱ	俵野 英二	1	2303JB					
水	Studies of Globalization	八尾 祥平 ほか3名	1	N-301	Studies of Multiculturalism	末弘 美樹 ほか3名	1	N-301	Practical English	Anand Simona	1	N-301	介護等体験の理論	山本 幾子	2	2300JB	自立力育成ゼミⅥ	ペ・ジュンソプ 高橋 昌子	1	200ND	
	メディア論	貞志 俊彦	2	N-302	国際地域情報Ⅷ	松平 勇二	2	N-302	国際地域情報Ⅸ	八尾 祥平	2	N-302	教職特講Ⅰ	吉田 万里子	3	640ND	情報メディア演習[b]	宮川 佳夫	1	第20PIT	
	心理学Ⅲ(健康・医療心理学)	多田 志麻子	1	640ND	キリスト教Ⅹ	岡田 紅理子	2	200ND	特別演習英語E	Stephen Shrader	1	第1CALL					道徳教育の理論と方法	植田 和也	2	2200JB	
					化学Ⅰ	齋藤 啓太	1	204ND	中国語ⅡA	趙 秋娥 木村 泰枝	1	7-2セミナー									
					特別演習中国語Ⅱ	趙 秋娥	1	202ND	「いのち」と「くらし」の倫理	崎川 修	1	カリクス200									
木	近現代の韓国朝鮮	宮島 美花	1	N-301	Japanes Culture	富田 裕子	2	N-302	近現代の東南アジア	工藤 裕子	1	N-301	総合インドネシア語Ⅰ	工藤 裕子	2	N-404	総合スワヒリ語Ⅰ	米田 信子	2	N-404	
	International Law	岩瀬 真央美	2	N-302	研究演習Ⅱ	陳 来幸 ほか10名	3	N-401	Project Based English	Anand Sanchit	2	N-302	キリスト教Ⅺ	山根 道公	1	300L	キリスト教Ⅻ	崎川 修 ほか3名	1	カリクス200	
	医学Ⅱ	齋藤 信也	1	210ND	キリスト教Ⅾ	岡田 紅理子 ほか2名	1	カリクス200	キリスト教Ⅿ	崎川 修	1	カリクス200	キリスト教ⅰⅣ	小林 修典	1	630ND	情報メディア演習[k]	西田 弘志	1	第20PIT	
	フランス語ⅡB	萩原 直幸	1	2-2セミナー	英語ⅣB[国際]	高橋 昌子 ほか2名	2		英語科教育法A	馬本 勉	2	N-302	特別演習英語B	調子 和紀	1	2-1セミナー	教育相談	日下 紀子	3	2300JB	
	社会学	中山 ちなみ	1	201ND					総合的な学習の時間及び特別活動の指導法	森 泰三 家入 博徳	2	2200JB	キリスト教文化特講Ⅱ	岡田 紅理子	2	2203JB					
													特別支援教育基礎論	青山 新吾	1	2200JB					
金	総合ベトナム語Ⅰ	鈴木 康央	2	N-404	地理情報システム	陳 光輝	2	N-502	統計学Ⅰ	左近 透	1	N-501	実践中国語Ⅰ	森川 まいか	2	N-403					
	日本国憲法Ⅰ	浅沼 友恵	1	カリクス200	国際経済法	岩瀬 真央美	3	N-601	総合ポルトガル語Ⅰ	長村 裕佳子	2	N-404	キリスト教ⅰⅤ	小林 修典	2	300L					
	キリスト教ⅰⅠ	出村 和彦	1	2300JB	特別演習英語G	Stephen Shrader	1	7-2セミナー	コリア語ⅢB	ペ・ジュンソプ	2	N-403	英語ⅣA[国際]	Jason Williams ほか3名	2	2200JB					
	キリスト教ⅰⅡ	山根 道公	3	201ND	わたしたちの社会と法	浅沼 友恵	1	カリクス200	特別演習日本語Ⅱ	尾崎 喜光	1	研究室	インクルーシブを考える	青山 新吾	1						
					自立力育成ゼミⅠ[b]	Christopher Creighton	1	373ND	自立力育成ゼミⅡ	Christopher Creighton	2	2203JB									
土					キリスト教ⅰⅢ	山根 道公	2	201ND	自立力育成ゼミⅢ	日下 紀子	1	2-2セミナー									
集中	卒業研究	陳 来幸 ほか10名	4																		
	英語ⅡA[国際]	Anand Sanchit ほか2名	1																		

# 見積書

令和5年3月2日

学校法人 ノートルダム清心学園 御中

〒700-0821 岡山市北区中山下2丁目2番1号 エスパス岡山9階  
 株式会社 紀伊國屋書店  
 岡山営業所  
 所長 西田昌史  
 電話 (086)222-7312  
 FAX (086)232-3732

下記のとおり御見積り申し上げます。

品名	数量	単価	金額	備考
・ノートルダム清心女子大学 国際文化学部 国際文化学科(仮称)開設に係る図書等一式について  令和5年度(2023年度) 令和6年度(2024年度) 令和7年度(2025年度) 令和8年度(2026年度) 令和9年度(2027年度)  詳細は別紙明細の通り			1,934,000	
			3,729,000	
			3,729,000	
			2,832,000	
			1,934,000	
		総額	14,158,000	(税込価格)

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
1	AIはどのように社会を変えるか:ソーシャル・キャピタルと格差の視点から	東京大学出版会	1	3,192	3,511
2	ブラックボックス化する社会:金融と情報を支配する隠されたアルゴリズム	青土社	1	2,352	2,587
3	沖繩の新聞記者	高文研	1	1,512	1,663
4	日本の宗教と政治:ふたつの「国体」をめぐって	千倉書房	1	3,024	3,326
5	今日のアニミズム	以文社	1	2,688	2,956
6	戦争とデザイン	左右社	1	2,100	2,310
7	帝国のヴェール:人種・ジェンダー・ポストコロナリズムから解く世界	明石書店	1	2,520	2,772
8	変容する記憶と追悼	岩波書店	1	2,856	3,141
9	戦争記念碑は物語る:第二次世界大戦の記憶に囚われて	白水社	1	2,688	2,956
10	風刺画が描いたJAPAN:世界が見た近代日本	国書刊行会	1	3,192	3,511
11	総力戦・帝国崩壊・占領	岩波書店	1	2,688	2,956
12	アイヌ文化史辞典	吉川弘文館	1	11,760	12,936
13	戦後沖繩の政治と社会:「保守」と「革新」の歴史的位相	吉田書店	1	2,268	2,494
14	沖繩とセクシュアリティの社会学:ポストコロナル・フェミニズムから問い直す沖繩戦	人文書院	1	3,780	4,158
15	米国の沖繩統治と「外国人」管理:強制送還の系譜	法政大学出版局	1	5,796	6,375
16	東アジア近現代世界の諸相:菊池一=教授退職記念論集	集広舎	1	4,872	5,359
17	韓国の歴史	河出書房新社	1	1,890	2,079
18	韓国「建国」の起源を探る:三・一独立運動とナショナリズムの変遷	慶應義塾大学出版会	1	2,268	2,494
19	明代とは何か:「危機」の世界史と東アジア	名古屋大学出版会	1	3,780	4,158
20	中国現代史の散歩道:歩き、見る、聞く、語り合う	桜井書店(文京区本郷)	1	1,260	1,386
21	客家と毛沢東革命:井岡山闘争に見る「民族」問題の政治学	日本評論社	1	5,040	5,544
22	二つの時代を生きた台湾:言語・文化の相克と日本の残照	三元社(文京区)	1	3,192	3,511
23	崩壊と復興の時代 戦後満洲日本人日記集	東方書店	1	5,880	6,468
24	近世東地中海の形成:マムルーク朝・オスマン帝国とヴェネツィア人	名古屋大学出版会	1	4,536	4,989
25	アフガニスタン現代史	えにし書房(発売:トランスデュール)	1	3,024	3,326
26	ブラジルの歴史を知るための50章:ヒストリー	明石書店	1	1,680	1,848
27	極東ナチス人物列伝:日本・中国・「満洲国」に蠢いた異端のドイツ人たち	作品社	1	2,268	2,494
28	渋沢栄一と松平定信	現代書館	1	1,680	1,848
29	戦後日本の中国観:アジアと近代をめぐる葛藤	中央公論新社	1	1,428	1,570
30	香港と「中国化」:受容・摩擦・抵抗の構造	明石書店	1	3,780	4,158
31	シンガポールを知るための65章(第5版)	明石書店	1	1,680	1,848
32	ようこそアフリカ世界へ	昭和堂(京都)	1	2,016	2,217
33	対抗文化史:冷戦期日本の表現と運動	大阪大学出版会	1	4,620	5,082
34	百年の変革:三・一運動からキャンドル革命まで	法政大学出版局	1	3,360	3,696
35	統治不能社会	明石書店	1	2,688	2,956
36	マオイズム(毛沢東主義)革命:二〇世紀の中国と世界	集広舎	1	3,780	4,158
37	統治のエコノミー:一般意志を防衛するルソー	勁草書房	1	3,780	4,158
38	ポピュリズムの政治社会学:有権者の支持と投票行動	東京大学出版会	1	3,360	3,696
39	民主主義に未来はあるのか?	法政大学出版局	1	2,688	2,956
40	香港失政の軌跡:市場原理妄信が招いた社会の歪み	白桃書房	1	2,520	2,772
41	ソ連を崩壊させた男:エリツィン:帝国崩壊からロシア再生への激動史	作品社	1	2,184	2,402
42	人種主義と反人種主義:越境と転換	京都大学学術出版会	1	3,192	3,511
43	共振する帝国:朝鮮人皇軍兵士と日系人米軍兵士	岩波書店	1	3,780	4,158
44	日本の出入国と共生の理念	新幹社	1	756	831
45	移民の人権:外国人から市民へ	明石書店	1	2,016	2,217
46	クルト問題 非国家主体の可能性と限界	岩波書店	1	3,024	3,326
47	「名譽白人」の百年:南アフリカのアジア系住民をめぐるエスノ・人種ポリティクス	新曜社	1	2,268	2,494
48	多様性×まちづくり インターカルチュラル・シティ:欧州・日本・韓国・豪州の実践から	明石書店	1	2,184	2,402
49	「戦後」が終わるとき:日本は外交の言葉を取りもどせるか	中央公論新社	1	1,428	1,570
50	明治日本と海外渡航	日本評論社	1	4,200	4,620
51	日本の南進と大東亜共栄圏	めこん	1	2,100	2,310
52	明治日本と日清開戦:東アジア秩序構想の展開	吉川弘文館	1	7,560	8,316
53	近代日本の朝鮮侵略と大アジア主義	明石書店	1	4,200	4,620
54	和解のための新たな歴史学	明石書店	1	3,780	4,158
55	「非伝統的安全保障」によるアジアの平和構築:共通の危機・脅威に向けた国際協力は可能か	明石書店	1	3,024	3,326
56	米兵はなぜ裁かれないのか	みすず書房	1	3,192	3,511
57	戦後米国の対台湾関係の起源	明石書店	1	3,528	3,880
58	まだ、法学を知らない君へ:未来をひらく13講	有斐閣	1	1,512	1,663
59	国際社会における法の支配を目指して	信山社出版	1	7,392	8,131
60	国際法と向き合う:捨てる神あれば拾う神あり	信山社出版	1	2,520	2,772
61	移動と帰属の法理論:変容するアイデンティティ	岩波書店	1	4,368	4,804
62	日本の「非正規移民」	明石書店	1	3,024	3,326
63	入管問題とは何か	明石書店	1	2,016	2,217
64	はじめよう経済学のための情報処理:Excelによるデータ処理とシミュレーション	日本評論社	1	1,932	2,125
65	地域で社会のつながりをつくり直す社会的連帯経済	彩流社	1	2,100	2,310
66	経済学と合理性:経済学の真の標準化に向けて	岩波書店	1	1,596	1,755
67	概説世界経済史	昭和堂(京都)	1	1,932	2,125
68	経済史・経営史研究入門:基本文献、理論的枠組みと史料調査・データ分析の方法	有斐閣	1	2,436	2,679
69	ハンドブック日本経済史:徳川期から安定成長期まで	ミネルヴァ書房	1	2,940	3,234
70	アジア経済論	文真堂	1	2,184	2,402
71	インドネシア 21世紀の経済と農業・農村	御茶の水書房	1	3,780	4,158
72	奴隷制南部と保護主義:南北戦争前アメリカ経済史研究	東京大学出版会	1	6,552	7,207
73	開発との遭遇:第三世界の発明と解体	新評論	1	5,208	5,728
74	越境者との共存にむけて	ひつじ書房	1	3,528	3,880
75	在日朝鮮人を生かす:〈祖国〉〈民族〉そして日本社会の眼差しの中で	三一書房	1	2,352	2,587
76	日常からみる周縁性:ジェンダー、エスニシティ、セクシュアリティ	三一書房	1	2,100	2,310
77	多文化共生の実験室:大阪から考える	青弓社	1	1,680	1,848
78	ルポコロナ禍の移民たち	明石書店	1	1,344	1,478
79	人口減少・超高齢社会と外国人の包摂	明石書店	1	3,780	4,158
80	ブラジル企業多国籍化の構図:国家・為替相場がもたらす影響と変化	日本評論社	1	4,620	5,082
81	協同組合の源流の思想と社会改革への対応:国政改革を展望して	岩波書店	1	1,680	1,848
82	近代中国の国家と商人:税政と同業秩序のダイナミクス	有志舎	1	6,552	7,207
83	銭躍る東シナ海:貨幣と糞沢の一五〜一六世紀	講談社	1	1,512	1,663
84	物価とは何か	講談社	1	1,638	1,801
85	琉球政府時代の証券史	中央経済社(発売:中央経済グループほか)	1	3,780	4,158
86	税金の世界史	河出書房新社	1	1,974	2,171
87	数字はつくられた 統計史から読む日本の近代	東京外国語大学出版会(発売:JRC)	1	2,352	2,587
88	支配と統計:台湾の統計システム(1945~1967)・総督府か	ゆまに書房	1	3,192	3,511
89	モビリティーズ・スタディーズ:体系的理解のために	ミネルヴァ書房	1	2,940	3,234
90	「暴力」から読み解く現代世界	東京大学出版会	1	2,100	2,310
91	外国人と共生するための実践ガイドブック:SDGs多文化共生へのエビデンス	日本評論社	1	1,428	1,570

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
92	アメリカ多文化社会論「多からなる一」の系譜と現在	法律文化社	1	2,436	2,679
93	交差する日台戦後サブカルチャー史	北海道大学出版会	1	2520	2772
94	流れゆく者たちのコミュニティ:新宿・大久保と「集会的な出来事」の都市モノグラフ	ナカニシヤ出版	1	2352	2587
95	都市を観る:社会地図で可視化した都市社会の構造	春風社	1	2,268	2,494
96	空間と統治の社会学:住宅・郊外・ステイホーム	青弓社	1	1,680	1,848
97	奴隷会計:支配とマネジメント	みず書房	1	3,780	4,158
98	差別の日本史	河出書房新社	1	1,806	1,986
99	「ヘイト」に抗するアメリカ史:マジョリティを問い直す	彩流社	1	2,352	2,587
100	満州分村移民と部落差別:熊本「来民開拓団」の悲劇	えにし書房(発売:トランスビュー)	1	1,680	1,848
101	写真記録部落解放運動史:全国水平社創立100年	解放出版社	1	8,400	9,240
102	人間と社会のうごきをとらえるフィールドワーク入門	ミネルヴァ書房	1	2,688	2,956
103	社会調査の方法論	丸善出版	1	2520	2772
104	質的調査の方法:都市・文化・メディアの感じ方	法律文化社	1	2184	2,402
105	質的社会調査のジレンマ:ハーバート・ブルーマーとシカゴ社会学の伝統. 下巻	勁草書房	1	2856	3141
106	質的社会調査のジレンマ:ハーバート・ブルーマーとシカゴ社会学の伝統. 上巻	勁草書房	1	3,024	3,326
107	国際関係の変動と日本医療保険制度史	国際書院	1	3192	3511
108	国際労働移動ネットワークの中の日本:誰が日本を目指すのか	日本評論社	1	3,276	3,603
109	日韓における外国人労働者の受入れ:制度改革と農業分野の対応	九州大学出版会	1	4,032	4,435
110	「外国人嫁」の国際社会学:「定住」概念を問い直す	有信堂高文社	1	3,864	4,250
111	難民とセクシュアリティ	明石書店	1	2,688	2,956
112	「生きること」の問い方:歴史の現場から	日本経済評論社	1	3,948	4,342
113	格差の自動化:デジタル化がどのように貧困者をプロフィールし、取締	人文書院	1	2,352	2,587
114	外国人の子ども白書:権利・貧困・教育・文化・国籍と共生の視点から	明石書店	1	2,100	2,310
115	沖縄のアメリアン:移動と「ダブル」の社会学的研究	ミネルヴァ書房	1	7,140	7,854
116	教育は社会をどう変えたのか:個人化をもたらすリベラリズムの暴力	明石書店	1	2,100	2,310
117	高等女学校における良妻賢母教育の成立と展開	東信堂	1	4,368	4,804
118	日本の中の外国人学校	明石書店	1	1,344	1,478
119	オンライン国際交流と協働学習:多文化共生のために	くろしお出版	1	2,688	2,956
120	明治から昭和の中国人日本留学の諸相	東方書店	1	5,040	5,544
121	日華学堂とその時代:中国人留学生研究の新しい地平	武蔵野大学出版会	1	3,528	3,880
122	世界の母系社会:フォト・ドキュメント	原書房	1	3,024	3,326
123	客家:エスニシティーの形成とその変遷	風響社	1	3,024	3,326
124	台湾原住民族研究の足跡:近代日本人類学史の一側面	風響社	1	3,024	3,326
125	中山服の誕生:西洋・日本との関わりから見る中国服飾史	風媒社	1	1,680	1,848
126	浅草芸能とゲイの近代史:文化の伏流を探究する	えにし書房(発売:トランスビュー)	1	2,100	2,310
127	わざの人類学	京都大学学術出版会	1	3,024	3,326
128	女性兵士という難問:ジェンダーから問う戦争・軍隊の社会学	慶應義塾大学出版会	1	2,016	2,217
129	アメリカンビレッジの夜:基地の町・沖縄に生きる女たち	紀伊國屋書店	1	1,932	2,125
130	遺伝学者、レイシストに反論する	フィルムアート社	1	1,680	1,848
131	生命知能と人工知能 AI時代の脳の使い方・育て方	講談社	1	1,512	1,663
132	脳と人工知能をつなぐなら、人間の能力はどこまで拡張できるのか:脳AI融合の最前線	講談社	1	1,344	1,478
133	ルポ:収容所列島:ニッポンの精神医療を問う	東洋経済新報社	1	1,344	1,478
134	窓の環境史:近代日本の公衆衛生からみる住まいと自然のポリテイク	青土社	1	2,352	2,587
135	医療と戦時下の暮らし:不確かな時空を生きる	法政大学出版局	1	4,200	4,620
136	病と健康をめぐるせめぎあい:コンテストーションの医療社会学	ミネルヴァ書房	1	5,040	5,544
137	弱者に仕掛けた戦争:アメリカ優生学運動の歴史	人文書院	1	6,720	7,392
138	つながりと選択の環境政治学:「グローバル・ガバナンス」の時代におけるブラジル気	晃洋書房	1	4,788	5,266
139	奴隷貿易をこえて:西アフリカ・インド綿布・世界経済	名古屋大学出版会	1	4,872	5,359
140	キリマンジャロの農家経済経営:貧困・開発とフェアトレード	昭和堂(京都)	1	4,620	5,082
141	海を越えたジャパン・ティー:緑茶の日米交易史と茶商人たち	原書房	1	2,100	2,310
142	現代モンゴルの牧畜経済	明石書店	1	3,360	3,696
143	ヤシの文化誌	原書房	1	2,016	2,217
144	塩と帝国:近代日本の市場・専売・植民地	名古屋大学出版会	1	6,720	7,392
145	ビデオランド:レンタルビデオともうひとつのアメリカ映画史	作品社	1	2,856	3,141
146	中国前近代の関津と交通路	京都大学学術出版会	1	4,872	5,359
147	船の食事の歴史物語:丸木舟、ガレー船、戦艦から豪華客船まで	原書房	1	1,680	1,848
148	世界を変えた100のポスター. 下	原書房	1	2,016	2,217
149	世界を変えた100のポスター. 上	原書房	1	2,016	2,217
150	日本刀が語る歴史と文化	雄山閣	1	2,520	2,772
151	フィールド・レコーディング入門:響きのなかで世界と出会う	フィルムアート社	1	2,016	2,217
152	音楽の未明からの思考:ミュージッキングを超えて	アルテスパブリッシング	1	2,520	2,772
153	歌唱台湾:重層的植民地統治下における台湾語流行歌の変遷	三元社(文京区)	1	2,940	3,234
154	歴史学としての日本音楽史研究	和泉書院	1	12,600	13,860
155	重畳たるタクティクス:日中戦争期の話劇をめぐって	汲古書院	1	6,720	7,392
156	アフォーハイスクール:日本の中心で出会う多文化・多言語	名古屋外国語大学出版会(発売:トランスビュー)	1	1,092	1,201
157	学習力を育てる日本語教案集:外国人児童・生徒に学び方が伝わる授業実践	くろしお出版	1	2,856	3,141
158	諺から学ぶ日本語と中国語	風媒社	1	1,176	1,293
159	台湾華語	大阪大学出版会	1	2,184	2,402
160	韓国語発音クリニック	白水社	1	1,680	1,848
161	みっちり学ぶ初級タイ語:音声DL付	ベレ出版	1	2,436	2,679
162	モンゴル語のしくみ(新版)	白水社	1	1,512	1,663
163	アラビア語文法ハンドブック	白水社	1	3,696	4,065
164	和英:日本の文化・観光・歴史辞典(三訂版)	三修社	1	2,520	2,772
165	本気で学ぶスペイン語:音声DL付	ベレ出版	1	2,184	2,402
166	詳説スペイン語文法	白水社	1	2,772	3,049
167	わかる!ポルトガルのポルトガル語基礎文法と練習:音声DL付	ベレ出版	1	2,016	2,217
168	イタリア語を読む	三修社	1	1,848	2,032
169	もっと知りたいロシア語:初級から広げ深掘りする	白水社	1	1,764	1,940
170	搾取都市、ソウル:韓国最底辺住宅街の人びと	筑摩書房	1	1,428	1,570
171	ベトナム戦争の最激戦地中部高原の友人たち	めこん	1	2,100	2,310
172	越境の中国史 南からみた衝突と融合の三〇〇年	講談社	1	1,512	1,663
173	概説 中華圏の戦後史	東京大学出版会	1	2,268	2,494
174	日台関係史 1945-2020 増補版	東京大学出版会	1	2,352	2,587
175	中国法制史	東京大学出版会	1	3,528	3,880
176	香港政治危機:圧力と抵抗の2010年代	東京大学出版会	1	2,688	2,956
177	世界史とつなげて学ぶ 中国全史	東洋経済新報社	1	1,344	1,478
178	中国史とつなげて学ぶ 日本全史	東洋経済新報社	1	1,344	1,478
179	大航海時代の海域アジアと琉球-レキオス求めて-	思文閣出版	1	7,980	8,778
180	アジア国際通商秩序と近代日本	名古屋大学出版会	1	5,460	6,006
181	天津の近代-清末都市における政治文化と社会統合	名古屋大学出版会	1	5,460	6,006
182	中国返還後の香港-「小さな冷戦」と一國二制度の展開	名古屋大学出版会	1	4,788	5,266



No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
183	朝貢・海禁・互市—近世東アジアの貿易と秩序	名古屋大学出版会	1	4,536	4,989
184	交隣と東アジア—近世から近代へ	名古屋大学出版会	1	4,536	4,989
185	愛国とボイコット—近代中国の地域的文脈と対日関係	名古屋大学出版会	1	3,780	4,158
186	黒船来航と琉球王国	名古屋大学出版会	1	5,292	5,821
187	新興アジア経済論 キャッチアップを超えて シリーズ現代経済の展望	岩波書店	1	2,100	2,310
188	国際経済法	東京大学出版会	1	7,392	8,131
189	国際法	東京大学出版会	1	3,696	4,065
190	国際法基本判例50 第2版	三省堂	1	1,848	2,032
191	国際法 ちくま新書 1372	筑摩書房(新書)	1	924	1,016
192	国際経済法講座 1 通商・投資・競争	法律文化社	1	5,040	5,544
193	国際経済法講座 2 取引・財産・手続	法律文化社	1	5,040	5,544
194	WTO・FTA法入門 第2版 グローバル経済のルールを学ぶ	法律文化社	1	2,016	2,217
195	国際社会と法 国際法・国際人権法・国際経済法	有斐閣	1	2,352	2,587
196	国際法	有斐閣	1	4,872	5,359
197	国際法学講義 第2版	有斐閣	1	4,368	4,804
198	国際法判例百選 第3版 別冊ジュリスト no. 255	有斐閣	1	2,184	2,402
199	法学の基礎 第2版	有斐閣	1	3,024	3,326
200	現代国際法入門	成文堂	1	4,200	4,620
201	国際法における理論と現実	成文堂	1	4,620	5,082
202	諸国民の法および諸論稿	成文堂	1	7,140	7,854
203	ヒギンズ国際法 訂正 問題解決の過程としての国際法	信山社出版	1	5,040	5,544
204	国際法原理論 法学翻訳叢書 0011(国際法・法哲学)	信山社出版	1	7,728	8,500
205	現代国際法の理論と実践 法学翻訳叢書 0012(国際法)	信山社出版	1	14,112	15,523
206	判例国際法 第3版	東信堂	1	3,276	3,603
207	アジア法ガイドブック	名古屋大学出版会	1	3,192	3,511
208	世界の法律情報 グローバル・リーガル・リサーチ	文眞堂	1	2,940	3,234
209	新国際投資法 投資と貿易の相互作用	有信堂高文社	1	3,360	3,696
210	国際経済社会と法 世界経済法制に向けての序章	有信堂高文社	1	1,344	1,478
211	国際法 新訂版 はじめて学ぶ人のための	東信堂	1	3,024	3,326
212	新グローバル時代に挑む日本の教育:多文化社会を考える比較教育学の視座	東京大学出版会	1	2,520	2,772
213	ハートマウンテン日本人強制収容所:コダクロームフィルムで見る	紀伊國屋書店	1	2,436	2,679
214	議論学への招待—建設的なコミュニケーションのために	大修館書店	1	2,268	2,494
215	日系文化を編み直す—歴史・文芸・接触	ミネルヴァ書房	1	6,720	7,392
216	グローバル化と言語政策—サステナブルな共生社会・言語教育の構築に向けて	明石書店	1	2,100	2,310
217	日本人と海外移住—移民の歴史・現状・展望	明石書店	1	2,184	2,402
218	「発達障害」とされる外国人の子どもたち—フィリピンから来日したきょうだいをめぐり、10人の大人たちの語り	明石書店	1	1,848	2,032
219	「人種」「民族」をどう教えるか—創られた概念の解体をめざして	明石書店	1	2,184	2,402
220	多文化クラスの授業デザイン—外国につながる子どものために	明石書店	1	1,848	2,032
221	多言語化する学校と複言語教育—移民の子どものための教育支援を考える	明石書店	1	2,100	2,310
222	多文化共生のコミュニケーション	アルク	1	1,848	2,032
223	日本人の目、アメリカ人の心:ハワイ日系米兵の叫び 第二次世界大戦・私たちは何と戦ったのか	開拓社	1	1,344	1,478
224	日系アメリカ人の文学活動の歴史的変遷:1880年代から1980年代にかけて	風間書房	1	6,300	6,930
225	世界に学ぶ地域自治:コミュニティ再生のしくみと実践	学芸出版社	1	2,100	2,310
226	移民から教育を考える	ナカニシヤ出版	1	1,932	2,125
227	海外ルーツの子ども支援 言葉・文化・制度を超えて共生へ	青弓社	1	1,680	1,848
228	アジア・欧州の移民をめぐる言語政策:ことばができればすべては解決するか?	ココ出版	1	2,016	2,217
229	祖国のために死ぬ自由—徴兵拒否の日系アメリカ人たち	刀水書房	1	2,520	2,772
230	アメリカ日系社会の音楽文化:越境者たちの百年史	共和国	1	6,552	7,207
231	新移民時代—外国人労働者と共に生きる社会へ	明石書店:増補版	1	1,344	1,478
232	国際政治の理論	勁草書房	1	3,192	3,511
233	紛争の戦略:ゲーム理論のエッセンス	勁草書房	1	3,192	3,511
234	戦略論:現代世界の軍事と戦争	勁草書房	1	2,352	2,587
235	海洋戦略論:大国は海でどのように戦うのか	勁草書房	1	3,360	3,696
236	中国の領土紛争:武力行使と妥協の論理	勁草書房	1	5,376	5,913
237	軍事組織の知的イノベーション:ドクトリンと作戦術の創造力	勁草書房	1	3,360	3,696
238	基地の消長1968—1973:日本本土の米軍基地「撤退」政策	勁草書房	1	2,940	3,234
239	国際レジャー	勁草書房	1	4,368	4,804
240	戦略の未来	勁草書房	1	2,100	2,310
241	国際関係論	弘文堂	1	1,848	2,032
242	戦争と平和を問いなおす:平和学のフロンティア	法律文化社	1	1,512	1,663
243	グローバル市民社会と援助効果:CSO/NGOのアドボカシーと規範づくり	法律文化社	1	3,108	3,418
244	戦争への終止符:未来のための日本の記憶	法律文化社	1	2,520	2,772
245	核兵器をめぐる5つの神話	法律文化社	1	2,100	2,310
246	入門国際機構	法律文化社	1	2,268	2,494
247	なぜ核はなくなるのか、2	法律文化社	1	1,680	1,848
248	資料で学ぶ日本政治外交史	法律文化社	1	2,016	2,217
249	原爆投下をめぐるアメリカ政治:開発から使用までの内政・外交分析	法律文化社	1	3,612	3,973
250	核のない世界への提言:核物質から見た核軍縮	法律文化社	1	2,940	3,234
251	国際関係論へのファーストステップ	法律文化社	1	2,100	2,310
252	グローバル・ガバナンス学 1	法律文化社	1	3,192	3,511
253	グローバル・ガバナンス学 2	法律文化社	1	3,192	3,511
254	日本外交の論点	法律文化社	1	2,016	2,217
255	沖繩平和論のアジェンダ:怒りを力にする視座と方法	法律文化社	1	2,100	2,310
256	核の脅威にどう対処すべきか:北東アジアの非核化と安全保障	法律文化社	1	2,688	2,956
257	国際的難民保護と負担分担:新たな難民政策の可能性を求めて	法律文化社	1	3,528	3,880
258	安全保障の位相角	法律文化社	1	3,528	3,880
259	国際平和活動の理論と実践:南スーダンにおける試練	法律文化社	1	2,016	2,217
260	ハンドブック戦後日本外交史:対日講話から密約問題まで	ミネルヴァ書房	1	2,940	3,234
261	国際関係・安全保障用語辞典	ミネルヴァ書房	1	2,520	2,772
262	〈抑制と均衡〉のアメリカ政治外交:歴史・構造・プロセス	ミネルヴァ書房	1	4,200	4,620
263	日米同盟における共同防衛体制の形成:条約締結から「日米防衛協力のための指針」策定まで	ミネルヴァ書房	1	5,460	6,006
264	現代ヨーロッパの安全保障:ポスト2014:パワー・バランスの構図を読む	ミネルヴァ書房	1	2,520	2,772
265	近代日本の外交史料を読む	ミネルヴァ書房	1	4,200	4,620
266	現代アメリカ政治外交史:「アメリカの世紀」から「アメリカ第一主義」まで	ミネルヴァ書房	1	2,688	2,956
267	平成時代の日韓関係:楽観から悲観への三〇年	ミネルヴァ書房	1	2,940	3,234
268	戦後オーストリアにおける犠牲者ナショナリズム:戦争とナチズムの記憶をめぐる	ミネルヴァ書房	1	6,300	6,930
269	戦後日本外交からみる国際関係:歴史と理論をつなぐ視座	ミネルヴァ書房	1	2,940	3,234
270	軍事力と現代外交:現代における外交的課題	有斐閣	1	2,604	2,864
271	現代アメリカ外交の変容:レーガン、ブッシュからオバマへ	有斐閣	1	2,016	2,217
272	国際政治学	有斐閣	1	2,688	2,956
273	はじめて出会う平和学:未来はここからはじまる	有斐閣	1	1,848	2,032

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
274	安全保障の国際政治学: 焦りと盛り	有斐閣	1	2,688	2,956
275	国際紛争と協調のゲーム	有斐閣	1	2,184	2,402
276	国際関係学講義	有斐閣	1	1,932	2,125
277	国際紛争: 理論と歴史	有斐閣	1	2,520	2,772
278	核の一九六八年体制と西ドイツ	有斐閣	1	3,360	3,696
279	国際関係から学ぶゲーム理論: 国際協力を実現するために	有斐閣	1	1,932	2,125
280	冷戦: アメリカの民主主義的生活様式を守る戦い	有斐閣	1	1,428	1,570
281	日米関係史	有斐閣	1	2,016	2,217
282	開発と平和: 脆弱国家支援論	有斐閣	1	2,184	2,402
283	パワーから読み解くグローバル・ガバナンス論	有斐閣	1	2,184	2,402
284	日中関係史	有斐閣	1	1,596	1,755
285	戦後日本外交史	有斐閣	1	1,680	1,848
286	戦後アメリカ外交史	有斐閣	1	1,932	2,125
287	先鋭化する米中対立進む西側の結束	朝雲新聞社	1	1,890	2,079
288	TPPの正しい議論にかかせない米韓FTAの真実	学文社	1	1,260	1,386
289	平和学から世界を見る	成文堂	1	2,100	2,310
290	現代欧州統合論: EUの連邦的統合の深化とイギリス	成文堂	1	4,200	4,620
291	国際社会における平和と安全保障	成文堂	1	2,184	2,402
292	「経済大国」日本の外交: エネルギー・資源外交の形成1967~1974年	千倉書房	1	3,780	4,158
293	外交感覚: 時代の終わりと長い始まり	千倉書房	1	3,780	4,158
294	アメリカ太平洋軍の研究: インド・太平洋の安全保障	千倉書房	1	2,856	3,141
295	宇宙と安全保障: 軍事利用の潮流とガバナンスの模索	千倉書房	1	2,940	3,234
296	サイバー・グレートゲーム: 政治・経済・技術とデータをめぐる地政学	千倉書房	1	2,856	3,141
297	ヨーロッパ統合史	名古屋大学出版会	1	2,688	2,956
298	尖閣問題の起源: 沖縄返還とアメリカの中立政策	名古屋大学出版会	1	4,620	5,082
299	対華二十一カ条要求とは何だったのか: 第一次世界大戦と日中対立の原点	名古屋大学出版会	1	4,620	5,082
300	幻の同盟: 冷戦初期アメリカの中東政策: 上	名古屋大学出版会	1	5,040	5,544
301	幻の同盟: 冷戦初期アメリカの中東政策: 下	名古屋大学出版会	1	5,040	5,544
302	ニクソン訪中機密会談録	名古屋大学出版会	1	3,024	3,326
303	黒海地域の国際関係	名古屋大学出版会	1	5,292	5,821
304	外交と移民: 冷戦下の米・キューバ関係	名古屋大学出版会	1	4,536	4,989
305	国際政治の21世紀像: 世界をゆるがすドラマ20幕	有信堂高文社	1	2,436	2,679
306	近代日本と国際文化交流: 国際文化振興会の創設と展開	有信堂高文社	1	4,872	5,359
307	国連とNGO: 市民参加の歴史と課題	有信堂高文社	1	4,200	4,620
308	国際連合成立史: 国連はどのようにしてつくられたか	有信堂高文社	1	1,680	1,848
309	大量破壊兵器不拡散の国際政治学	有信堂高文社	1	3,780	4,158
310	国際政治史としての20世紀	有信堂高文社	1	2,520	2,772
311	ロシアの対外政策とアジア太平洋: 脱イデオロギーの検証	有信堂高文社	1	2,688	2,956
312	環境問題と地球社会	有信堂高文社	1	2,520	2,772
313	同盟の認識と現実: デタント期の日米中トライアングル	有信堂高文社	1	3,192	3,511
314	日米韓半導体摩擦: 通商交渉の政治経済学	有信堂高文社	1	3,360	3,696
315	新しい国連: 冷戦から21世紀へ	有信堂高文社	1	2,520	2,772
316	オタワプロセス: 対地雷禁止レジームの形成	有信堂高文社	1	5,292	5,821
317	国連開発援助の変容と国際政治: UNDPの40年	有信堂高文社	1	3,360	3,696
318	民族自決の果てに: マイノリティをめぐる国際安全保障	有信堂高文社	1	2,520	2,772
319	レジーム間相互作用とグローバル・ガバナンス: 通常兵器がガバナンスの発展と変容	有信堂高文社	1	2,184	2,402
320	核不拡散をめぐる国際政治: 規範の遵守、秩序の変容	有信堂高文社	1	4,620	5,082
321	制度改革の政治経済学: なぜ情報通信セクターと金融セクターは異なる道をたど	有信堂高文社	1	6,132	6,745
322	輸出管理: 制度と実践	有信堂高文社	1	6,552	7,207
323	国際協力のレジーム分析: 制度・規範の生成とその過程	有信堂高文社	1	2,268	2,494
324	国際政治と規範: 国際社会の発展と兵器使用をめぐる規範の変容	有信堂高文社	1	2,520	2,772
325	日本とドイツの気候エネルギー政策転換: パラダイム転換のメカニズム	有信堂高文社	1	5,544	6,098
326	日本の通商政策転換の政治経済学: FTA/TPPと国内政治	有信堂高文社	1	4,032	4,435
327	移行期正義と和解: 規範の多系的伝播・受容過程	有信堂高文社	1	4,032	4,435
328	日本外交史ハンドブック: 解説と資料	有信堂高文社	1	2,520	2,772
329	アメリカ外交と革命: 米国の自由主義とボリビアの革命的ナショナリズムの挑戦	有信堂高文社	1	6,720	7,392
330	国際文化交流と近現代日本: グローバル文化交流研究のために	有信堂高文社	1	4,872	5,359
331	米国の冷戦終結外交: ジョージ・H・W・ブッシュ政権とドイツ統一	有信堂高文社	1	5,292	5,821
332	国内避難民問題のグローバル・ガバナンス: アクターの多様化とガバナンスの変化	有信堂高文社	1	3,864	4,250
333	国際関係学: 地球社会を理解するために	有信堂高文社	1	2,688	2,956
334	米中争覇とアジア太平洋: 関与と封じ込めの二元論を超えて	有信堂高文社	1	2,940	3,234
335	現代アフリカ社会と国際関係: 国際社会学の地平	有信堂高文社	1	2,940	3,234
336	アメリカとガム: 植民地主義、レイシズム、先住民	有信堂高文社	1	5,040	5,544
337	国境を越える実験: 環日本海の構想	有信堂高文社	1	1,680	1,848
338	自治体外交の挑戦: 地域の自立から国際交流圏の形成へ	有信堂高文社	1	1,932	2,125
339	徴用工裁判と日韓請求権協定: 韓国大法院判決を読み解く	現代人文社(発売: 大学図書)	1	1,680	1,848
340	WGIPと「歴史戦」: 「日本人の道徳」を取り戻す	モロウツキ 道徳教育財団(発売: 広池学園事業部)	1	1,680	1,848
341	紛争と平和の世界的文脈: 第1巻	国際書院	1	2,854	3,139
342	紛争と平和の世界的文脈: 第2巻	国際書院	1	2,854	3,139
343	紛争と平和の世界的文脈: 第3巻	国際書院	1	2,854	3,139
344	市民・自治体は平和のために何が出来るか: ヨハン・ガルトウング平和を語る	国際書院	1	1,631	1,794
345	大きな夢と小さな島々: 太平洋島嶼国の非核化にみる新しい安全保障観	国際書院	1	2,609	2,869
346	転換期としての現代世界: 地域から何が見えるか	国際書院	1	2,609	2,869
347	新しい世界秩序をもとめて: アジア・太平洋のゆくえ	国際書院	1	2,609	2,869
348	フィリピンの権威主義体制と民主化	国際書院	1	3,098	3,407
349	新しい日本観・世界観に向かって: 日本における言語と文化の多様性	国際書院	1	2,609	2,869
350	移民社会日本の構想	国際書院	1	2,609	2,869
351	アメリカ国際私法の研究: 不法行為準拠法選定に関する方法論と判例法状態	国際書院	1	3,914	4,305
352	中国の都市空間と社会的ネットワーク	国際書院	1	2,609	2,869
353	国際化と人権: 日本の国際化と世界人権体制の創造	国際書院	1	2,609	2,869
354	日本の国際主義: 20世紀史への問い	国際書院	1	2,120	2,332
355	国連の可能性と限界	国際書院	1	1,794	1,973
356	米中国交樹立交渉の研究	国際書院	1	6,931	7,624
357	変貌する現代世界を読み解く言葉	国際書院	1	2,352	2,587
358	予防外交	国際書院	1	2,352	2,587
359	21世紀の日本、アジア、世界: 日本国際政治学会・米国際関係学会合同国際会議から	国際書院	1	4,032	4,435
360	世界史のなかの太平洋	国際書院	1	2,352	2,587
361	香港返還交渉: 民主化をめぐる攻防	国際書院	1	2,352	2,587
362	大国政治の悲劇	五月書房新社	1	4,200	4,620
363	スワヒリ語常用6000語	大学書林	1	4,872	5,359
364	スワヒリ語文法	大学書林	1	5,208	5,728

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
365	アフリカン・ポップス！——文化人類学からみる魅惑の音楽世界	明石書店	1	2,100	2,310
366	贈与論(ちくま学芸文庫)	筑摩書房	1	1,008	1,108
367	儀礼の過程(ちくま学芸文庫)	筑摩書房	1	1,092	1,201
368	民族音楽概論	東京書籍	1	2,038	2,241
369	映像人類学(シネ・アンスロポロジー)——人類学の新たな実践へ	せりか書房	1	2,352	2,587
370	ニュー・エクスプレスプラス スワヒリ語	白水社	1	2,772	3,049
371	移民が見つけた街 サンパウロ東洋街:地球の反対側の日本近代	東京大学出版会	1	3,276	3,603
372	ブラジルにおけるデカセギの影響(講座トランスナショナルな移動と定住—定住化する在日ブラジル人と地域社会)	御茶の水書房	1	2,940	3,234
373	グローバル化の中で生きるとは—日系ブラジル人のトランスナショナルな暮らし	上智大学	1	1,600	1,760
374	ポルトガルがマカオに残した記憶と遺産「マカエンセ」という人々	ぎょうせい	1	1,680	1,848
375	ポルトガル語圏世界への50のどとびら	ぎょうせい	1	1,680	1,848
376	ブラジルの人と社会	ぎょうせい	1	1,764	1,940
377	現代ブラジル論—危機の実相と対応力	ぎょうせい	1	1,680	1,848
378	現代ポルトガル語辞典(3訂版)和ポ付	白水社	1	6,300	6,930
379	必携ポルトガル語文法総まとめ	白水社	1	1,848	2,032
380	ブラジルの歴史(世界の教科書シリーズ)	明石書店	1	4,032	4,435
381	トランスナショナルな「日系人」の教育・言語・文化—過去から未来に向けて—	明石書店	1	2,856	3,141
382	「出稼ぎ」から「デカセギ」へ—ブラジル移民100年にみる人と文化のダイナミズム	不二出版	1	1,680	1,848
383	外国にルーツを持つ女性たち:彼女たちの「こころの声」を聴こう!	ココ出版	1	1,512	1,663
384	移民が移民を考える—半田知雄と日系ブラジル社会の歴史叙述—	大阪大学出版会	1	4,620	5,082
385	戦争と日本人移民	東洋書林	1	3,192	3,511
386	移民と日本人—ブラジル移民110年の歴史から—	無明舎出版	1	1,512	1,663
387	メディア—移民をつなぐ、移民がつかぬ:多視点から読み解く(移民とメディア)	クロスカルチャー出版	1	3,108	3,418
388	日中関係1972-2012 I 政治	東京大学出版会	1	3,192	3,511
389	日中関係1972-2012 II 経済	東京大学出版会	1	2,940	3,234
390	日中関係1972-2012 III 社会・文化	東京大学出版会	1	2,940	3,234
391	日中関係1972-2012 IV 民間	東京大学出版会	1	2,520	2,772
392	ビジュアル大図鑑 中国の歴史	東京書籍	1	5,292	5,821
393	日中関係史	日本経済新聞出版	1	2,520	2,772
394	近代中国の総商会制度—繋がる華人の世界	京都大学学術出版会	1	3,864	4,250
395	中国外交論	明石書店	1	2,352	2,587
396	孫文と華僑—孫文生誕130周年記念国際学術討論会論文集	汲古書院	1	6,720	7,392
397	孫文と南方熊楠—孫文生誕140周年記念国際学術シンポジウム論文集	汲古書院	1	3,780	4,158
398	太湖流域社会の歴史学的研究—地方文献と現地調査からのアプローチ	汲古書院	1	7,560	8,316
399	グローバルヒストリーの中の辛亥革命—辛亥革命100周年記念国際シンポジウム(神戸会議)論文集	汲古書院	1	6,720	7,392
400	孫文とアジア太平洋—ネイションを越えて	汲古書院	1	7,140	7,854
401	中国江南の漁民と水辺の暮らし(太湖流域社会史口述記録集)	汲古書院	1	5,040	5,544
402	客家:歴史・文化・イメージ	現代書館	1	2,268	2,494
403	景観人類学—身体・政治・マテリアリティ	時潮社	1	2,940	3,234
404	歴史の枠を越えて—20世紀日中関係への新視点	千倉書房	1	4,620	5,082
405	中国農漁村の歴史を歩く(学術選書 95)	京都大学学術出版会	1	1,512	1,663
406	近代東アジア文明圏の啓蒙家たち	京都大学学術出版会	1	4,032	4,435
407	費孝通学術論集:述懐と再考	京都大学学術出版会	1	4,032	4,435
408	人文学と著作権問題—研究・教育のためのコンプライアンス	好文出版	1	2,100	2,310
409	中国社会の超安定システム	研文出版	1	1,428	1,570
410	東南アジアの華僑社会—タイにおける進出・適応の歴史	東洋書林	1	2,100	2,310
411	〈客家空間〉の生産—梅県における「原郷」創出の民族誌	風響社	1	4,200	4,620
412	広東の水上市民—珠江デルタ漢族のエスニシティとその変容	風響社	1	4,200	4,620
413	〈宗族〉と中国社会—その変貌と人類学的研究の現在	風響社	1	2,100	2,310
414	移民と宗族—香港とロンドンの文氏一族	阿吡社	1	2,283	2,511
415	交錯する台湾認識—見え隠れする「国家」と「人びと」(アジア遊学204)	勉誠出版	1	2,352	2,587
416	落地生根—神戸華僑と神阪中華会館の百年(増訂版)	研文出版	1	3,360	3,696
417	魯肉飯のさえずり	中央公論新社	1	1,386	1,524
418	東京23区×格差と階級	中央公論新社	1	772	849
419	香港・濁水溪 増補版	中央公論新社	1	840	924
420	サボる哲学—労働の未来から逃散せよ	NHK出版	1	781	859
421	13・67(上)	文藝春秋	1	730	803
422	13・67(下)	文藝春秋	1	730	803
423	自転車泥棒	文藝春秋	1	882	970
424	(格差)と(階級)の戦後史	河出書房新社	1	924	1,016
425	台湾人の歌舞伎町—新宿、もうひとつの戦後史	紀伊国屋書店	1	1,512	1,663
426	綿の帝国—グローバル資本主義はいかに生まれたか	紀伊国屋書店	1	3,780	4,158
427	女たちのポリティクス—台頭する世界の女性政治家たち	幻冬舎	1	756	831
428	居酒屋の戦後史	祥伝社	1	688	756
429	「穴場」の喪失	祥伝社	1	655	720
430	呑めば、都 居酒屋の東京	筑摩書房	1	756	831
431	海峡を渡る幽霊 李昂短篇集	白水社	1	1,848	2,032
432	私がホームレスだったころ—台湾のソーシャルワーカーが支える未来への一歩	白水社	1	1,932	2,125
433	台湾エレクトロニクス産業のものづくり 台湾ハイテク産業の組織的特徴から考える日本の針路	白桃書房	1	3,780	4,158
434	怠惰への讃歌	平凡社	1	1,092	1,201
435	味の台湾	みすず書房	1	2,520	2,772
436	ドローンの哲学—遠隔テクノロジーと(無人化)する戦争	明石書店	1	2,016	2,217
437	人体実験の哲学—「卑しい体」がつくる医学、技術、権力の歴史	明石書店	1	3,024	3,326
438	人間狩り—狩猟権力の歴史と哲学	明石書店	1	2,016	2,217
439	台湾の外国人介護労働者—雇用主・仲介業者・労働者による選択とその課題	明石書店	1	2,940	3,234
440	民主主義の非西洋起源について—「あいだ」の空間の民主主義	以文社	1	2,016	2,217
441	中国料理と近現代日本—食と嗜好の文化交流史	慶應義塾大学出版会	1	4,368	4,804
442	中国料理の世界史—美食のナショナリズムをこえて	慶應義塾大学出版会	1	2,100	2,310
443	台湾レトロ建築案内	エクスナレッジ	1	1,344	1,478
444	台湾路地裏名建築さんぽ	エクスナレッジ	1	1,848	2,032
445	生を治める術としての近代医療—フーコー『監獄の誕生』を読み直す	現代書館	1	1,848	2,032
446	在日台湾人の戦後史—呉修竹回想録	彩流社	1	3,108	3,418
447	沖縄の植民地的近代—台湾へ渡った人びとの帝国主義的キャリア	世界思想社	1	3,192	3,511
448	恋する赤い糸—日本と台湾の縁結び信仰	三弥井書店	1	2,100	2,310
449	家族を生み出す—台湾をめぐる国際結婚の民族誌	春風社	1	3,024	3,326
450	雲南ムスリム・ディアスポラの民族誌	風響社	1	3,360	3,696
451	くらしのアナキズム	ミンマ社	1	1,512	1,663
452	イギリスふしぎ再発見	金星堂	1	1,512	1,663
453	国際的視野からみる近代日本の女性史	慶應義塾大学出版会	1	6,048	6,652
454	サフラジエット	大月書店	1	1,680	1,848
455	イメージの記憶(かけ):危機のしるし	東京大学出版会	1	3,612	3,973

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
456	色を分ける 色で分ける	京都大学学術出版会	1	1,848	2,032
457	絵画の冒険: 表象文化論講義	東京大学出版会	1	2,940	3,234
458	絵画と私的世界の表象	京都大学学術出版会	1	3,360	3,696
459	描かれたマカオ: ダウエント・コレクションにみる東西交流の歴史	勉誠出版	1	18,480	20,328
460	17世紀の絵画、書物~20世紀前半の大衆誌	ニュートンプレス	1	1,160	1,276
461	20世紀の映画、テレビ、インターネット	ニュートンプレス	1	1,160	1,276
462	女性から描く世界史: 17~20世紀への新しいアプローチ	勉誠出版	1	2,688	2,956
463	近代中国その表象と現実: 女性・戦争・民俗文化	平凡社	1	4,032	4,435
464	ナチス機関誌「女性展望」を読む: 女性表象、日常生活、戦時動員	青弓社	1	2,352	2,587
465	アジアの女性身体はいかに描かれたか: 視覚表象と戦争の記憶	青弓社	1	2,856	3,141
466	表象されるアイデンティティ	明石書店	1	3,360	3,696
467	植物・食物の表象文化学	臨川書店	1	15,120	16,632
468	帝国日本のプロパガンダ: 「戦争熱」を煽った宣伝と報道(中公新書)	中央公論新社	1	705	775
469	アニメとプロパガンダ: 第二次大戦期の映画と政治	法政大学出版局	1	3,528	3,880
470	戦争社会学: 理論・大衆社会・表象文化	明石書店	1	3,192	3,511
471	プロデュースされた「被爆者」たち: 表象空間におけるヒロシマ・ナガサキ	岩波書店	1	3,696	4,065
472	殉国と反逆: 「特攻」の語りの戦後史(越境する近代)	青弓社	1	2,856	3,141
473	「はじめてのメディア研究」を讀む: 「基礎知識」から「テーマの見つけ方」まで 第2版	世界思想社	1	2,016	2,217
474	文化冷戦の時代: アメリカとアジア	国際書院	1	2,352	2,587
475	親米日本の構築—アメリカの対日情報・教育政策と日本占領	明石書店	1	4,368	4,804
476	古都の占領: 生活史からみる京都 1945-1952	平凡社	1	3,192	3,511
477	白物家電の神話: モダンライフの表象文化論	青土社	1	1,848	2,032
478	戦時下の万博と「日本」の表象	森話社	1	4,368	4,804
479	ハワイにおけるアイデンティティ表象: 多文化社会の語り・踊り・祭り	御茶の水書房	1	1,848	2,032
480	歌・呪術・儀礼の東アジア	新典社	1	13,440	14,784
481	「生ける屍」の表象文化史: 死霊・骸骨・ゾンビ	青土社	1	2,016	2,217
482	表現文化論入門: インターメディアリティへの誘い	第三文明社	1	1,680	1,848
483	夢と表象: 眠りとところの比較文化史	勉誠出版	1	6,720	7,392
484	特集: ファッション批評の可能性(表象 13)	月曜社(発売)	1	1,680	1,848
485	身体の大衆文化: 描く・着る 歌う	KADOKAWA	1	2,100	2,310
486	関東大震災の想像力: 災害と復興の視覚文化論	青土社	1	5,292	5,821
487	朝鮮映画の時代: 帝国日本が創造した植民地表象	法政大学出版局	1	2,772	3,049
488	X線と映画: 医療映画の視覚文化史	青土社	1	3,528	3,880
489	メディア表象 = Media representation	東京大学出版会	1	4,032	4,435
490	映画館と観客のメディア論: 戦前期日本の「映画を読む/書く」という経験	青土社	1	3,024	3,326
491	「みる/みられる」のメディア論: 理論・技術・表象・社会から考える視覚関係	ナカニシヤ出版	1	2,184	2,402
492	日本幻想: 表象と反表象の比較文化論	ミネルヴァ書房	1	3,360	3,696
493	メディア表象の文化社会学: 「昭和」イメージの生成と定着の研究	ハーベスト社	1	2,688	2,956
494	大人のためのメディア論講義(ちくま新書)	筑摩書房	1	705	775
495	東南アジア現代政治入門[改訂版]	ミネルヴァ書房	1	2,520	2,772
496	はじめての東南アジア政治	有斐閣	1	1,848	2,032
497	入門 東南アジア現代政治史(改訂版)	福村出版	1	2,100	2,310
498	東大講義 東南アジア近現代史	めこん	1	2,100	2,310
499	東南アジアの歴史—人・物・文化の交流史 新版	有斐閣	1	2,184	2,402
500	グローバル経済の歴史	有斐閣アルマ	1	2,352	2,587
501	グローバル経済史(放送大学教材)	放送大学教育振興会	1	2,016	2,217
502	世界経済の歴史(第2版)	名古屋大学出版会	1	2,268	2,494
503	日本経済史	有斐閣	1	2,856	3,141
504	日本経済史—近世から現代まで	有斐閣	1	3,108	3,418
505	ミャンマー概説	めこん	1	5,880	6,468
506	タイ仏教入門	めこん	1	1,512	1,663
507	近代アジアの啓蒙思想家	講談社	1	1,428	1,570
508	プログレッシブインドネシア語辞典	小学館	1	4,116	4,527
509	ニューエクスプレスプラス インドネシア語	白水社	1	2,352	2,587
510	森山式インドネシア語単語頻度順3535	めこん	1	2,352	2,587
511	旅の指さし会話帳2 インドネシア	情報センター出版局	1	1,176	1,293
512	インドネシア語のしくみ(新版)	白水社	1	1,260	1,386
513	アブラヤン農園問題の研究【グローバル編】—東南アジアにみる地獄的課題を考える—	晃洋書房	1	3,192	3,511
514	アブラヤン農園問題の研究II【ローカル編】—農園開発と地域社会の構造変化を辿る—	晃洋書房	1	3,192	3,511
515	誰のための熱帯林保全か—現場から考えるこれからの「熱帯林ガバナンス」	新泉社	1	2,100	2,310
516	東南アジアのスポーツ・ナショナリズム: SEAP GAMES/SEA GAMES 1959-2019年	めこん	1	3,360	3,696
517	華人のインドネシア現代史: はるかな国民統合への道	木犀社	1	4,620	5,082
518	インドネシア大虐殺—二つのクーデターと史上最大級の惨劇(中公新書)	中央公論新社	1	688	756
519	戦後日本—インドネシア関係史	草思社	1	4,116	4,527
520	暴力と適応の政治学: インドネシア民主化と地方政治の安定	京都大学学術出版会	1	3,024	3,326
521	南島に輝く女王 三輪ヒデ: 国のない女の一代記	岩波書店	1	2,100	2,310
522	ソーシャルメディア時代の東南アジア政治	明石書店	1	1,932	2,125
523	インドネシア 世界最大のイスラームの国	筑摩書房	1	772	849
524	家族の人類学: マレーシア先住民の親族研究から助け合いの人類史へ	臨川書店	1	2,352	2,587
525	周縁を生きる人びと: オランダの開発とイスラーム化	京都大学学術出版会	1	4,284	4,712
526	国境を生きる: マレーシア・サバ州、海サマの動態的民族誌	木犀社	1	4,620	5,082
527	開発の社会史—東南アジアにみるジェンダー・マイノリテ	風響社	1	5,040	5,544
528	小さな民のグローバル学 共生の思想と実践をもとめて	ぎょうせい	1	2,100	2,310
529	海の帝国—アジアをどう考えるか	中央公論新社	1	621	683
530	胎動する国境—英領ビルマの移民問題と都市統治	山川出版社	1	4,200	4,620
531	帝国主義とパンデミック: 医療と経済の東南アジア史	吉川弘文館	1	1,428	1,570
532	自然と文化そしてことば 4(4) インド洋海域世界 人とモノの移動	胡蘆舎	1	1,344	1,478
533	夢みるインドネシア映画の挑戦	英明企画	1	2,100	2,310
534	マレーシア映画の母 ヤスミン・アフマドの世界—人とその作品、継承者たち	英明企画	1	2,100	2,310
535	海民の移動誌	昭和堂	1	3,360	3,696
536	21世紀東南アジアの強権政治—「ストロングマン」時代の到来 単行本 - 2018/3/26	明石書店	1	2,184	2,402
537	タイ民主化と憲法改革: 立憲主義は民主主義を救ったか	京都大学学術出版会	1	3,108	3,418
538	実践 日々のアナキズム	岩波書店	1	2,352	2,587
539	海が見えるアジア	めこん	1	2,940	3,234
540	人喰いの社会史—カンニバリズムの語りと異文化共存	山川出版社	1	2,184	2,402
541	反転する環境国家—「持続可能性」の罫をこえて	名古屋大学出版会	1	3,024	3,326
542	動きだした時計: ベトナム残留日本兵とその家族	めこん	1	2,100	2,310
543	カンボジア人の通過儀礼	めこん	1	3,780	4,158
544	マンダラ国家から国民国家へ—東南アジア史のなかの第一次世界大戦	人文書院	1	1,344	1,478
545	ラオス史	めこん	1	2,940	3,234
546	アンコール遺跡とカンボジアの歴史	めこん	1	1,680	1,848

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
547	オランダ東インド会社	講談社	1	966	1,062
548	民族大国インドネシア—文化継承とアイデンティティ	木犀社	1	3,192	3,511
549	プラナカンの誕生—海峡植民地ベナンの華人と政治参加	九州大学出版会	1	4,536	4,989
550	地球的思考:グローバル・スタディーズの課題 / 國分功一郎、清水光明編	水声社	1	2,100	2,310
551	東南アジア大陸部の戦争と地域住民の生存戦略:避難民・女性・少数民族・投降者からの視点	明石書店	1	3,696	4,065
552	電波が運んだ日本語:占領地、植民地におけるラジオ講座	風響社	1	672	739
553	日本企業の東南アジア進出のルーツと戦略:戦前期南洋での国際経営と日本人移民の歴史	同文館出版	1	2,940	3,234
554	イスラームとは何か~その宗教・社会・文化	講談社	1	840	924
555	マラッカ海峡のコスモポリス ベナン	大学教育出版	1	1,512	1,663
556	国際移動の歴史社会学—近代タリ移民研究	名古屋大学出版会	1	5,460	6,006
557	現代のく漂海民—津波後を生きる海民モーケンの民族誌	めこん	1	4,620	5,082
558	漂海民バジャウの物語—人類学者が暮らしたフィリピン・スールー諸島	現代書館	1	2,352	2,587
559	人間の大地 上下	めこん	1	1,512	1,663
560	人間の大地 上下	めこん	1	1,512	1,663
561	すべて民族の子 上下	めこん	1	1,596	1,755
562	すべて民族の子 上下	めこん	1	1,596	1,755
563	足跡	めこん	1	3,528	3,880
564	ガラスの家	めこん	1	2,940	3,234
565	もうひとつの『王様と私』	めこん	1	2,100	2,310
566	国境と少数民族	めこん	1	2,352	2,587
567	東南アジア大陸部 山地民の歴史と文化	言叢社	1	3,024	3,326
568	スパイス戦争—大航海時代の冒険者たち	筑摩書房	1	1,260	1,386
		<b>小計</b>	<b>568</b>		<b>1,906,866</b>
1	帝国崩壊とひとの再移動	勉誠出版	1	5,280	5,808
2	ニュー・エクスプレスプラス ベトナム語	白水社	1	5,720	6,292
3	国際法入門 第2版	法律文化社	1	5,940	6,534
4	国際経済法 第3版	有斐閣	1	8,580	9,438
5	国際法の現在	日本評論社	1	23,760	26,136
6	国際法 第4版	有斐閣	1	4,620	5,082
7	華僑華人の事典	丸善出版	1	66,000	72,600
8	ゼロからスタート ベトナム語 文法編	Jリサーチ出版	1	3,080	3,388
9	移民をどう考えるか	勁草書房	1	8,580	9,438
10	世界の伝統文化・風習 レファレンスブック	日外アソシエーツ	1	30,250	33,275
		<b>小計</b>	<b>10</b>		<b>177,991</b>

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
1	Akehurst's Modern Introduction to International Law	Routledge	1	7,657	8,422
2	International Law Concentrate : Law Revision and Study Guide (Concentrate)	Oxford University Press	1	2,842	3,126
3	After Globalization : Crisis and Disintegration	Taylor & Francis Ltd	1	6,344	6,978
4	Climate Crisis and the Global Green New Deal : The Political Economy of Saving the Planet	Verso Books	1	2,842	3,126
5	Cold War : An International History	Routledge	1	7,220	7,942
6	Colonialism : A Global History	Routledge	1	7,220	7,942
7	Empire, Race and Global Justice	Cambridge University Press	1	5,469	6,015
8	Immigration and Freedom	Princeton University Press	1	5,577	6,134
9	Introducing Forced Migration (Rethinking Development)	Routledge	1	7,657	8,422
10	Lee Kuan Yew	MIT Press	1	3,497	3,846
11	Refuge beyond Reach : How Rich Democracies Repel Asylum Seekers	Oxford University Press Inc	1	4,374	4,811
12	The Cambridge Dictionary of Modern World History	Cambridge University Press	1	8,755	9,630
13	The War of Words : A Glossary of Globalization	Yale University Press	1	4,780	5,258
14	Theories of International Politics and Zombies : Apocalypse Edition	Princeton University Press	1	3,178	3,495
15	Undesirable Immigrants : Why Racism Persists in International Migration (Princeton Studies in International History and Politics)	Princeton University Press	1	5,577	6,134
16	Women's International Thought: Towards a New Canon	Cambridge University Press	1	6,563	7,219
17	Critical Issues in Human Rights and Development	Edward Elgar Publishing Ltd	1	29,481	32,429
18	Development with Dignity : Self-determination, Localization, and the End to Poverty (Rethinking Development)	Taylor & Francis Ltd	1	4,812	5,293
19	Global Development : A Cold War History (America in the World)	Princeton University Press	1	4,612	5,073
20	Imperialism and the Developing World : How Britain and the United States Shaped the Global Periphery	Oxford University Press Inc	1	4,155	4,570
21	The Darker Nations : A People's History of the Third World	The New Press	1	3,185	3,503
22	Understanding Global Poverty : Causes, Solutions, and Capabilities	Routledge	1	7,220	7,942
23	America's Wars : Interventions, Regime Change, and Insurgencies after the Cold War (Cambridge Military Histories)	Cambridge University Press	1	4,812	5,293
24	Global Health Security : A Blueprint for the Future	Harvard University Press	1	7,171	7,888
25	Islamophobia and the Politics of Empire : 20 years after 9/11	Verso Books	1	2,842	3,126
26	Merrills' International Dispute Settlement	Cambridge University Press	1	8,752	9,627
27	Sites of Genocide	Taylor & Francis Ltd	1	7,001	7,701
28	The Jakarta Method : Washington's Anticommunist Crusade and the Mass Murder Program that Shaped Our World	PublicAffairs,U.S.	1	3,025	3,327
29	White Malice : The CIA and the Covert Recolonization of Africa	PublicAffairs	1	5,577	6,134
30	Multicultural Origins of the Global Economy : Beyond the Western-Centric Frontier	Cambridge University Press	1	16,413	18,054
31	Open : The Progressive Case for Free Trade, Immigration, and Global Capital	Harvard University Press	1	3,027	3,329
32	Outside the Box : How Globalization Changed from Moving Stuff to Spreading Ideas	Princeton University Press	1	4,294	4,723
33	Why the West is Falling : Failed Economics and the Rise of the East	Polity Pr	1	3,656	4,021
34	After Brexit, What Next? : Trade, Regulation and Economic Growth	Edward Elgar Publishing Ltd	1	5,250	5,775
35	Poverty and Development	Oxford University Press	1	8,752	9,627
36	Masochistic Nationalism : Multicultural Self-Hatred and the Infatuation with the Exotic (Routledge Studies in Political Sociology)	Routledge	1	28,454	31,299
37	Sociology of South Asia : Postcolonial Legacies, Global Imaginaries	Palgrave Macmillan	1	20,734	22,807
38	The Global Left : Yesterday, Today, Tomorrow	Routledge	1	26,265	28,891
39	London's Global Office Economy : From Clerical Factory to Digital Hub	Routledge	1	30,643	33,707
40	IVF and Assisted Reproduction : A Global History	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
41	Globalization and American Popular Culture (Globalization)	Rowman & Littlefield	1	15,139	16,652
42	Intercultural Communication - International Student Edition : Globalization and Social Justice	SAGE Publications Inc	1	14,227	15,649
43	Intercultural Communication : An advanced resource book for students (Routledge Applied Linguistics)	Routledge	1	26,265	28,891
44	Comparative Perspectives on Gender Equality in Japan and Norway : Same but Different? (Global Gender)	Taylor & Francis Ltd	1	28,454	31,299
45	Doing Ethnography in the Wake of the Displacement of Transnational Sex Workers in Yokohama : Sensuous Remembering (Sensory Studies)	Routledge	1	28,454	31,299
46	Gender Diversity and Sexuality in English Language Education : New Transnational Voices	Bloomsbury Academic	1	19,699	21,668
47	Women's Lived Experiences of the Gender Gap : Gender Inequalities from Multiple Global Perspectives (Sustainable Development Goals)	Springer	1	17,278	19,005
48	Engendering Transnational Transgressions : From the Intimate to the Global (Women's and Gender History)	Routledge	1	28,454	31,299
49	Feminisms : A Global History	University of Chicago Press	1	4,382	4,820
50	Global Diasporas : An Introduction	Taylor & Francis Ltd	1	26,265	28,891
51	Migration Governance in Asia : A Multi-level Analysis (Global Perspectives on Immigration and Multiculturalisation)	Taylor & Francis Ltd	1	28,454	31,299
52	Transnational Identities on Okinawa's Military Bases : Invisible Armies	Springer Verlag, Singapore	1	12,094	13,303
53	Encyclopedia of African and African-American Religions (Religion & Society)	Berkshire Publishing Group LLC	1	12,740	14,014
54	Introducing Anthropology of Religion : Culture to the Ultimate	Taylor & Francis Ltd	1	7,220	7,942
55	The Routledge Handbook of Religion, Gender and Society (Routledge Handbooks in Religion)	Routledge	1	44,870	49,357
56	A History of Popular Culture in Japan : From the Seventeenth Century to the Present	Bloomsbury Academic	1	16,416	18,057
57	Prostitutes, Hostesses, and Actresses at the Edge of the Japanese Empire : Fragmenting History	Routledge	1	28,454	31,299
58	Alice in Wonderland in Film and Popular Culture	Palgrave Macmillan	1	24,190	26,609
59	Historical Dictionary of Modern Japanese Literature and Theater (Historical Dictionaries of Literature and the Arts)	Rowman & Littlefield	1	23,904	26,294
60	Locating Heisei in Japanese Fiction and Film : The Historical Imagination of the Lost Decades (Routledge Contemporary Japan Series)	Taylor & Francis Ltd	1	8,533	9,386
61	Japanese Art in Perspective: East-West Encounters	Japan Publishing Industry Foundation for Culture	1	2,304	2,534
62	The Art Lover's Guide to Japanese Museums	Modern Art Press	1	5,577	6,134
63	Japonisme in Britain, Selected Articles from British Periodicals, 1825-1911(Western Sources of Japanese Art and Japonisme)	Edition Synapse	1	94,080	103,488
64	The Visual Culture of Meiji Japan : Negotiating the Transition to Modernity (Routledge Research in Art History)	Routledge	1	28,454	31,299
65	Imaging Migration in Post-War Britain : Artists of Chinese, Korean, Japanese and Taiwanese Heritage (Routledge Research in Art and Race)	Routledge	1	28,454	31,299
66	Ogata Korin : Art in Early Modern Japan	Yale University Press	1	9,561	10,517
67	Back to Japan : The Life and Art of Master Kimono Painter Kunihiko Moriguchi	Other Press LLC	1	3,984	4,382
68	Ceramics and Modernity in Japan (Routledge Research in Art History)	Taylor & Francis Ltd	1	8,533	9,386
69	Craft Culture in Early Modern Japan : Materials, Makers, and Mastery (Franklin D. Murphy Lectures)	University of California Press	1	7,968	8,764
70	Designing Modern Japan	Reaktion Books	1	6,566	7,222
71	Images on the Page : A Fashion Iconography	Bloomsbury Visual Arts	1	19,699	21,668
72	Female Cartoonists in the United States : Bad Girls and Invisible Women (Routledge Studies in Gender, Sexuality, and Comics)	Routledge	1	28,454	31,299
73	The Story of British Animation (British Screen Stories)	BFI Publishing	1	15,321	16,853
74	Transnationalism in East and Southeast Asian Comics Art	Palgrave Macmillan	1	20,734	22,807
75	Noh as Living Art: Inside Japan's Oldest Theatrical Tradition	Japan Publishing Industry Foundation for Culture	1	2,112	2,323
76	Film Bodies : Queer Feminist Encounters with Gender and Sexuality in Cinema (Library of Gender and Popular Culture)	Bloomsbury Academic	1	5,469	6,015
77	Ghost in the Well : The Hidden History of Horror Films in Japan	Bloomsbury Academic	1	14,227	15,649
78	Japanese Horror Cinema and Deleuze : Interrogating and Reconceptualizing Dominant Modes of Thought	Bloomsbury Academic USA	1	20,793	22,872
79	Suzuki Seijun and Postwar Japanese Cinema	Columbia University Press	1	22,310	24,541
80	Body and Force in Music : Metaphoric Constructions in Music Psychology (Sempre Studies in the Psychology of Music)	Routledge	1	28,454	31,299
81	Music in the Making of Modern Japan : Essays on Reception, Transformation and Cultural Flows	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
82	Popular Music Pedagogies : A Practical Guide for Music Teachers	Routledge	1	26,265	28,891
83	Administering Affect : Pop-Culture Japan and the Politics of Anxiety	Stanford University Press	1	14,342	15,776
84	The Politics of Visual Culture in Japan (Routledge Studies in Asia's Transformations)	Routledge	1	22,982	25,280
85	Japanese Visual Media : Politicizing the Screen (Routledge Culture, Society, Business in East Asia Series)	Routledge	1	28,454	31,299
86	The BBC : Myth of a Public Service	Verso Books	1	2,185	2,403
87	Gender and Popular Culture	Polity Pr	1	4,294	4,723
88	Expanded Visions : A New Anthropology of the Moving Image	Routledge	1	28,454	31,299
89	The Representation of Japanese Politics in Manga : The Visual Literacy of Statecraft (Routledge/asian Studies Association of Australia Asia East Asian Series)	Routledge	1	28,454	31,299
90	Encyclopedia of Women & Islamic Cultures 2010-2020, Volume 2 : Body, Sexuality, and Health (Encyclopedia of Women & Islamic Cultures: 2010-2020)	Brill	1	63,936	70,329
91	Encyclopedia of Women & Islamic Cultures 2010-2020, Volume 3 : Economics, Migration, and Refugees (Encyclopedia of Women & Islamic Cultures: 2010-2020)	Brill	1	63,936	70,329

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
92	Encyclopedia of Women & Islamic Cultures 2010-2020, Volume 4 : Colonialism, Education, and Governance (Encyclopedia of Women & Islamic Cultures: 2010-2020)	Brill	1	63,936	70,329
93	Political and Social Movements (Encyclopedia of Women & Islamic Cultures: 2010-2020)	Brill Academic Pub	1	63,936	70,329
94	Adventurers : The Improbable Rise of the East India Company: 1550-1650	Yale University Press	1	5,577	6,134
95	Hubbub : Filth, Noise, and Stench in England, 1600-1770	Yale University Press	1	2,868	3,154
96	Island on Fire : The Revolt That Ended Slavery in the British Empire	Harvard University Press	1	3,019	3,320
97	London and the Seventeenth Century : The Making of the World's Greatest City -- Hardback	Yale University Press	1	5,179	5,696
98	Shaping Femininity : Foundation Garments, the Body and Women in Early Modern England	Bloomsbury Visual Arts	1	6,125	6,737
99	The Elizabethan Image : An Introduction to English Portraiture, 1558-1603	Yale University Press	1	5,577	6,134
100	The Last Witches of England : A Tragedy of Sorcery and Superstition	Bloomsbury Academic	1	5,472	6,019
101	Who Ruled Tudor England : Paradoxes of Power	Bloomsbury Academic	1	18,604	20,464
102	Bodies Politic : Disease, Death and Doctors in Britain, 1650-1900	Reaktion Books	1	2,842	3,126
103	The Georgians : The Deeds and Misdeeds of 18th-Century Britain	Yale University Press	1	6,055	6,660
104	Irish London : A Cultural History 1850-1916	Bloomsbury Academic	1	18,604	20,464
105	Queen Victoria : This Thorny Crown (Spiritual Lives)	Oxford University Press	1	6,566	7,222
106	Queen Victoria's Wars : British Military Campaigns, 1857-1902	Cambridge University Press	1	6,563	7,219
107	Religious Vitality in Victorian London	Oxford University Press	1	16,416	18,057
108	The Palgrave Encyclopedia of Victorian Women's Writing	Palgrave Macmillan	1	138,238	152,061
109	For King and Country : The British Monarchy and the First World War (Studies in the Social and Cultural History of Modern Warfare)	Cambridge University Press	1	6,563	7,219
110	Winston Churchill : His Times, His Crimes	Verso Books	1	5,472	6,019
111	After the Virus : Lessons from the Past for a Better Future	Cambridge University Press	1	2,842	3,126
112	Embattled Europe : A Progressive Alternative	Princeton University Press	1	4,772	5,249
113	The BBC : A People's History	Profile Books Ltd	1	5,472	6,019
114	The Impossible Office? : The History of the British Prime Minister	Cambridge University Press	1	4,374	4,811
115	United Kingdom	Polity Pr	1	2,381	2,619
116	Women's War : Fighting and Surviving the American Civil War	The Belknap Press	1	2,700	2,970
117	For the Many : American Feminists and the Global Fight for Democratic Equality (America in the World)	Princeton University Press	1	5,577	6,134
118	Teaching Mikadoism : The Attack on Japanese Language Schools in Hawaii, California, and Washington, 1919-1927	Univ of Hawaii Pr	1	4,462	4,908
119	Why They Marched : Untold Stories of the Women Who Fought for the Right to Vote	The Belknap Press	1	2,868	3,154
120	Honored and Dishonored Guests : Westerners in Wartime Japan (Harvard East Asian Monographs)	Harvard University, Asia Center	1	3,975	4,372
121	Kenkoku University and the Experience of Pan-Asianism : Education in the Japanese Empire (Soas Studies in Modern and Contemporary Japan)	Bloomsbury Academic	1	6,344	6,978
122	Meiji Restoration Losers : Memory and Tokugawa Supporters in Modern Japan (Harvard East Asian Monographs)	Harvard University, Asia Center	1	3,346	3,680
123	Middlemen of Modernity : Local Elites and Agricultural Development in Modern Japan (Studies of the Weatherhead East Asian Institute, Columbia University)	University of Hawai'i Press	1	10,836	11,919
124	Prisoners of the Empire : Inside Japanese POW Camps	Harvard University Press	1	5,736	6,309
125	Selected Essays by Fukuzawa Yukichi : On Government (Soas Studies in Modern and Contemporary Japan)	Bloomsbury Academic	1	6,344	6,978
126	Tenku: Cultures of Political Conversion in Transwar Japan (Nissan Institute/routledge Japanese Studies)	Routledge	1	7,657	8,422
127	The Nature of the Beasts : Empire and Exhibition at the Tokyo Imperial Zoo (Asia: Local Studies / Global Themes)	University of California Press	1	5,568	6,124
128	Urban Culture in Pre-War Japan (Media, Culture and Social Change in Asia)	Routledge	1	8,095	8,904
129	Coed Revolution : The Female Student in the Japanese New Left (Asia-pacific: Culture, Politics, and Society)	Duke University Press	1	4,134	4,547
130	Gender and Sexuality in Modern Japan (New Approaches to Asian History)	Cambridge University Press	1	5,031	5,534
131	Gender in Japan : Power and Public Policy (Routledge/asian Studies Association of Australia (Asaa) East Asi)	Routledge	1	19,699	21,668
132	Gender, Culture, and Disaster in Post-3.11 Japan (Soas Studies in Modern and Contemporary Japan)	Bloomsbury Academic	1	6,344	6,978
133	Japan in the Heisei Era (1989-2019) : Multidisciplinary Perspectives	Routledge	1	7,220	7,942
134	Japan in Transformation, 1945-2020 (Seminar Studies)	Routledge	1	7,220	7,942
135	Maiko Masquerade : Crafting Geisha Girlhood in Japan	University of California Press	1	4,772	5,249
136	Reassessing Japan's Cold War : Ikeda Hayato's Foreign Politics and Proactivism during the 1960s (The Routledge Global 1960s and 1970s Series)	Taylor & Francis Ltd	1	8,533	9,386
137	Voices of the Korean Minority in Postwar Japan : Histories against the Grain (Routledge Studies in the Modern History of Asia)	Routledge	1	8,752	9,627
138	China's Good War : How World War II Is Shaping a New Nationalism	The Belknap Press	1	4,453	4,898
139	From Rebel to Ruler : One Hundred Years of the Chinese Communist Party	The Belknap Press	1	6,365	7,001
140	Making China Modern : From the Great Qing to Xi Jinping	The Belknap Press	1	4,143	4,557
141	The Great Exodus from China: Trauma, Memory, and Identity in Modern Taiwan	Cambridge University Press	1	16,416	18,057
142	The Invention of China	Yale Univ Pr	1	4,780	5,258
143	The People and the Party : The Tiananmen Conflict of 1989	Verso Books	1	3,718	4,089
144	A History of Thailand	Cambridge University Press	1	5,031	5,534
145	A Political Biography of Aung San Suu Kyi : A Hybrid Politician (Politics in Asia)	Routledge	1	8,095	8,904
146	Routledge Handbook of Islam in Southeast Asia	Routledge	1	39,398	43,337
147	World War II and Southeast Asia : Economy and Society under Japanese Occupation	Cambridge University Press	1	7,001	7,701
148	Africa : An Introduction	Routledge	1	7,220	7,942
149	Africa Is Not a Country -- Paperback (English Language Edition)	Random House	1	3,280	3,608
150	Encyclopedia of African Religions and Philosophy	Springer	1	69,118	76,029
151	Routledge Handbook of African Popular Culture	Routledge	1	44,870	49,357
152	The Golden Rhinoceros : Histories of the African Middle Ages	Princeton University Press	1	3,019	3,320
153	General Theory of Law and State (LAW AND SOCIETY SERIES)	Routledge	1	10,722	11,794
154	Principles of International Law (Fletcher School Studies in International Affairs.)Hans Kelsen		1	10,358	11,393
155	Public International Law in a Nutshell (Nutshell Series)	Foundation Press	1	8,924	9,816
156	Principles of International Investment Law Third Edition	Oxford Univ Pr	1	26,265	28,891
157	Problems and Process: International Law and How We Use It	A Clarendon Press Publication	1	15,759	17,334
158	International Economic Law Second Edition	Oxford Univ Pr	1	41,040	45,144
159	International Economic Law 4th Edition	Sweet & Maxwell	1	10,275	11,302
160	International Law in a Transcivilizational World	Cambridge University Press	1	18,383	20,221
161	An Introduction to International Investment Law	Cambridge University Press	1	20,571	22,628
162	The International Law on Foreign Investment 5th Edition	Cambridge University Press	1	10,503	11,553
163	International Investment Law Reconciling Policy and Principle 4th Edition	Hart Publishing, Bloomsbury Publishing	1	9,846	10,830
164	Theory of African Music, Volume I (Chicago Studies in Ethnomusicology Book 1) (English Edition)	University of Chicago Press	1	16,573	18,230
165	Theory of African Music, Volume II (Chicago Studies in Ethnomusicology Book 2) (English Edition)	University of Chicago Press	1	17,848	19,632
166	Atlas of Africa New Perspectives on the Continent	Routledge	1	10,284	11,312
167	The Chaos Machine: The Inside Story of How Social Media Rewired Our Minds and Our World	Little, Brown and Company	1	4,621	5,083
168	Hiratsuka Raicho and Early Japanese Feminism	Brill	1	34,214	37,635
169	The British Women's Suffrage Campaign	Routledge	1	8,095	8,904
170	Policing the Globe : Criminalization and Crime Control in International Relations	Oxford Univ Pr	1	5,031	5,534
171	Thicker than Oil : America's Uneasy Partnership with Saudi Arabia	Oxford Univ Pr	1	3,718	4,089
172	Latin America and the United States : A Documentary History	Oxford Univ Pr	1	13,543	14,897
173	Justice Beyond Borders : A Global Political Theory	Oxford Univ Pr	1	8,317	9,148
174	Political Theories of International Relations : From Thucydides to the Present	Oxford Univ Pr	1	4,812	5,293
175	Environment and Statecraft : The Strategy of Environmental Treaty-Making	Oxford Univ Pr	1	13,570	14,927
176	The Political Economy of International Capital Mobility	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
177	The International Politics of Genetically Modified Food : Diplomacy, Trade and Law	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
178	The Diplomatic Corps as an Institution of International Society (Studies in Diplomacy and International Relations)	Palgrave Macmillan	1	20,734	22,807
179	The International Thought of Herbert Butterfield	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
180	National Perspectives on Globalization (International Political Economy Series)	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
181	Regional Perspectives on Globalization (International Political Economy Series)	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
182	Memory, Trauma and World Politics : Reflection on the Relationship between Past and Present	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
183	Culture and Context in World Politics	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
184	America's Perceptions of Europe	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
185	Globalization : A Short History of the Modern World	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
186	Industries and Globalization : The Political Causality of Difference (Globalization and Governance)	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
187	Power and Resistance in the New World Order	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
188	Men and States : Rethinking the Domestic Analogy in a Global Age	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
189	Gendering the World Bank : Neoliberalism and the Gendered Foundations of Global Governance	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
190	The Spectre at the Feast : Capitalist Crisis and the Politics of Recession	Red Globe Pr	1	21,888	24,076
191	Global Norms, American Sponsorship and the Emerging Patterns of World Politics (Palgrave Studies in International Relations)	Palgrave Macmillan	1	5,182	5,700
192	The Politics of International Migration Management (Migration, Minorities and Citizenship)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
193	The European Diplomatic Corps : Diplomats and International Cooperation from Westphalia to Maastricht (Studies in Diplomacy and International Relation)	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
194	Balance of Power in World History	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
195	The Balance of Power in World History	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
196	Power and Politics after Financial Crisis : Rethinking Foreign Opportunism in Emerging Markets (International Political Economy)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
197	Legitimacy in an Age of Global Politics (Transformations of the State)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
198	Negotiating Political Conflicts	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
199	Metaphors in Globalization : Mirrors, Magicians and Mutinies	Palgrave Macmillan	1	18,142	19,956
200	Nationalism in a Global World	Red Globe Pr	1	26,265	28,891
201	New Public Diplomacy : Soft Power in International Relations (Studies in Diplomacy and Inter)	Palgrave Macmillan	1	11,230	12,353
202	Global Governance : Feminist Perspectives	Palgrave Macmillan	1	18,142	19,956
203	The Chinese Century? : The Challenge to Global Order (Global Issues Series)	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
204	Qualitative Methods in International Relations : A Pluralist Guide	Palgrave Macmillan	1	20,734	22,807
205	The New Transnationalism : Transnational Governance and Democratic Legitimacy (Transformations of the State)	Palgrave Macmillan	1	20,734	22,807
206	Redefining Nationalism in Modern China : Sino-American Relations and the Emergence of Chinese Public Opinion in the 21st Century	Palgrave Macmillan	1	18,142	19,956
207	Sustainable Development in a Globalized World : Studies in Development, Security and Culture	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
208	Human Values and Global Governance : Studies in Development, Security and Culture	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
209	Business Power and Conflict in International Environmental Politics	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
210	Authority in the Global Political Economy	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
211	Globalization and the State : Sociological Perspectives on the State of the State	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
212	Territory, Globalization and International Relations : The Cartographic Reality of Space	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
213	Moralizing International Relations : Called to Account (The Sciences Po Series in International Relations and Political Economy)	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
214	Confronting Evil in International Relations : Ethical Responses to Problems of Moral Agency	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
215	Islam, the West, and Tolerance : Conceiving Coexistence	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
216	Discipline and Punishment in Global Politics : Illusions of Control	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
217	Classical Liberalism and International Relations Theory : Hume, Smith, Mises, and Hayek (Palgrave Macmillan History of International Thought)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
218	Toward a New Public Diplomacy : Redirecting U.S. Foreign Policy (Palgrave Macmillan Series in Global Public Diplomacy)	Palgrave Macmillan	1	7,774	8,551
219	Global Governance of Hazardous Chemicals : Challenges of Multilevel Management (Politics, Science, and the Environment)	Mit Pr	1	1,591	1,750
220	Mobile Communication and Society : A Global Perspective (The Information Revolution & Global Politics)	Mit Pr	1	1,591	1,750
221	Wind of a Hundred Days : How Washington Mismanaged Globalization	Mit Pr	1	1,591	1,750
222	Democracy's Dilemma : Environment, Social Equity, and the Global Economy	Mit Pr	1	1,591	1,750
223	Globalizing International Political Economy	Red Globe Pr	1	26,265	28,891
224	The State, Democracy and Globalization	Red Globe Press	1	20,793	22,872
225	Globalization: A Critical Introduction	Red Globe Press	1	7,876	8,663
226	Essentials of International Relations	Norton	1	8,485	9,333
227	Un Secretary-General and Secretariat	Routledge	1	19,699	21,668
228	World Health Organization : Who	Routledge	1	26,265	28,891
229	The World Bank : From Reconstruction to Development to Equity (Routledge Global Institutions)	Routledge	1	28,454	31,299
230	An Alliance against Babylon : The U.S., Israel and Iraq	Pluto Pr	1	4,377	4,814
231	Arguments against G8	Pluto Pr	1	18,604	20,464
232	Oil Crusades : America through Arab Eyes	Pluto Pr	1	18,604	20,464
233	Europe's Alliance with Israel : Aiding the Occupation	Pluto Pr	1	18,604	20,464
234	Global Justice (Key Concepts)	Polity Pr	1	9,919	10,910
235	American Power and World Order (Themes for the 21st Century)	Polity Pr	1	11,146	12,260
236	Dictionary of Globalization	Polity Pr	1	11,592	12,751
237	American Power and the Prospects for International Order	Polity Pr	1	11,592	12,751
238	Bonfire of Illusions : The Twin Crises of the Liberal World	Polity Pr	1	9,919	10,910
239	International Politics : An Introductory Guide (Politics Study Guides Series)	Edinburgh Univ Pr	1	3,936	4,329
240	Hanging in There : The G7 and G8 Summit in Maturity and Renewal (G8 and Global Governance)	Ashgate Pub Ltd	1	14,227	15,649
241	From Traditional to Group Hegemony : The G7, the Liberal Economic Order and the Core-Periphery Gap (G8 and Global Governance)	Ashgate Pub Ltd	1	13,132	14,445
242	Staying Together : The G8 Summit Confronts the 21st Century (G8 and Global Governance)	Ashgate Pub Ltd	1	15,321	16,853
243	Capitalizing on Catastrophe : Neoliberal Strategies in Disaster Reconstruction (Globalization and the Environment) -- Paperback / softback	Altamira Press,u.s.	1	7,330	8,063
244	Understanding Globalization	Sage Pubns Ltd	1	24,733	27,206
245	The Media and Globalization	Sage Pubns Ltd	1	32,175	35,392
246	Distorted Mirrors : Americans and Their Relations with Russia and China in the Twentieth Century -- Hardback	University of Missouri Press	1	8,764	9,640
247	World at Risk : A Global Issues Sourcebook	Cq Pr	1	38,304	42,134
248	Globalization and Welfare : A Critical Reader	Palgrave Macmillan	1	6,046	6,650
249	International Organisation in World Politics	Red Globe Pr	1	24,076	26,483
250	Constructing Global Civil Society : Morality and Power in International Relations	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
251	Foundations of International Political Economy	Red Globe Press	1	26,265	28,891
252	A Dictionary of Diplomacy	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
253	The Cold War 1945-1991 (Studies in European History)	Red Globe Pr	1	5,688	6,256
254	Anti-Apartheid and the Emergence of a Global Civil Society (St. Antony's)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
255	The New Public Diplomacy : Soft Power in International Relations (Studies in Diplomacy and International Relations)	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
256	Issues in World Politics	Red Globe Press	1	26,265	28,891
257	International Relations Theory : A New Introduction	Palgrave Macmillan	1	16,414	18,055
258	Internalizing Globalization : The Rise of Neoliberalism and the Decline of National Varieties of Capitalism (International Political Economy Series)	Palgrave Macmillan	1	18,142	19,956
259	The United Nations : Reality and Ideal	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
260	International Political Economy and Poststructural Politics	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
261	New Modes of Governance in the Global System : Exploring Publicness, Delegation and Inclusiveness (International Political Economy Series)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
262	The National Interest in International Relations Theory	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
263	Politics and Ethnicity : A Comparative Study (Perspectives in Comparative Politics)	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
264	Bringing Religion into International Relations (Culture and Religion in International Relations)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
265	Soft Borders : Rethinking Sovereignty and Democracy	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
266	Hannah Arendt and International Relations : Readings Across the Lines	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
267	The International Thought of Martin Wight (Palgrave Macmillan Series on the History of International Thought.)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
268	Political Leadership in Foreign Policy : Manipulating Support Across Borders	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
269	Global Environmental Negotiations and U S Interests	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
270	The Inevitable Alliance : Europe and the United States Beyond Iraq	Palgrave Macmillan	1	12,958	14,253
271	The Unipolar World : An Unbalanced Future	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
272	The Hidden History of Realism : A Genealogy of Power Politics (Palgrave Macmillan History of International Thought)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
273	From Manager to Visionary : The Secretary-General of the United Nations	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005



No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
274	Approaches, Levels and Methods of Analysis in International Politics : Crossing Boundries (Advances in Foreign Policy Analyses)	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
275	Embedded Liberalism and Its Critics : Justifying Global Governance in the American Century (New Visions in Security)	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
276	Purpose and Policy in the Global Community	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
277	The Problem of Order in the Global Age : Systems and Mechanisms	Palgrave Macmillan	1	12,958	14,253
278	International Organization : Theories and Institutions	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
279	The Making of a Digital World : The Evolution of Technological Change and How It Shaped Our World (Evolutionary Processes in World Politics)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
280	Post-communist Economies and Western Trade Discrimination : Are Nme's Our Enemies? (Political Evolution and Institutional Change)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
281	Theory and Metatheory in International Relations : Concepts and Contending Accounts	Palgrave Macmillan	1	12,958	14,253
282	Theory and Evidence in Comparative Politics and International Relations (New Visions in Security)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
283	Democratic Foreign Policy Making : Problems of Divided Government and International Cooperation	Palgrave Macmillan	1	12,958	14,253
284	Foreign Policy in Global Information Space : Actualizing Soft Power	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
285	Global Communication and Transnational Public Spheres (Palgrave Macmillan Series in International Political Communication)	Palgrave Macmillan	1	12,958	14,253
286	Hugo Grotius in International Thought (Palgrave Macmillan History of International Thought Series)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
287	Cultural Diplomacy in U.S.-Japanese Relations, 1919-1941	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
288	Civilizational Identity : The Production and Reproduction of 'Civilizations' in International Relations (Culture and Religion in International Relations)	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
289	Challenges and Paths to Global Justice	Palgrave Macmillan	1	14,686	16,154
290	The Uses of Institutions : The U.S., Japan, and Governance in East Asia	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
291	Evil and International Relations : Human Suffering in an Age of Terror	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
292	Isaiah's Vision of Peace in Biblical and Modern International Relations : Swords into Plowshares (Culture and Religion in International Relations)	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
293	Media Pressure on Foreign Policy : The Evolving Theoretical Framework (Palgrave Macmillan Series in International Political Communication)	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
294	Honor in Foreign Policy : A History and Discussion (Palgrave Macmillan History of International Thought)	Palgrave Macmillan	1	12,958	14,253
295	Nationalism in International Relations : Norms, Foreign Policy, and Enmity (Advances in Foreign Policy Analysis)	Palgrave Macmillan	1	12,958	14,253
296	Critical Theories of Globalization	Palgrave Macmillan	1	18,142	19,956
297	China and the Global Political Economy (International Political Economy)	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
298	Rethinking Globalization (Rethinking World Politics'')	Red Globe Press	1	24,076	26,483
299	Leadership Accountability in a Globalizing World	Palgrave Macmillan	1	18,142	19,956
300	Cooperating on Competition in Transatlantic Economic Relations : The Politics of Dispute Prevention (International Political Economy)	Palgrave Macmillan	1	13,822	15,204
301	Linguistic Minorities in Democratic Context (Language and Globalization)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
302	A Special Relationship: Anglo-American Relations from the Cold War to Iraq	Red Globe Press	1	24,076	26,483
303	Global History : Interactions between the Universal and the Local	Red Globe Pr	1	21,888	24,076
304	Critical Perspectives on Private Authority in Global Politics	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
305	Just and Unjust Interventions in World Politics : Public and Private (Global Issues Series)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
306	The Anarchical Society in a Globalized World	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
307	Superpower Struggles : Mighty America, Faltering Europe, Rising Asia	Palgrave Macmillan	1	24,190	26,609
308	Global Restructuring, State, Capital and Labour : Contesting Neo-gramsian Perspectives (International Political Economy Series)	Palgrave Macmillan	1	15,550	17,105
309	NGOs and the United Nations : Institutionalization, Professionalization and Adaptation	Palgrave Macmillan	1	15,031	16,534
310	The Globalizations of Organized Labour : 1945-2004 (International Political Economy)	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
311	Building a Transnational Civil Society : Global Issues and Global Actors	Palgrave Macmillan	1	17,278	19,005
312	Poverty and the Production of World Politics : Unprotected Workers in the Global Political Economy	Palgrave Macmillan	1	18,142	19,956
313	Japanese Responses to Globalization : Politics, Security, Economics and Business (The Palgrave Macmillan Asian Business Series)	Palgrave Macmillan	1	19,006	20,906
314	A Companion to International History, 1900-2001 (Blackwell Companions to History)	Blackwell Pub	1	33,465	36,811
315	Global Issues : An Introduction	Blackwell Pub	1	7,959	8,754
316	Ethics and International Relations	Blackwell Pub	1	18,317	20,148
317	An Introduction to Global Studies	Blackwell Pub	1	19,911	21,902
318	Contemporary Readings in Globalization	Sage	1	7,657	8,422
319	International Relations Theory (Sage Course Companions)	Sage Pubns Ltd	1	14,446	15,890
320	The Kissinger Transcripts : The Top-Secret Talks with Beijing and Moscow	New Pr	1	3,019	3,320
321	Decline of American Power --- Paperback / softback	The New Press	1	3,178	3,495
322	Whose Trade Organization? : The Comprehensive Guide to the WTO	New Pr	1	3,178	3,495
323	Nation-state and Global Order : An Historical Introduction to Contemporary Politics --- Paperback / softback	Lynne Rienner Publishers Inc	1	4,302	4,732
324	International Relations in Action : A World Politics Simulation --- Paperback / softback	Lynne Rienner Publishers Inc	1	2,859	3,144
325	International Relations in Perspective : A Reader	CQ Pr	1	14,664	16,130
326	Globalization : Tame It or Scrap It? : Mapping the Alternatives of the Anti-Globalization Movement	Zed Books	1	16,416	18,057
327	Global Revolt : A Guide to the Movements against Globalization	Zed Books	1	16,416	18,057
328	Oil : Politics, Poverty and the Planet (Global Issues Series)	Zed Books	1	16,416	18,057
329	Behind the Scenes at the WTO : The Real World of International Trade Negotiations; Lessons of Cancun	Zed Books	1	16,416	18,057
330	The Water Business : Corporations Versus People (Global Issues Series)	Zed Books	1	16,416	18,057
331	International Migration : Globalization's Last Frontier (Global Issues Series)	Zed Books	1	16,416	18,057
332	Beyond US Hegemony? : Assessing the Prospects for a Multipolar World	Zed Books	1	16,416	18,057
333	Globalization : The Key Concepts (Key Concepts)	Bloomsbury USA Academic	1	10,506	11,556
334	Geographies of Globalisation : A Demanding World	Sage Pubns Ltd	1	9,627	10,589
335	The Interdependence Handbook : Looking Back, Living the Present, Choosing the Future	Intl Debate Education Assn	1	3,975	4,372
336	The Expert Negotiator : Strategy, Tactics, Motivation, Behavior, Leadership	Martinus Nijhoff	1	11,404	12,544
337	The Right to Self-Determination and Post-Colonial Governance : The Case of the Netherlands Antilles and Aruba	T. M. C. Asser Pr	1	24,190	26,609
		小計	337		5,562,374

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
1	China and the WTO : Why Multilateralism Still Matters	Princeton University Press	1	6,597	6,749
2	Women's Economic Empowerment : Insights from Africa and South Asia	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
3	Embattled Europe : A Progressive Alternative	Princeton University Press	1	7,068	7,231
4	Seven Ways to Change the World : How to Fix the Most Pressing Problems We Face	Simon & Schuster, Limited	1	9,425	9,642
5	Those We Throw Away Are Diamonds : A Refugee's Search for Home	Penguin Publishing Group	1	17,907	18,320
6	International History : A Cultural Approach	Bloomsbury Publishing Plc	1	29,641	30,325
7	There's Nothing Micro about a Billion Women : Making Finance Work for Women	MIT Press	1	8,472	8,667
8	Women, Politics, and Power : A Global Perspective	Rowman & Littlefield Publishers	1	34,118	34,905
9	Neoliberalism, Globalization, and Elite Education in China : Becoming International	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
10	Muslim Women in the Economy : Development, Faith and Globalisation	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
11	The University and the Global Knowledge Society	Princeton University Press	1	27,095	27,720
12	Public Memory in the Context of Transnational Migration and Displacement : Migrants and Monuments	Springer International Publishing AG	1	24,316	24,877
13	Visioning Multicultural Education : Past, Present, Future	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
14	Youth Culture and the Media : Global Perspectives	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
15	Feminisms : A Global History	University of Chicago Press	1	8,482	8,677
16	Value-Creating Global Citizenship Education for Sustainable Development : Strategies and Approaches	Springer International Publishing AG	1	13,192	13,496
17	Globalization and American Popular Culture	Rowman & Littlefield Publishers	1	23,751	24,299
18	A Transnational Critique of Japaneseness : Cultural Nationalism, Racism, and Multiculturalism in Japan	Lexington Books	1	25,070	25,648
19	London's Global Office Economy : From Clerical Factory to Digital Hub	CRC Press LLC	1	33,930	34,713
20	International Women's Rights Law and Gender Equality : Making the Law Work for Women	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
21	Women's Lived Experiences of the Gender Gap : Gender Inequalities from Multiple Global Perspectives	Springer Singapore Pte. Limited	1	22,431	22,948
22	Migrants and Refugees at UK Borders : Hostility and 'Unmaking' the Human	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
23	Popular Music in Japan : Transformation Inspired by the West	Bloomsbury Academic & Professional	1	22,620	23,142
24	Routledge Handbook of Japanese Cinema	Taylor & Francis Group	1	51,837	53,033
25	Transgressing Death in Japanese Popular Culture	Springer International Publishing AG	1	13,192	13,496
26	Role-Playing Games of Japan : Transcultural Dynamics and Orderings	Springer International Publishing AG	1	18,661	19,091
27	The Representation of Japanese Politics in Manga : The Visual Literacy of Statecraft	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
28	Twelve Caesars : Images of Power from the Ancient World to the Modern	Princeton University Press	1	8,245	8,435
29	The Rowman & Littlefield Handbook of Women's Studies in Religion	Rowman & Littlefield Publishers	1	35,061	35,870
30	Prostitutes, Hostesses, and Actresses at the Edge of the Japanese Empire : Fragmenting History	Taylor & Francis Group	1	33,930	34,713
31	The Story of British Animation	BFI Publishing	1	19,604	20,056
32	Filmgeschichte kompakt - Der japanische Film	Edition text + kritik	1	11,775	12,046
33	Images on the Page : A Fashion Iconography	Bloomsbury Publishing USA	1	25,447	26,034
34	The Routledge Companion to Fashion Studies	Taylor & Francis Group	1	51,837	53,033
35	The Visual Culture of Meiji Japan : Negotiating the Transition to Modernity	Taylor & Francis Group	1	31,102	31,819
36	Noh as Living Art: Inside Japan's Oldest Theatrical Tradition : 英文版:能 650年続いた仕掛けとは	出版文化産業振興財団 (JPIC)	1	4,076	4,170
37	Japanese Art in Perspective: East-West Encounters : 英文版:増補 日本美術を見る眼 東と西の出会い	出版文化産業振興財団 (JPIC)	1	4,448	4,550
38	Japanese Horror Cinema and Deleuze : Interrogating and Reconceptualizing Dominant Modes of Thought	Bloomsbury Academic & Professional	1	22,620	23,142
39	The Japanese Cinema Book	Bloomsbury Publishing Plc	1	63,713	65,183
40	A Companion to Japanese Cinema	John Wiley & Sons, Incorporated	1	34,872	35,676
41	Craft Culture in Early Modern Japan : Materials, Makers, and Mastery	University of California Press	1	14,315	14,645
42	Animation in Europe	Taylor & Francis Group	1	31,102	31,819
43	Issei Baseball : The Story of the First Japanese American Ballplayers	Nebraska	1	3,194	3,267
44	Yamato Colony : The Pioneers Who Brought Japan to Florida	University Press of Florida	1	5,640	5,770
45	Picturing Political Power : Images in the Women's Suffrage Movement	University of Chicago Press	1	8,482	8,677
46	The Crimean War : 1853-1856	Bloomsbury Publishing Plc	1	22,620	23,142
47	The Meiji Restoration : Japan as a Global Nation	Cambridge University Press	1	26,390	26,999
48	Artemisia Gentileschi and Feminism in Early Modern Europe	Reaktion Books, Limited	1	4,240	4,337
49	Eating the Empire : Food and Society in Eighteenth-Century Britain	Reaktion Books, Limited	1	6,597	6,749
50	Merchants of Medicines : The Commerce and Coercion of Health in Britain's Long Eighteenth Century	University of Chicago Press	1	9,425	9,642
51	Asian Tragedies in the Americas : Chinese, Japanese, and Korean Stories	Lexington Books	1	26,295	26,901
52	The Impossible Office? : The History of the British Prime Minister	Cambridge University Press	1	26,390	26,999
53	Shaping Femininity : Foundation Garments, the Body and Women in Early Modern England	Bloomsbury Publishing USA	1	22,620	23,142
54	The Origins of the British Empire in Asia, 1600-1750	Cambridge University Press	1	26,390	26,999
55	After the Virus : Lessons from the Past for a Better Future	Cambridge University Press	1	26,390	26,999
56	Colonizing Animals	Cambridge University Press	1	26,390	26,999
		小計	56		1,332,496

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
1	東洋史研究 (年間購読)	東洋史研究会	1	9,437	10,380
2	社会経済史学 (年間購読)	社会経済史学会	1	10,248	11,272
3	国際商事法務 (年間購読)	国際商事法研究所	1	36,150	39,765
4	華僑華人研究 バックナンバー	日本華僑華人学会	18	49,000	53,900
5	現代中国 バックナンバー	現代中国学会	22	60,124	66,136
6	華僑華人研究 最新号 (年間購読)	日本華僑華人学会	1	4,000	4,400
7	現代中国 最新号 (年間購読)	現代中国学会	1	3,610	3,971
		<b>小計</b>	<b>45</b>		<b>189,824</b>

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
1	Oral History Journal of the Oral History Society (年間購読)	Prenax Limited	1	28,680	31,548
		<b>小計</b>	<b>1</b>		<b>31,548</b>

No.	タイトル	出版社	数量	見積(本体)	見積(税込)
1	ICSID Review (年間購読 OJ)	Oxford University Press	1	46,498	48,037
2	Asian Journal of International Law (年間購読 OJ)	Cambridge University Press	1	47,356	48,866
3	Women's History Review published by Routledge (年間購読 OJ)	Taylor & Francis Limited	1	222,160	227,183
4	Japan Forum published by Routledge (年間購読 OJ)	Taylor & Francis Limited	1	247,572	253,022
5	Immigrants & Minorities published by Frank Cass.London (年間購読 OJ)	Taylor & Francis Limited	1	126,588	130,433
6	U.S.-Japan Women's Journal (年間購読 OJ)	University of Hawaii Press	1	18,912	19,857
		<b>小計</b>	<b>6</b>		<b>727,398</b>
		<b>合計</b>	<b>1022</b>		<b>9,928,497</b>

# 御見積書

2023年3月2日

学校法人

ノートルダム清心学園 御中

下記の通り、御見積申し上げます。  
ご検討をよろしくお願いいたします。

  
株式会社 紀伊國屋書店  
岡山営業所  
所長 西田 昌史  
〒700-0821 岡山市北区中山下2-2-1  
エスパス岡山 9階  
電話 086-222-7312  
FAX 086-232-3732

納品場所：別途お打合せによる

納品期日：別途お打合せによる

御支払方法：月末締め、翌月末現金払い

見積有効期限：2ヶ月

御見積金額 ¥50,254,875.- (消費税10%含む)

品名及び仕様	数量	本体価	金額
書庫棟積層書架を解体撤去して電動移動書架に改修			
1. 書庫内書籍移設作業往路	1式		6,250,000
2. 既存積層書庫解体撤去工事	1式		4,798,750
3. 電動式集密書架新設	1式		29,000,000
4. 書庫内書籍移設作業復路	1式		5,637,500
小計			45,686,250
消費税			4,568,625
合計			50,254,875

◆見積別途事項

- ①一次側電気工事（照明・コンセント・スイッチ・放送設備・火報）
- ②空調工事（空調機器、配線等）
- ③その他積層棚以外の設備撤去
- ④建屋復旧工事（床・壁・天井等の建築的復旧工事）

## ノートルダム清心女子大学評議会運営細則

第1条 ノートルダム清心女子大学学則第9条第2項に基づき、ノートルダム清心女子大学評議会（以下評議会という）の運営について定める。

第2条 評議会は次の各号に掲げる教職員をもって組織する。

- 一 学長
- 二 副学長
- 三 学部長
- 四 研究科長
- 五 学科長
- 六 専攻主任
- 七 附属図書館長
- 八 教授会より選出された各学部からの教授1名
- 九 研究科委員会より選出された教授各1名
- 十 その他学長が必要と認めた者

2 前項8号及び9号の評議員の任期は1年とする。

第3条 評議会は副学長が招集し、その議長となる。

第4条 評議会は、学長が学則第10条に記載されている各事項について決定を行うに当たり、審議し、学長に意見を述べる。

第5条 評議会は、教授会の連絡・調整の機能を持つものとする。

第6条 評議会は、構成員の3分の2以上の評議員の出席をもって成立する。

第7条 評議会に人事委員会をおく。

2 人事委員会の運営その他に関する規則は別に定める。

3 人事委員会は審議の経過と結果を評議会に報告して承認を得なければならない。

第8条 評議会に予算委員会をおく。

2 予算委員会の運営その他に関する規則は別に定める。

3 予算委員会は審議の経過と結果を評議会に報告して承認を得なければならない。

第9条 議事録は総務部長が作成し、議事録署名人2名の署名を得て保管する。

## 附 則

1 本細則は1997年4月1日から施行する。

2 学内機構 2 評議会（昭和63年4月1日施行）及びノートルダム清心女子大学評議会運営細則（昭和63年7月14日施行）は廃棄する。

## 附 則

本細則は2007年4月1日から施行する。

## 附 則

本細則は2022年4月1日から施行する。

## 附 則

本細則は2022年10月20日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学教授会細則

(目的)

第1条 この細則は、学則第7条第2項に基づき、ノートルダム清心女子大学教授会（以下教授会という）の組織及び運営について定めることを目的とする。

(組織)

第2条 教授会は、学長、副学長及び教授をもって組織する。

(構成員以外の出席)

第3条 学長室長・総務部長・学務部長・入試広報部長は、教授会より要請があった場合、教授会に出席しなければならない。

2 必要な場合、教授会は教授会構成員以外の者の出席を認めることができる。

3 前二項に該当する者は、教授会では議長に発言を求められた場合に限り、発言することができる。ただし、審議議決には加わることができない。

(招集)

第4条 教授会は、学部長が招集し、その議長となる。

2 学部長は、以下の場合、教授会を招集しなければならない。

- 一 定例教授会（原則として毎月一回。ただし、8月・9月は開かないことができる。）
- 二 学部長が必要と認めた場合
- 三 各学科協議会又は研究所等の所員会議等の要請があった場合
- 四 構成員の3分の1以上の連名による要請があった場合

3 前項第3号・第4号の場合、学部長は要請があった日から15日以内に教授会を招集しなければならない。

4 学部長に支障のある時は、あらかじめ学部長が指名した代理者が教授会を招集する。

(定足数)

第5条 教授会は、構成員の3分の2以上の出席をもって成立する。

2 以下の者は構成員数に算入しない。

- 一 休職中の者
- 二 三か月以上の出張・研修中の者

(議長)

第6条 教授会議長は学部長がつとめる。

2 前項の規定にかかわらず、学部長は教授会の議を経てその権限を他の構成員に委ねることができる。

(議事)

第7条 教授会は、学長が学則第8条に列記されている各事項及び学則・諸規程に「教授会の議を経て」と記されているすべての事項について決定を行うに当たり、審議し、学長に意見を述べる。

2 審議事項については、以下に掲げる方法によって提出する。

- 一 学部長による提出
- 二 各学科協議会又は研究所等所属教育担当者協議会による提出
- 三 構成員5名以上の連名による提出

第8条 教授会の議事については、出席者数の過半数の賛成によって決し、その結果を学長に報告する。

可否同数の場合は、議長がこれを決する。

2 教授会がとくに重要事項として指定した事項の議決は出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。



(評議員の選出)

第9条 教授会は、構成員のうちから無記名投票により評議員を選出する。

(書記)

第10条 教授会に書記を置く。書記は、学長がこれを指名する。

(議事録)

第11条 議事録は書記が作成し、教授会が構成員のうちから選出した議事録署名人2名の署名を得て、保管する。

2 議事録は、教職員に公開しなければならない。

附 則

1 この細則は、2022年4月1日から施行する。

2 従前の各学部教授会及び教授会合同会議の細則、申合せは、2022年3月31日をもって廃止する。

## ノートルダム清心女子大学組織規程

### (趣旨)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学（以下「本大学」という。）の適正かつ円滑な管理運営の基本的組織を定める。

2 本大学の管理運営については、法令、寄附行為及び学則に定めるもののほか、この規程の定めるところによる。

### (組織)

第2条 本大学の運営組織は、別表第1「ノートルダム清心女子大学運営組織」に定めるところと、学則に定める教育研究に関するものことからなる。

### (所管事項)

第3条 本大学の室、部、センター、課程及び附属図書館（以下「室、部等」という。）の所管事項は、別表第2「室、部等の所管事項」に定めるところによる。

### (事務分掌)

第4条 本大学の室、部等の事務分掌及び事務処理は、別に定める事務分掌規程による。

### (副学長及び学長補佐)

第5条 学長から委任された特命事項について調査研究し、学長を補佐するため、副学長及び学長補佐を置くことができる。

### (職制)

第6条 本大学の職制に関する規則は別に定める。

2 本大学の室、部等に長を置く。必要がある場合には、長補佐、次長及び係長を置くことができる。

### (委員会)

第7条 本大学の運営及び教育研究のため、必要がある場合には、委員会を設置することができる。

### 附 則

この規程は、1995年4月1日から施行する。

### 附 則

この規程は、1996年4月1日から施行する。

### 附 則

この規程は、1997年4月1日から施行する。

### 附 則

この規程は、1999年4月1日から施行する。

### 附 則

この規程は、2002年4月1日から施行する。

### 附 則

この規程は、2002年5月8日から施行する。

附 則

この規程は、2003年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2007年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2008年9月22日から施行する。

附 則

この規程は、2009年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2010年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2011年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2013年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2014年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2014年7月24日から施行する。

附 則

この規程は、2016年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、2017年4月1日から施行する。

附 則

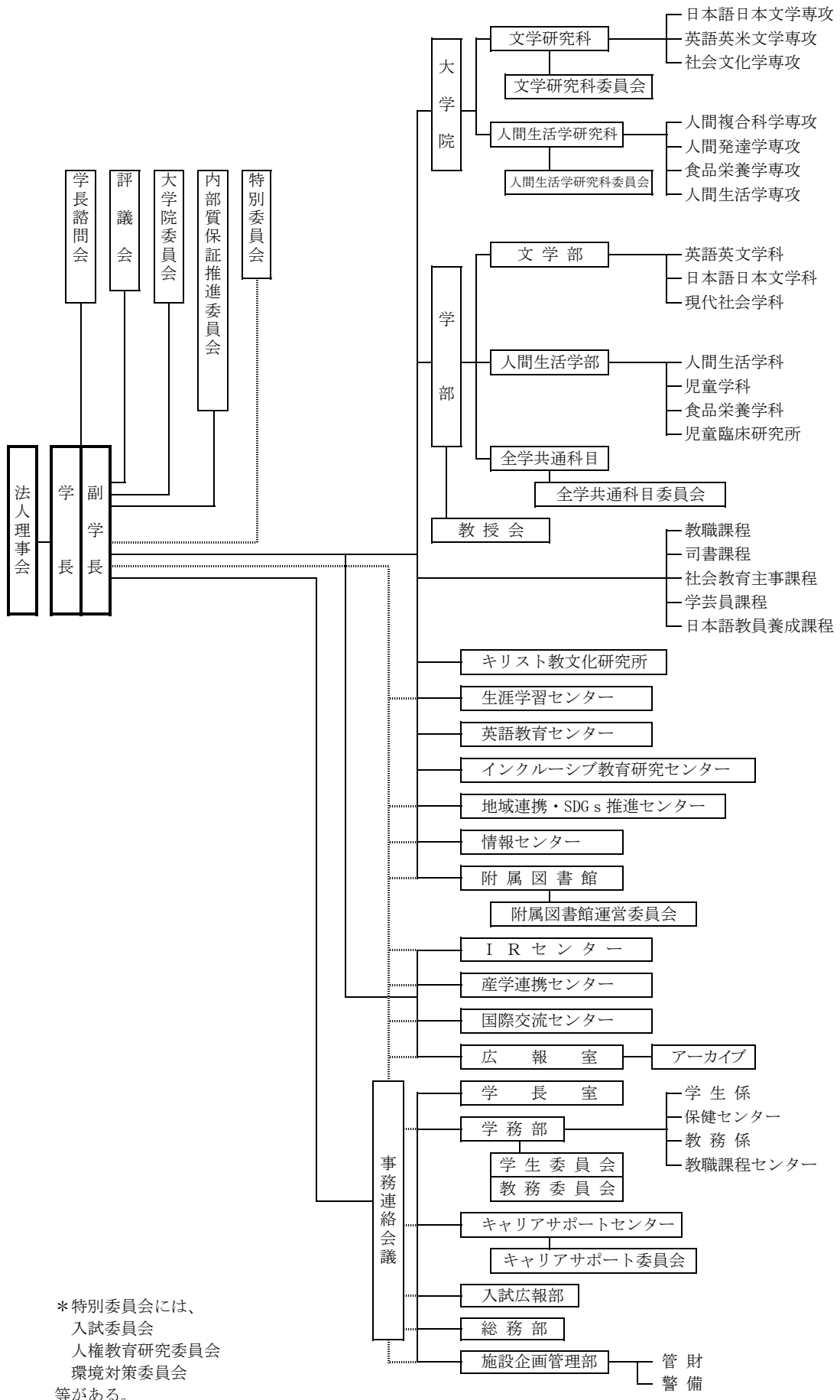
この規程は、2018年4月1日から施行する。

別表第2 室、部等の所管事項

- 1 公印の管理に関する事。
- 2 事務分掌事項の事務処理に関する事。
- 3 所属職員の手務に関する事。
- 4 文書の保存に関する事。
- 5 消耗備品の管理に関する事。

# ノートルダム清心女子大学運営組織

(2022(令和4)年4月1日現在)



\*特別委員会には、  
入試委員会  
人権教育研究委員会  
環境対策委員会  
等がある。

## ノートルダム清心女子大学事務分掌規程

(趣旨)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学組織規程第4条に基づき、事務分掌及び事務処理に関する必要な事項を定める。

(事務分掌)

第2条 ノートルダム清心女子大学の室、部等の事務分掌は、別表のとおりとする。

(事務処理)

第3条 事務処理は、別に定める文書規程による。

(事務連絡会議)

第4条 室、部等の相互の連絡調整を図り、事務の円滑な遂行に資するため、事務連絡会議を設置する。

附 則

この規程は、1995年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、1997年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2001年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2001年9月1日から施行する。

附 則

この規程は、2001年10月1日から施行する。

附 則

この規程は、2002年2月27日から施行する。

附 則

この規程は、2003年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2007年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2008年9月22日から施行する。

附 則

この規程は、2010年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2011年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2013年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2014年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2014年7月24日から施行する。

附 則

この規程は、2018年4月1日から施行する。

附 則  
この規程は、2021年4月1日から施行する。

附 則  
この規程は、2021年8月1日から施行する。

附 則  
この規程は、2022年4月1日から施行する。

[別表] 室、部等の事務分掌

1 室、部等の共通事項

- ① 公印の管理に関する事。
- ② 文書の管理に関する事。
- ③ 学内関係規程等の立案に関する事。
- ④ 予算申請及び物品管理に関する事。
- ⑤ 調査・統計に関する事。

2 学長室

- ① 学長の秘書業務に関する事。
- ② 第1種公印管理に関する事。
- ③ 学長決裁等各種文書の管理に関する事。
- ④ 学園理事会・評議員会に関する事。
- ⑤ 学長諮問会、大学院委員会及び評議会等学長が招集する会議に関する事。
- ⑥ 人事の発令に関する事。
- ⑦ 大学主催の重要な行事及び式典に関する事。
- ⑧ 内部質保証に関する事。
- ⑨ 中期計画、年次計画に関する事。
- ⑩ 各種設置、認可（協議）、指定等関係書類の管理に関する事。
- ⑪ 他大学等の交流協定書、各種学長答申書等大学運営に係る重要文書の管理に関する事。
- ⑫ 日本私立大学連盟、カトリック大学連盟、女子大学連盟及び大学基準協会等関係団体に関する事。
- ⑬ 岡山県大学人の会、岡山県文化連盟等本学が会員となり、学長が関わる外部団体に関する事。
- ⑭ 出張研修等の関係書類の管理に関する事。
- ⑮ 同窓会に関する事。
- ⑯ ハラスメント人権被害対策及び調査に関する事。
- ⑰ 研究倫理委員会に関する事。

3 広報室

(1) 大学広報

- ① 本学における大学広報の企画・立案及び実施に関する事。
- ② 広報情報の収集、編集、発信、管理等に関する事（学報、大学ホームページ等）。
- ③ 広報に係る学内外との連絡調整、対応等に関する事（報道対応等）。
- ④ 紋章及び学章の使用に関する事務処理
- ⑤ その他大学広報に関する事。

(2) アーカイブ

- ① 年史作成等の基礎資料（組織の許認可等・各種記念事業・諸会議等の議事録、議題、ポスター、チラシ等）の継承、収集及び保管に関する事。
- ② 各事務系部署作成の業務日誌もしくは特記事項の保存に関する事。
- ③ 教職員保管の各種資料に係る破棄文書の取り扱いに関する事。
- ④ スケジュール表及び年報の作成に関する事。
- ⑤ 等展示室の管理運用に関する事。
- ⑥ その他各種関係資料の継承、収集及び保管に関する事。



#### 4 学務部

##### (1) 学生係

- ① 学生委員会に関すること。
- ② 学生の身上記録の整理、保管に関すること。
- ③ 学生の身上異動関係書類の保管に関すること。
- ④ 学生に関する調査及び統計に関すること。
- ⑤ 学生名簿に関すること。
- ⑥ 卒業アルバムに関すること。
- ⑦ 学生の諸証明に関すること。
- ⑧ 自転車・原動機付き自転車及び自動二輪車の登録に関すること。
- ⑨ 授業料の延納及び分納に関すること。
- ⑩ 課外活動（学生用印刷室の維持管理を含む）に関すること。
- ⑪ 学生の各種委員会への助言指導及び連絡体制に関すること。
- ⑫ 学生関係の大学行事に関すること。
- ⑬ 新入学生及び在学生のオリエンテーションに関すること。
- ⑭ 学生の奨学金に関すること。
- ⑮ 学生の保険に関すること。
- ⑯ 学内ワークスタディに関すること
- ⑰ アルバイト及び下宿の斡旋に関すること。
- ⑱ 学内での遺失物・拾得物に関すること。
- ⑲ 学外施設（一宮校舎、吉備高原セミナーハウス、蒜山セミナーハウス）の運営に関すること。
- ⑳ 学生ラウンジの管理等に関すること。
- ㉑ 外国人留学生の福利厚生に関すること。
- ㉒ 学生の各種個人相談に関すること。
- ㉓ 教育懇談会に関すること。
- ㉔ 疾病対策委員会に関すること。
- ㉕ その他学生事務に関すること。

##### (2) 保健センター

- ① 学生の定期及び臨時健康診断に関すること。
- ② 教職員の定期健康診断に関すること。
- ③ 学生及び教職員の健康管理に関すること。
- ④ 献血に関すること。
- ⑤ ウイルス抗体検査に関すること。
- ⑥ その他保健センター業務に関すること。

##### (3) 教務係

###### [学籍]

- ① 学籍原簿の作成及び管理・保管等に関すること。
- ② 学生の現員管理に関すること。
- ③ 聴講生、科目等履修生、特別聴講学生及び研究生等非正規生に関すること。
- ④ 単位互換に関すること。

###### [授業・履修]

- ⑤ 成績原簿の作成及び管理・保管等に関すること。
- ⑥ 履修についての助言及び指導に関すること。
- ⑦ 履修登録手続きに関すること。

- ⑧ 授業の計画及び実施に関すること。
- ⑨ 「学生便覧」等教務関係学生資料の作成に関すること。
- ⑩ 非常勤講師の出講に関すること。
- ⑪ ティーチング・アシスタントに関すること。
- ⑫ スチューデント・アシスタントに関すること。

[成績]

- ⑬ 定期試験、追試験及び再試験の計画及び実施に関すること。
- ⑭ 成績処理及び成績通知に関すること。
- ⑮ 編入生、海外留学生及び単位互換履修生等の単位認定に関すること。

[卒業認定]

- ⑯ 卒業及び修了認定に関すること。
- ⑰ 卒業証書・学位記（学部）及び学位記（大学院）の作成に関すること。

[免許・資格]

- ⑱ 教職課程に関すること。
- ⑲ 司書課程に関すること。
- ⑳ 社会教育主事課程に関すること。
- ㉑ 日本語教員養成課程に関すること。
- ㉒ 栄養士養成課程に関すること。
- ㉓ 保育士課程に関すること。
- ㉔ 社会福祉士課程に関すること。
- ㉕ 人権教育研究委員会に関すること。
- ㉖ 教職課程、学校図書館司書教諭課程、司書課程、社会教育主事課程、学芸員課程、保育士課程及び社会福祉士試験受験の資格履修に係る申請、変更届等に関すること。

[証明書発行]

- ㉗ 在学生及び卒業生等の諸証明書発行に関すること。
- ㉘ 証明書自動発行機の管理・運用に関すること（金銭管理に関することは除く）。

[その他]

- ㉙ 諸課程年報発刊に関すること。
- ㉚ 担当委員会関連の事務に関すること。
- ㉛ 教務に係る各種調査・統計及び報告に関すること。
- ㉜ FD活動の実施に関すること。
- ㉝ 大学コンソーシアム岡山に関すること（事務担当及び学内連絡調整等）。
- ㉞ 教員免許更新講習に関すること。
- ㉟ その他教務事務に関すること。

(4) 教職課程センター

- ① 公立学校・私立学校教員採用試験、保育士採用試験及び講師登録に関すること。
- ② 教職課程センター設置の図書及び機器の管理等に関すること。
- ③ 教職相談室に関すること。

5 キャリアサポートセンター

- ① キャリアガイダンス・公務員ガイダンスの開催に関すること。
- ② 進路・就職の登録、状況確認に関すること。
- ③ 進路相談に関すること。
- ④ インターンシップに関すること。

- ⑤ 求人票の発送・受理に関すること（ただし、初等中等教員及び保育士希望対象のものは除く）。
  - ⑥ 企業訪問に関すること。
  - ⑦ 就職情報の収集と整理に関すること。
  - ⑧ 「キャリアサポートブック」に関すること。
  - ⑨ 就職関係の推薦状に関すること。
  - ⑩ 各学科との連携に関すること。
  - ⑪ 卒業生の進路に関すること。
  - ⑫ キャリア支援に関する各種協議会・研修会等への参加に関すること。
  - ⑬ キャリア支援に関する他大学との交流に関すること。
  - ⑭ 教育懇談会・入試説明会における就職状況説明に関すること。
  - ⑮ 進路決定状況資料の提供に関すること。
  - ⑯ その他キャリア支援・相談に関すること。
- 6 入試広報部
- ① 本学各入学試験に関すること。
  - ② 大学入試センター試験に関すること。
  - ③ 学生募集要項及び関係資料の作成に関すること。
  - ④ 入試説明会等各種学生募集に係る広報活動に関すること。
  - ⑤ 新聞・雑誌等学生募集のための媒体広告に関すること。
  - ⑥ 入学試験及び学生募集に関する各種委員会に関すること。
  - ⑦ 入学試験及び学生募集に係る諸調査に関すること。
  - ⑧ その他入試広報に関すること。
- 7 学芸員課程
- ① 学芸員資格取得に係る履修者説明会等に関すること。
  - ② 博物館専門科目の学外実習に関すること。
  - ③ その他学芸員資格証明書発行等課程に関すること。
- 8 日本語教員養成課程
- ① 課程に係るオリエンテーション、履修指導に関すること。
  - ② 学外教育実習に関すること。
  - ③ 授業時間割の編成、シラバス作成等授業実施に関すること。
  - ④ その他課程運営に係る事項
- 9 生涯学習センター
- ① 公開講座等、生涯学習の支援活動に関すること。
  - ② 職業能力向上のための支援活動に関すること。
  - ③ ①及び②に関する調査・研究に関すること。
  - ④ 生涯学習センター企画委員会に関すること。
  - ⑤ その他生涯学習センターの管理運営に関すること。
- 10 英語教育センター
- ① 英語教育充実のための教授法の研究、教材の選定、教育内容の検討及びカリキュラムの調査研究その他必要な事項に係る事務的業務に関すること。
  - ② 英語教育センター所員会議に関すること。
  - ③ CALL教室の管理運営に関すること。
  - ④ その他英語教育センターの管理運営に関すること。

- 11 地域連携・SDGs推進センター
  - ① 産官学連携のための支援活動に関する事。
  - ② 生涯学習センターとの連携に関する情報提供
  - ③ 地域における助成金の業務に関する事。
  - ④ その他地域連携センターの管理運営に関する事。
  
- 12 IRセンター
  - ① 教育・研究に係るIR活動に関する事。
  - ② 教育支援に係るIR活動に関する事。
  - ③ 学生支援に係るIR活動に関する事。
  - ④ 就職支援に係るIR活動に関する事。
  - ⑤ 学生募集に係るIR活動に関する事。
  - ⑥ 上記の他、自己点検・自己評価、中長期計画策定及び意思決定の支援に必要な教学IR活動に関する事。
  - ⑦ その他、IRセンターの管理運営に関する事。
  
- 13 産学連携センター
  - ① 人材の育成に関する事。
  - ② 学術研究に関する事。
  - ③ その他産学連携センターの管理運営に関する事。
  
- 14 国際交流センター
  - ① 海外留学・海外語学研修（派遣）に関する事。
  - ② 外国人留学生（受入）に関する事。
  - ③ 海外留学等・海外語学研修（派遣）及び外国次留学生（受入）に係る調査統計に関する事。
  - ④ その他国際交流事業（海外文化研修・国際ボランティア・国内における国際文化交流等）の推進に関する事。
  
- 15 情報センター
  - ① 情報機器を利用した教育、実習、事務等の支援に関する事。
  - ② 情報教育を行うための環境整備に関する事。
  - ③ 教育研究のために利用するコンピュータの利用技術、導入等に関する指導、助言に関する事。
  - ④ 全学的なネットワークの運用管理に関する事。
  - ⑤ 全学的な情報機器による教育研究及び事務業務の推進に関する事。
  - ⑥ その他情報センターの運営管理に関する事。
  
- 16 附属図書館
  - (1) 情報管理
    - ① 図書館運営委員会等各種会議に関する事。
    - ② 図書館運営に係る渉外等総括事務に関する事。
    - ③ 私立大学図書館協会等加盟団体に関する事。
    - ④ 職員の服勤務体制、出張及び研修等に関する事。
    - ⑤ 建物、施設、設備及び物品の管理に関する事。

- ⑥ 図書館資料の選書に関する事。
- ⑦ 図書館資料の発注、受入及び支払いに関する事。
- ⑧ 図書館資料の分類、目録及び装備に関する事。
- ⑨ 寄贈資料の受入、分類、目録及び装備に関する事。
- ⑩ 図書館資料の除籍及び廃棄に関する事。
- ⑪ 図書館統計・調査に関する事。
- ⑫ 学生アルバイトの募集等に関する事。
- ⑬ その他情報管理業務に関する事。

## (2) 情報サービス

- ① 開館日程に関する事。
- ② 利用者管理に関する事。
- ③ 図書館資料の館内閲覧、館外貸出に関する事。
- ④ 図書館資料の複写・撮影に関する事。
- ⑤ 図書館資料の排架、整備に関する事。
- ⑥ 蔵書調査に関する事。
- ⑦ 図書館及び資料の利用案内、利用指導に関する事。
- ⑧ 新入生オリエンテーションの実施に関する事。
- ⑨ 利用促進に関する事。
- ⑩ 指定図書制度に関する事。
- ⑪ レファレンス・参考調査に関する事。
- ⑫ 相互利用サービスに関する事。
- ⑬ 各種ガイダンスの実施に関する事。
- ⑭ 学生購入希望図書に関する事。
- ⑮ 館内設備、機器の運用、管理に関する事。
- ⑯ 館内整備に関する事。
- ⑰ 利用統計に関する事。

## (3) システム・電子情報

- ① ノートルダム清心女子大学学内ネットワーク (NSNET) の運用に関わる事。
- ② 図書館ネットワークの管理、運用に関する事。
- ③ 図書館システムの管理、運用に関する事。
- ④ 図書館ホームページの管理、運用に関する事。
- ⑤ 電子資料の管理、運用に関する事。
- ⑥ ノートルダム清心女子大学学術機関リポジトリの管理、運用に関する事。

## (4) 特殊文庫

- ① 特殊文庫に関する専門委員会に関する事。
- ② 特殊文庫の整備及び資料の受入、整理、保管、利用に関する事。

## 17 総務部

### (1) 庶務

- ① 研究科委員会及び教授会に関すること。
- ② 事務連絡会議に関すること。
- ③ 評議会に関すること。(学長室が所掌する事項は除く。)
- ④ 各種文書の接受、発送、整理及び保管並びに郵便物・荷物の処理に関する  
こと。
- ⑤ 年次有給休暇、施設・設備使用願等各種様式の整備に関すること。
- ⑥ 公文書等各種文書の管理(受付・回覧・整理・保管)に関すること。
- ⑦ 大学主催の起工式、落成式等式典に関すること。
- ⑧ 窓口受付及び電話交換等渉外に関すること。
- ⑨ タクシーチケットの発注、管理、配布に関すること。
- ⑩ 慶弔の対応(電報・祝詞等)に関すること。
- ⑪ 各種事項の学内通知、掲示、放送等に関すること。
- ⑫ 印刷室に関すること。(消耗品の発注、修理依頼等)
- ⑬ 食堂及び購買等諸契約書類の保管に関すること。
- ⑭ 公印簿の管理に関すること。
- ⑮ SD等推進委員会に関すること。
- ⑯ 知的財産の管理に関すること。
- ⑰ その他庶務に関すること。

### (2) 学事

- ① 学則変更届に関すること。
- ② 文部科学省、日本私立学校振興・共済事業団、日本学術振興会等の各種補助金  
申請等事務に関すること。
- ③ 法人基礎調査、学校基本調査等文部科学省関係調査及び日本私立大学連盟その  
他諸調査統計に関すること。
- ④ 学則等本学制定の規則・規程等の整理及び保管に関すること。
- ⑤ 担当事項に係る各種申請等事務に関すること。
- ⑥ 自己点検・自己評価報告書作成の総括等に関すること。
- ⑦ 外部評価に関すること。
- ⑧ 学内研究助成・出版助成に関すること。
- ⑨ 学長裁量経費教育改革研究助成金に関すること
- ⑩ 紀要編集委員会に関すること。
- ⑪ 大学コンソーシアム岡山に関すること。(学務部が所掌する事項は除く。)
- ⑫ その他学事に関すること。

### (3) 人事

- ① 教職員等の任免(教員公募を含む)及び給与に関すること。
- ② 非常勤講師の任免に関すること。
- ③ 臨時職員の雇用に関すること。
- ④ 人事記録に関すること。
- ⑤ 教職員のマイナンバーに関すること
- ⑥ 各種委員会委員の委嘱等に関すること。
- ⑦ 各種教職員名簿に関すること。
- ⑧ 叙勲に関すること。
- ⑨ 教職員の身分に係る諸証明に関すること。
- ⑩ 外国人教員の入国・在留資格の更新に関すること。

⑪ その他人事に関する事。

(4) 服務・福祉

- ① 教職員等の服務・勤務時間に関する事。
- ② 教員の研修及び留学（国内・国外）並びに海外旅行届の管理に関する事。
- ③ 新任者の研修に関する事。
- ④ 日本私立学校振興・共済事業団関係事務に関する事。
- ⑤ 私立大学退職金財団関係事務に関する事。
- ⑥ 教職員の社会保険、労働保険及び福利厚生に関する事。
- ⑦ 教職員の兼業に関する事。
- ⑧ 産業医及び衛生委員会に関する事。
- ⑨ その他服務・福祉に関する事。

(5) 財務

- ① 予算及び決算に関する事。
- ② 資金計画及び資金調達に関する事。
- ③ 会計帳票等の作成及び証拠書類の整理・保管に関する事。
- ④ 現金・預金等の出納管理に関する事。
- ⑤ 学生納付金・手数料及びその他の収納に関する事。
- ⑥ 教職員の給与支払及び諸経費の支払に関する事。
- ⑦ 学費の督促・回収に関する事。
- ⑧ 寄付金品の募集及び受入れに関する事。
- ⑨ 補助金及び調整金に関する事。
- ⑩ 固定資産管理台帳の作成・整理及び減価償却計算に関する事。
- ⑪ 証明書自動発行機の管理・運用に関する事（金銭管理に関する事のみ）。
- ⑫ その他財務に関する事。

18 施設企画管理部

(1) 管財

- ① 土地・建物・構築物等施設、設備の取得及び処分に関する事。
- ② 土地・建物・構築物等施設、設備の整備・維持及び保守・保全管理に関する事。
- ③ 機器・備品の管理・保守・補修に関する事。
- ④ 機器・備品台帳の作成・整理及び減価償却計算に関する事。
- ⑤ 施設・設備の貸与に関する事。（学外の利用者を除く。）
- ⑥ 環境対策委員会に関する事。
- ⑦ その他管財（施設・設備関係事務）に関する事。

(2) 警備

- ① 構内の交通整理・誘導及び入出構者の監視等に関する事。
- ② 構内巡視等秩序維持、盗難及び火災・災害等の緊急事態発生時の対応等に関する事。
- ③ その他警備に関する事。

## ノートルダム清心女子大学教務委員会規程

(趣旨)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学教務委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 委員会は、本学の学士課程における教務に関する事項について審議することを目的とする。

(審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議し、必要な事項を処理する。

- (1) 履修についての助言及び指導に関する事項
- (2) 履修登録手続に関する事項
- (3) 授業の計画及び実施に関する事項
- (4) 定期試験、追試験及び再試験の実施に関する事項
- (5) 成績処理及び成績通知に関する事項
- (6) 聴講生、科目等履修生、特別聴講学生及び研究生等非正規生に関する事項
- (7) 単位互換及び既修得単位認定に関する事項
- (8) 学生便覧、開講科目一覧及びシラバス（授業案内）その他教学に係る資料作成に関する事項
- (9) ティーチングアシスタント、スチューデントアシスタントに関する事項
- (10) 大学コンソーシアム岡山に関する事項
- (11) 教務に係る学則等諸規則の改廃に関する事項
- (12) その他教務に関する事項

(構成)

第4条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。委員の任期は1年とする。但し再任を妨げない。

- (1) 学務部長又は学務部長補佐（教務担当）1名
- (2) 各学科ごとに選出された教員1名
- (3) 英語教育センターから選出された教員1名
- (4) キリスト教文化研究所から選出された教員1名

2 前項第2号から4号までの委員は、教授会の指名により、学長が委嘱する。

3 第1項の委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、前条第1項第1号に規定する委員をもって充てる。

2 委員長は、委員会を召集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるとき、委員長が学務部長であるときは学務部長補佐（教務担当）が、委員長が学務部長補佐（教務担当）であるときは学務部長が、委員長の職務を代行する。

(議決)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。可否同数のときは、委員長がこれを決する。



(委員以外の出席)

第7条 委員長は、必要あるときは委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

第8条 委員会に、専門的事項を審議するため、ワーキンググループ等必要な下部組織を置くことができる。

2 下部組織に必要な事項は、委員会が別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の事務は、学務部教務係において処理する。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員会が定める。

第11条 この規程の改廃は、委員会及び教授会の審議を経て学長が決定する。

附 則

1 この規程は、2019年7月25日から施行する。

2 この規程施行の際、現に在任する委員の任期は、2020年3月31日までとする。

附 則

この規程は、2022年9月21日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学学生委員会規程

## (趣旨)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学学生委員会(以下「委員会」という。)の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (目的)

第2条 委員会は、本学の学士課程における学生に関する事項について審議することを目的とする。

## (審議事項)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる事項について審議し、必要な事項を処理する。

- (1) 学生の学生生活に関する事項
- (2) 学生の奨学支援に関する事項
- (3) 学生の大学行事に関する事項
- (4) 学生の課外活動に関する事項
- (5) 学生の身上異動に関する事項
- (6) その他学生に関する重要な事項

## (構成)

第4条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。委員の任期は1年とする。但し再任を妨げない。

- (1) 学務部長又は学務部長補佐(学生担当)1名
  - (2) 各学科ごとに選出された教員1名
  - (3) 英語教育センターから選出された教員1名
  - (4) 保健センターから選出された教員1名
  - (5) その他委員会が必要と認めた者
- 2 前項第2号から4号までの委員は、教授会の指名により、学長が委嘱する。
- 3 第1項の委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、前条第1項第1号に規定する委員をもって充てる。

- 2 委員長は、委員会を召集し、その議長となる。
- 3 委員長に事故あるとき、委員長が学務部長であるときは学務部長補佐(学生担当)が、委員長が学務部長補佐(学生担当)であるときは学務部長が、委員長の職務を代行する。

## (議決)

第6条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。可否同数のときは、委員長がこれを決する。

## (委員以外の出席)

第7条 委員長は、必要あるときは委員以外の者の出席を求め、その意見を聞くことができる。

第8条 委員会に、専門的事項を審議するため、ワーキンググループ等必要な下部組織を置くことができる。

2 下部組織に必要な事項は、委員会が別に定める。

(庶務)

第9条 委員会の事務は、学務部学生係において処理する。

(その他)

第10条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員会が定める。

第11条 この規程の改廃は、委員会及び教授会の審議を経て学長が決定する。

#### 附則

1 この規程は、2019年7月25日から施行する。

2 この規程施行の際、現に在任する委員の任期は、2020年3月31日までとする。

## ノートルダム清心女子大学保健センター規程

1996年4月1日施行

- 第1条 本学に、学生及び教職員の保健管理に関する専門業務を行う厚生補導施設として、保健センター（以下「センター」という）を置く。
- 第2条 センターにセンター長を置き、学長が委嘱する。
- 2 センター長はセンターの管理運営を総括する。
  - 3 センターに保健婦を置く。
- 第3条 センターの利用は、原則として次の各号の者に限る。
- 一 本学の学生及び専任教職員
  - 二 附属学校の園児、児童及び専任教職員
  - 三 非常勤講師、臨時職員及び非常勤職員
  - 四 その他本学が特に認めた者
- 第4条 センターは、次の各号の業務を行う。
- 一 定期及び臨時の健康診断の実施並びに事後措置
  - 二 健康相談及び保健指導
  - 三 傷病に対する応急処置
  - 四 環境衛生及び伝染病予防に関する指導助言
  - 五 学外医療機関への連絡調整
  - 六 その他保健上必要と認める事項
- 第5条 センターの業務取扱については、休業日を除き、次のとおりとする。
- 一 平日は、午前8時30分から午後4時30分まで
  - 二 土曜日は、午前8時30分から午後0時30分まで
- 2 その他諸行事による業務取扱については、その都度定める。
- 第6条 センターを利用する場合は、直接センターへ申し出た後、所定の手続きを行うものとする。
- 第7条 センターに学生相談室（以下「相談室」という）を置く。
- 2 相談室では、心身の健康、学業、進路、性格及び交友関係について、医師及びカウンセラーが相談にあたる。
  - 3 相談室の利用は次による。
    - (1) 方法 所定の相談申込書を保健センターに提出。
    - (2) 相談時間 火曜日及び木曜日の午後1時から5時までとする。

## 附 則

この規程は、1996年（平成8年）4月1日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学インクルーシブ教育研究センター規則

第1条 この規則は、学則第5条第7項の規定に基づき、ノートルダム清心女子大学インクルーシブ教育研究センター（以下「センター」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

第2条 センターは、キリスト教精神における包摂性と誰一人取り残さないとするSDGsの考え方を基盤とし、インクルーシブ教育に関する教育・研究及び社会に対する啓発、学生の教育及び現場教員等に対する指導・助言等の諸活動を持続的に行い、共生社会の実現に寄与することを目的とする。

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) インクルーシブ教育に関する教育・研究・社会貢献
- (2) 学生の教育・研究活動支援
- (3) インクルーシブに関わる社会的啓発活動
- (4) 講演会等の開催
- (5) 教育・研究報告書等の刊行
- (6) その他センター長が必要と認めた事項

第4条 センターにセンター長を置き、センターの業務を統轄する。

第5条 センターに所員等を置き、必要に応じて研究員、客員研究員及び非常勤スタッフを置くことができる。

第6条 センターは、附属設備の運用に関して、必要に応じて内規を設けることができる。

第7条 センターは、必要に応じて、センター会議を開催する。

第8条 この規則の改正は、評議会の議を経て学長が行う。

## 附 則

- 1 この規則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 この規則の施行に伴い、特別支援教育研究センター規則を廃止する。

## ノートルダム清心女子大学障害学生支援委員会規程

### (設置)

第1条 ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）は、本学の教育理念の実現に向け、障害のある学生への支援を積極的に推進するために、ノートルダム清心女子大学障害学生支援委員会（以下「委員会」という。）を置く。

### (目的)

第2条 委員会は、本学に在籍する障害のある学生への合理的配慮の適切な提供や学内バリアフリー等の基礎的環境整備を実施、当該学生の学修の充実に努めることを目的とする。

### (役割)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を審議するとともに、組織的な取り組みを推進するための具体的方策を学長に提案する。

- (1) 障害のある学生への適切な合理的配慮の提供に関する事項
- (2) 障害のある学生への適切な基礎的環境整備に関する事項
- (3) その他障害のある学生への支援に関して学長の諮問する事項

2 学長は、委員会の提案を受け、評議会に諮り、学内実施体制を整備する。

### (構成)

第4条 委員会は、次の者で構成され、学長が委嘱する。

- (1) 副学長（教学担当）
- (2) インクルーシブ教育研究センター長
- (3) 学務部長
- (4) 学務部保健センター長
- (5) インクルーシブ教育研究センター学生相談室コーディネーター
- (6) 学長室長
- (7) その他委員長が必要と認めた者

2 委員長は、副学長とする。

3 副委員長は、インクルーシブ教育研究センター長とする。

4 委員長は、審議課題に係る企画、立案を主導すると共に委員会を運営するものとする。

5 副委員長は、委員長の業務を補佐する。

6 委員会の事務局は、学長室におく。

### (会議)

第5条 委員会は、必要に応じ委員長が招集し、その議長を務める。

2 前項の規定にかかわらず、委員長は委員会の議を経てその権限を他の構成員に委ねることができる。

3 委員長は、必要と認めた場合、委員以外の者を出席させることができる。

### (改廃)

第6条 この規程の改廃は、委員会及び評議会の審議を経て学長が決定する。

### 附 則

この規程は、2021年4月1日から施行する。

## 『特別配慮学生』に対する支援について

大学が、健康上の困難などを抱える学生に対して行った対処や支援（例 ノートテイキングを設定した、手話支援をした etc）について、文科省も例年報告を求めるようになってきている。また、バリアフリーを進める今日の社会にあって、大学が、社会的な困難を抱えている人に対しどのような姿勢をとっているかを、社会に向けて発信していくことも有意義である。

健康上の困難を抱えながら大学生活を送る学生にとって、受講場面は、キャンパスにおける支援を必要とする主要な場面である。特段の事情がある場合はとくに、諸部門が共通認識を持ちながら連携支援をしていくことが望ましいと考えられる。

1. 学科が、特別な配慮を要する学生を認識したら、学科長が学務部（教務係）へ報告する。（開講期前のなるべく早い時点）

形式\_\_\_\_：「要特別配慮学生の報告」

学生の氏名

- ・ 配慮を要する事由
- ・ 当該学生の履修時間割表

2. 学務部長が、教科担当者に、対応の内容の報告を求めると同時に、必要とする機材・人材・環境などの予定を開講当初に何うもので、記入後、学務部（教務係）に提出するよう求める。（授業担当者は開講当初に本人と直接、授業計画に即したコミュニケーションをし、必要の深刻さや希望を確認したうえで記入、提出。）

形式\_\_\_\_：「特別配慮内容の報告」

特別配慮内容の報告

- ・ 授業期間に実施する配慮内容の予定
  - ・ 必要な器具、設備、人的配置など
- なければ「特になし」を報告。

年 月 日

学務部長 殿

学科名 \_\_\_\_\_

学科長 \_\_\_\_\_

### 要特別配慮学生の報告

下記の学生は、修学環境の配慮を必要としますので報告します。

記

該当学生	学 科 名	学 年
	学籍番号	氏 名
配慮事由		

1期・2期	月	火	水	木	金	土
1・2限						
3・4限						
5・6限						
7・8限						
9・10限						

以上



年 月 日

所 属 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_ 殿

学務部長 ○ ○ ○ ○

要特別配慮学生への対応について（依頼）

別紙のとおり、貴殿担当の授業科目履修者に、特別の配慮を必要とする学生がおります。ついては当該学生と相談の上、必要と判断される対処方法等を決定し、実施くださいますようお願い致します。

なお、決定された対処方法については別紙「特別配慮内容の報告」にご記入の上、学務部教務係へ提出願います。また実施に当たり、学務部その他の支援が必要な場合は、備考欄にご記入ください。

学務部長 殿

年 月 日

### 特別配慮内容の報告

所 属 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

該当科目	期	曜日	限
------	---	----	---

該当学生	学科名	学年	学籍番号
	氏 名		

対 処 内 容	
特定の授業日に必要とする支援	
日 時	機材・人材・教室配置など

## ノートルダム清心女子大学奨学生選考委員会に関する規程

(趣旨)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）が定める各種奨学金制度の奨学生を選考するにあたり委員会（以下「選考委員会」という。）を設け、その運用に関して、必要な事項を定める。

(構成員)

第2条 選考委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 学務部長
- (2) 研究科長
- (3) 学部長
- (4) 専攻主任
- (5) 学科長
- (6) 学務部長補佐
- (7) 国際交流センター長
- (8) 学務部事務部長
- (9) 入試広報部長
- (10) 総務部長
- (11) その他委員長が必要と認めた者

2 学部学生に関する奨学生を選考に係る委員は、前1項の第1号、第3号及び第5号から第11号とする。

3 大学院学生に関する奨学生を選考に係る委員は、前1項の第1号から第11号とする。

(運営)

第3条 選考委員会に委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、学務部長をもって充てる。
- 3 副委員長は、委員長が指名し、委員長を補佐する。
- 4 選考委員会は、委員長が招集し、議長となる。
- 5 委員長が不在の場合、副委員長にその職務を代理させることができる。

(審議事項)

第4条 選考委員会は、次の各号に定める奨学金について給付又は減免される者を選考又は承認し、学長へ具申する。

- (1) 新入生支援奨学金
- (2) クビリー奨学金
- (3) 清心ブルー&ゴールド奨学金
- (4) 優秀奨励奨学金

- (5) 大学院クビリー奨学金
- (6) ノートルダム奨学賞
- (7) 災害支援奨学金
- (8) 緊急・応急奨学金
- (9) 自宅通学応援奨学金
- (10) アドバイザー推薦自宅通学応援奨学金
- (11) 一人暮らし応援奨学金
- (12) 海外留学生奨学金
- (13) 海外活動支援奨学金
- (14) 私費外国人留学生授業料免除対象者
- (15) ノートルダム清心女子大学及び同大学院学費徴収規則第8条に基づく学費の免除  
(事務)

第5条 選考委員会の事務は学務部学生係において行う。

(改廃)

第6条 この規程の改廃は、評議会の議を経て学長が行う。

#### 附 則

- 1 この規程は、2020年1月1日から施行する。
- 2 この規程の施行に際し、「ノートルダム清心女子大学及び同大学院学費免除選考委員会に関する内規(2019年4月1日制定)」は、2019年12月31日をもって廃止する。
- 3 この規程の施行に際し、「ノートルダム清心女子大学クビリー奨学生選考委員会に関する内規(平成15年(2003年)4月1日制定)」は、2019年12月31日をもって廃止する。
- 4 この規程の施行に際し、「ノートルダム清心女子大学海外留学生奨学金選考委員会に関する内規(平成15年(2003年)4月1日制定)」は、2019年12月31日をもって廃止する。

#### 附 則

この規程は、2022年2月17日から施行する。

#### 附 則

この規程は、2022年4月1日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学内部質保証推進委員会規程

## (目的)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学学則第2条第2項及びノートルダム清心女子大学大学院学則第3条第2項に基づき、ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という）の建学の精神及び教育理念の実現に向けて、教育研究及び管理運営等に関する諸活動の状況について自己点検・自己評価を実施し、その結果を検証し、改善・向上に向けた取り組みを継続的に行うことにより、教育研究水準の向上を図り、自らの責任でその質を保証（以下「内部質保証」という）することについて定める。

## (内部質保証の推進体制)

第2条 本学の内部質保証に関する体制は、別に示す内部質保証体制とする。

## (内部質保証推進委員会の設置)

第3条 第1条の目的を達成するため、内部質保証に責任を負う組織として内部質保証推進委員会（以下「質保証委員会」という）を置き、その下に全学自己点検・自己評価委員会を置く。

2 全学自己点検・自己評価委員会については、別に定める。

## (質保証委員会の構成)

第4条 質保証委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- 一 学長
- 二 副学長
- 三 学部長
- 四 研究科長
- 五 総務部長

2 委員長が必要と認めた場合は、質保証委員会の議を経て、必要な者を出席させることができる。

3 委員会の事務局は学長室に置き、事務局長は学長室長をもって充てる。

## (委員長・副委員長)

第5条 質保証委員会に、委員長および副委員長を置く。

2 委員長は、学長が務める。

3 副委員長は、委員長が指名する。

(質保証委員会の任務)

第6条 質保証委員会は、次の各号に掲げる事項を行う。

- 一 内部質保証に関する方針の策定
- 二 自己点検・自己評価に関する基本方針の策定
- 三 自己点検・自己評価に関する組織及び体制の整備
- 四 自己点検・自己評価の実施指示
- 五 自己点検・自己評価の結果に基づく改善計画の策定
- 六 自己点検・自己評価の結果に基づく各組織・各教職員への指示
- 七 自己点検・自己評価の結果に基づく改善向上に必要な支援
- 八 自己点検・自己評価結果の公表
- 九 認証評価機関への対応等
- 十 その他、内部質保証に関する事項

(各組織の任務)

第7条 本学の教育研究及び管理運営等に関する組織（以下「各組織」という）は、内部質保証の推進に努め、自己点検・自己評価及びその結果に基づく改善・向上の取り組みを行う。

- 2 各組織は、前項の取り組みを質保証委員会に報告する。

(内部質保証の方法)

第8条 質保証委員会は、内部質保証の方針及び手続きに従い、内部質保証の取り組みを実施する。

- 2 質保証委員会は、必要がある場合には、既存の関連組織に議事を付託し、または下部委員会を設けることができる。

(外部評価)

第9条 自己点検・自己評価の客観性・妥当性及び内部質保証の有効性を高めるため、外部評価を受けるものとする。

- 2 学長は、外部評価の結果を尊重する。
- 3 外部評価の詳細については、別に定める。

(規程の改廃)

第10条 この規程の改廃は、質保証委員会及び評議会の議を経て、学長が決定する。

附 則

この規程は、令和3年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、2022年4月1日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学自己点検・自己評価委員会規程

## (目的)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学学則第2条第2項及びノートルダム清心女子大学大学院学則第3条第2項の規定に基づき、ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という）における教育研究水準の改善・向上を図り、その質を自ら保証して、建学の精神及び教育の理念を実現するために、教育研究活動及び管理運営等の状況について自ら点検及び評価を行い、その結果を内部質保証推進委員会に報告することについて定める。

## (定義)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語は、当該各号の定めるところによる。

- 一 組織自己点検・自己評価 学内の各組織が行う教学系の自己点検・自己評価及び事務系の自己点検・自己評価をいう。
- 二 個人自己点検・自己評価 本学の専任職員（教員と事務職員）が個々に行う自己点検・自己評価をいう。
- 三 全学自己点検・自己評価委員会 教学部門自己点検・自己評価委員会及び事務部門自己点検・自己評価委員会からの報告内容を総括して、全学自己点検・自己評価報告書を作成し、内部質保証推進委員会へ提出する任を負う委員会をいう。
- 四 教学部門自己点検・自己評価委員会 教学部門全体の自己点検・自己評価報告書を作成し、全学自己点検・自己評価委員会へ提出する任を負う委員会をいう。
- 五 事務部門自己点検・自己評価委員会 事務部門全体の自己点検・自己評価報告書を作成し、全学自己点検・自己評価委員会へ提出する任を負う委員会をいう。

## (自己点検・自己評価の実施体制)

第3条 自己点検・自己評価の体制は組織自己点検・自己評価及び個人自己点検・自己評価の2系統、また組織自己点検・自己評価の実施は3層とし、自己点検・自己評価の実施体制は別に示す内部質保証体制に基づくものとする。

## (全学自己点検・自己評価委員会の設置)

第4条 第1条の目的を達成するために、全学自己点検・自己評価委員会（以下「全学委員会」という）を置く。

## (全学委員会の構成)

第5条 全学委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- 一 副学長
  - 二 学部長
  - 三 研究科長
  - 四 総務部長
- 2 委員長が必要と認めた場合は、全学委員会の議を経て必要な者を出席させることができる。
- 3 委員会の事務局は総務部に置き、事務局長は総務部長をもって充てる。

(全学委員会の委員長及び副委員長)

第6条 全学委員会に、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、学長が指名する副学長が務める。
- 3 副委員長は、委員長が指名する。

(全学委員会の任務)

第7条 全学委員会は、次の各号に掲げる事項を行う。

- 一 自己点検・自己評価に関する基本計画の策定及び推進
  - 二 組織自己点検・自己評価及び個人自己点検・自己評価に関する基本項目の設定
  - 三 自己点検の客観性及び有効性に関する検証
  - 四 評価結果の適切性及び妥当性に関する検証
  - 五 改善課題・改善計画の適切性及び妥当性に関する検証
  - 六 改善内容・改善状況の適切性及び妥当性に関する検証
  - 七 全学自己点検・自己評価報告書の作成
- 2 全学委員会は、IRセンター及び事務系各部署から任務の遂行に必要なデータを適宜得ることができる。

(部門委員会の設置)

第8条 自己点検・自己評価に関する実施計画の策定及び推進を行う部門委員会として、全学委員会の下に教学部門自己点検・自己評価委員会（以下「教学部門委員会」という）及び事務部門自己点検・自己評価委員会（以下「事務部門委員会」という）を置く。

- 2 部門委員会は、次の各号に掲げる事項を行う。
- 一 教学部門委員会は大学全体の教育研究活動等に関する重点改善項目の設定及び自己点検・自己評価の実施
  - 二 事務部門委員会は大学全体の学修環境・学生支援等に関する重点改善項目の設定及び自己点検・自己評価の実施
  - 三 重点改善項目に関する自己点検・自己評価の結果及び第11条に規定する各個別委員会からの報告内容を総括し、各部門の自己点検結果・自己評価結果・改善課題・改善計画・改善状況等に関する報告書を作成して、全学自己点検・自己評価委員会への提出



(教学部門自己点検・自己評価委員会の構成)

第9条 教学部門自己点検・自己評価委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- 一 学部長
- 二 研究科長
- 三 キリスト教文化研究所長
- 四 学務部長

2 教学部門自己点検・自己評価委員会の委員長は学部長の一人をもって充て、運営については当該委員会ごとに定める。

(事務部門自己点検・自己評価委員会の構成)

第10条 事務部門自己点検・自己評価委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- 一 総務部長
- 二 学務部事務部長又はそれに準ずる者
- 三 各部署の部室長及びセンター長

2 事務部門自己点検・自己評価委員会の委員長は総務部長をもって充て、運営については当該委員会ごとに定める。

(個別委員会の設置)

第11条 教学部門自己点検・自己評価委員会の下に個別委員会として、自己点検・自己評価の実施を推進する各学部自己点検・自己評価委員会、各研究科自己点検・自己評価委員会、図書館・全学共通科目等教育系及び免許資格系課程等教育系自己点検・自己評価個別委員会を設ける。

2 個別委員会は、次の各号に掲げる事項を行う。

- 一 第7条第2号の基本項目に関する自己点検・自己評価の実施
- 二 学部、研究科、図書館・全学共通科目等教育系及び免許資格系課程等教育系ごとに教育研究活動等に関する独自改善項目の設定及び自己点検・自己評価による有効性の検証
- 三 独自改善項目に関する自己点検・自己評価の結果及び第13条に規定する各改善部会からの報告内容を総括し、自己点検結果・自己評価結果・改善課題・改善計画・改善状況等に関する報告書を作成して、それぞれの部門委員会へ提出

(個別委員会の構成)

第12条 個別委員会は、次の各号に掲げる者をもって構成する。

- 一 各学部自己点検・自己評価委員会においては各学部長、各学部の学科長、合同研究室職員
- 二 各研究科自己点検・自己評価委員会においては各研究科長、各研究科の専攻主任、合同研究室職員
- 三 図書館・全学共通科目等教育系及び免許資格系課程等教育系自己点検・自己評価委員会においては学務部長、キリスト教文化研究所長、図書館長、教育系の各研究所長・各

センター長、全学共通科目主任、諸課程主任及び教職課程主任

2 個別委員会の委員長は、次の各号に掲げる者をもって充て、運営については当該委員会ごとに定める。

- 一 各学部自己点検・自己評価委員会においては各学部長
- 二 各研究科自己点検・自己評価委員会においては各研究科長
- 三 図書館・全学共通科目等教育系及び免許資格系課程等教育系自己点検・自己評価委員会においては学務部長

(改善部会の設置)

第13条 個別委員会の下に自己点検・自己評価を主体的かつ具体的に実施する改善部会を設ける。

- 一 学部自己点検・自己評価委員会の下に、各学科の自己点検・自己評価改善部会を置く。
- 二 研究科自己点検・自己評価委員会の下に、各専攻の自己点検・自己評価改善部会を置く。
- 三 図書館・全学共通科目等教育系及び免許資格系課程等教育系自己点検・自己評価委員会の下に、図書館、全学共通科目等（キ文研科目含む）、児童臨床研究所・インクルーシブ教育研究センター、地域連携・SDGs推進センター・産学連携センター、資格系課程及び教職課程の自己点検・自己評価改善部会を置く。
- 四 事務系自己点検・自己評価委員会の下に、各部署、各センターの自己点検・自己評価改善部会を置く。

2 改善部会は、次の各号に掲げる事項を行う。

- 一 教学系は教育プログラム等に関する改善必要項目の設定及び自己点検・自己評価の実施と経年的な改善
- 二 事務系は担当業務に関する改善必要項目の設定及び自己点検・自己評価の実施と経年的な改善
- 三 事務系は第7条第2号の基本項目に関する自己点検・自己評価の実施
- 四 自己点検結果・自己評価結果・改善課題・改善計画・改善状況等について、それぞれの個別委員会へ報告

(改善部会の構成)

第15条 改善部会は、各研究科、各専攻、各学部、各学科、図書館、全学共通科目等（キリスト教文化研究所含む）、児童臨床研究所、インクルーシブ教育研究センター、地域連携・SDGs推進センター、産学連携センター所属教職員、全学共通科目委員、教職課程を含む免許資格系課程等関係の教員及び事務職員、事務系各部署所属の専任職員をもって構成する。

2 改善部会の責任者は、各研究科、各専攻、各学部、各学科、図書館、各研究所、各センター、事務系各部署の長、全学共通科目主任、教職課程主任及び諸課程主任をもって充て、運営については改善部会ごとに定める。

(個人自己点検・自己評価)

第16条 個人自己点検・自己評価は、内部質保証推進委員会委員会による自己点検・評価に関する基本方針に基づいて、専任職員自らが点検・評価を行い、その結果を指示された手続きで全学委員会へ報告するものとする。

(規程の改廃)

第17条 この規程の改廃は、内部質保証推進委員会及び評議会の議を経て学長が決定する。

附 則

この規程は、令和3年7月1日から施行する。

附 則

この規程は、2022年4月1日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学SD等推進委員会規程

### (設置)

第1条 ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）は、本学の教育理念の実現に向け、スタッフ・ディベロップメント（以下「SD」という。）を積極的に推進するために、ノートルダム清心女子大学SD等推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。

### (目的)

第2条 委員会は、大学設置基準（昭和31年文部省令第28号）第42条の3に基づき、本学の教職員の能力開発及び組織間の連携を推進し、組織的な能力開発に取り組むことを目的とする。

### (役割)

第3条 委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事項を審議するとともに、組織的な取り組みを推進するための具体的方策を学長に提案する。

- (1) 教職員の能力開発に資する企画・立案
- (2) SD研修プログラムの開発・実施
- (3) SD活動に関する情報の収集と提供
- (4) その他SD等の推進に関して学長の諮問する事項

2 学長は、委員会の提案を受け、学長諮問会に諮り、学内実施体制を整備する。

3 SDの実施方針については、別に定める。

### (構成)

第4条 委員会は、次の者で構成され、学長が委嘱する。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 各学部長
- (4) 各研究科長
- (5) 総務部長
- (6) 学長室長
- (7) その他学長が必要と認めた者

2 委員長は、学長とする。

3 委員長は、審議課題に係る企画、立案を主導すると共に、委員会を運営するものとする。

4 委員会の事務は、総務部が行う。

### (会議)

第5条 委員会は、必要に応じ委員長が招集し、その議長を務める。

2 委員長は、必要と認めた場合、委員以外の者を出席させることができる。

### (改廃)

第6条 この規程の改廃は、委員会及び評議会の審議を経て学長が決定する。

### 附 則

この規程は、2019年9月20日から施行する。

附 則

この規程は、2021年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2022年4月1日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学 FD 等推進委員会規程

## (目的及び設置)

第1条 ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）は、本学の教育理念の実現に向け、ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）を積極的に推進し、本学の教育活動の質向上と発展を図ることを目的として、ノートルダム清心女子大学 FD 等推進委員会（以下「委員会」という。）を置く。

## (審議事項)

第2条 委員会は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項を審議し、必要な事項を処理する。

- 一 FD 推進のための企画・立案及び実施に関する事項
- 二 学生による授業評価アンケートの企画・実施・分析に関する事項
- 三 FD 活動に関する情報の収集と提供に関する事項

## (構成)

第3条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- 一 副学長（教学担当）
  - 二 学務部長及び学務部長補佐（教務担当）
  - 三 学部長
  - 四 本学の教職員で、学長の指名する者
  - 五 その他、委員会が必要と認めた者
- 2 委員会に委員長を置く。委員長は副学長（教学担当）とする。
- 3 委員の任期は1年とする。但し再任は妨げない。

## (運営)

第4条 委員会は、委員長が招集する。

- 2 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員が、その職務を代行する。
- 3 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。可否同数のときは、委員長がこれを決する。
- 4 委員会は、必要に応じ、委員以外の者の出席を求めて意見を聞くことができる。

## (事務局)

第5条 委員会の事務局は、学務部に置く。

## (改廃)

第6条 この規程の改廃は、委員会及び教授会の議を経て学長が決定する。

## 附 則

この規程は、2019年9月20日から施行する。

## ノートルダム清心女子大学アドバイザー制に関する規程

(趣旨)

第1条 ノートルダム清心女子大学（以下「本学」という。）は、学生一人ひとりにはかけがえのない尊い存在であるとの本学の基本理念のより良い実践を図るため、ノートルダム清心女子大学アドバイザー制（以下「アドバイザー制」という。）を設ける。

(アドバイザー教員の決定)

第2条 アドバイザー教員は、本学の専任教員があたるものとする。

2 アドバイザー教員が担当する学生数等については、各学科において定める。

(アドバイザー委員の任務)

第3条 アドバイザー教員は、次の各号に掲げる事項に関し、担当する学生が安心した学生生活を送れるよう、個別の相談に応じるものとする。

- 一 履修登録・方法、学修内容等、学修に関する事
- 二 休学、退学、転学科、復学等、学籍異動に関する事
- 三 進学、留学、卒業後の進路等、将来の進路に関する事
- 四 健康問題、人間関係等、心配事や悩み事に関する事
- 五 奨学金等の修学支援に関する事
- 六 その他学生生活に関する事

2 アドバイザー教員は、前項に掲げる任務の他、緊急事態が発生した際は、担当する学生と直ちに連絡が取れる体制を整えておくものとする。

(委員会の設置)

第4条 第1条の趣旨を遂行できるようアドバイザー委員会を設け、情報共有・情報交換するとともに、制度の運用方法等に関し必要な事項を審議するものとする。

(委員会の構成)

第5条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。

- 一 学部長
- 二 学科長
- 三 学務部長及び学務部長補佐（学生担当）
- 四 本学の教職員で、学長の指名する者
- 五 その他、委員会が必要と認めた者

2 委員会に委員長を置く。委員長は学長が指名した者とする。

3 委員の任期は2年とする。但し再任は妨げない。

(委員会の運営)

第6条 委員会は、委員長が招集する。

2 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長が指名した委員が、その職務を代行する。

3 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。可否同数のときは、委員長がこれを決する。

4 委員会は、必要に応じ、委員以外の者の出席を求めて意見を聞くことができる。  
(事務)

第7条 アドバイザー制に関する事務局は、学務部に置く。  
(改廃)

第8条 この規程の改廃は、委員会及び教授会の議を経て学長が決定する。

#### 附 則

この規程は、2020年6月4日から施行する。



## ノートルダム清心女子大学キャリアサポート委員会規程

## (趣旨)

第1条 この規程は、ノートルダム清心女子大学（以下、「本学」という。）キャリアサポート委員会（以下、「委員会」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

## (目的)

第2条 委員会は、本学の学生及び卒業生（以下、「学生等」という。）の進路・就職に関する次の各号に掲げる事項について情報共有・情報交換するとともに、必要に応じて審議することを目的とする。

- (1) 学生等の進路・就職支援体制及び計画に関する事項
- (2) 学生等のインターンシップに関する事項
- (3) 企業に対する広報活動に関する事項
- (4) 各学科における学生等への就職指導に係る連絡調整に関する事項
- (5) その他、進路・就職に関する必要な事項

## (構成)

第3条 委員会は、次の各号の委員をもって構成する。委員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

- (1) キャリアサポートセンター長
  - (2) 各学科から選出された教員1名
  - (3) 英語教育センターから選出された教員1名
- 2 前項第2号から3号までの委員は、教授会の指名により、学長が委嘱する。
- 3 第1項の委員に欠員が生じた場合、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

## (委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、前条第1項第1号に規定する委員をもって充てる。

- 2 委員会は、委員長が招集し開催する。
- 3 委員長に事故あるときは、他の委員から委員長を互選し、委員長の職務を代行する。

## (議決)

第5条 委員会は、委員の3分の2以上の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。可否同数のときは、委員長がこれを決する。

## (委員以外の出席)

第6条 委員長は、必要あるときは委員以外の者の出席を求め、意見を聞くことができる。

## (下部組織の設置)

第7条 委員会に、専門的事項を協議、検討するため、ワーキンググループ等必要な下部組織を置くことができる。

- 2 下部組織に必要な事項は、委員会が別に定める。

(庶務)

第8条 委員会の事務は、キャリアサポートセンターにおいて処理する。

(その他)

第9条 この規程に定めるもののほか、委員会の運営に必要な事項は、委員会が定める。

(規程の改廃)

第10条 この規程の改廃は、委員会及び教授会の審議を経て、学長が決定する。

附則

1 この規程は、2020年1月9日から施行する。

附則

1 この規程は、2021年4月1日から施行する。